

厚生労働大臣 殿

開設者名 国立大学法人筑波大学長 永田 恭介

筑波大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和5年度の業務に関して報告します。

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1
氏名	国立大学法人筑波大学長 永田 恭介

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

筑波大学附属病院

3 所在の場所

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2-1-1
電話(029) 853 - 3900

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

<input type="radio"/>	1 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
<input type="radio"/>	2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜

(注) 上記のいずれかを選択し○を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1)内科

内科				有			
内科と組み合わせた診療科名等							
<input type="radio"/>	1呼吸器内科	<input type="radio"/>	2消化器内科	<input type="radio"/>	3循環器内科	<input type="radio"/>	4腎臓内科
	5神経内科	<input type="radio"/>	6血液内科		7内分泌内科		8代謝内科
<input type="radio"/>	9感染症内科		10アレルギー疾患内科またはアレルギー科			11リウマチ科	

診療実績

「5 神経内科」にて提供される医療は、「脳神経内科」にて提供している。
「7 内分泌内科」及び「8 代謝内科」にて提供される医療は、「内分泌・代謝・糖尿病内科」にて提供している。
「10 アレルギー疾患内科またはアレルギー科」及び「11 リウマチ科」にて提供される医療は、「膠原病・リウマチ・アレルギー内科」にて提供している。

(注) 1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2) 外科

外科						有	
外科と組み合わせた診療科名							
○	1呼吸器外科		2消化器外科		3乳腺外科		4心臓外科
	5血管外科	○	6心臓血管外科		7内分泌外科	○	8小児外科
診療実績							
「2 消化器外科」にて提供される医療は、「消化器・移植外科」にて提供している。 「3 乳腺外科」及び「7 内分泌外科」にて提供される医療は、「乳腺・甲状腺・内分泌外科」にて提供している。							

- (注) 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること(「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと)。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

○	1精神科		2小児科	○	3整形外科	○	4脳神経外科
○	5皮膚科	○	6泌尿器科		7産婦人科	○	8産科
○	9婦人科	○	10眼科		11耳鼻咽喉科		12放射線科
○	13放射線診断科		14放射線治療科	○	15麻酔科	○	16救急科

- (注) 標榜している診療科名に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科						有	
歯科と組み合わせた診療科名							
	1小児歯科		2矯正歯科	○	3歯科口腔外科		
歯科の診療体制							
医科と同じ							

- 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に○印を付けること。
(注) 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1	腫瘍内科	2	形成外科	3	リハビリテーション科	4	頭頸部・耳鼻いんこう科	5	病理診断科
6	脳卒中科	7	小児内科	8	腫瘍放射線科	9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

- (注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
30				779	809

(単位: 床)

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計
医師	688	49	690.5
歯科医師	21	0	21
薬剤師	74	5	78.5
保健師	1	1	1.6
助産師	79	3	81.5
看護師	957	36	980.3
准看護師	0	0	0
歯科衛生士	3	0	3
管理栄養士	14	1	14.3

職種	員数
看護補助者	36
理学療法士	39
作業療法士	18
視能訓練士	8
義肢装具士	0
臨床工学士	38
栄養士	9
歯科技工士	3
診療放射線技師	62

職種	員数	
診療エックス線技師	0	
臨床検査	臨床検査技師	92
	衛生検査技師	0
	その他	0
あん摩マッサージ指圧師	0	
医療社会事業従事者	20	
その他の技術員	12	
事務職員	259	
その他の職員	108	

- 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

(注) 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
総合内科専門医	69	眼科専門医	12
外科専門医	45	耳鼻咽喉科専門医	10
精神科専門医	12	放射線科専門医	20
小児科専門医	29	脳神経外科専門医	21
皮膚科専門医	5	整形外科専門医	26
泌尿器科専門医	13	麻酔科専門医	20
産婦人科専門医	17	救急科専門医	8
		合計	307

- 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。

(注) 2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (平松 祐司)

任命年月日 令和 6 年 4 月 1 日

附属病院長 (R6.4.1～現在)
 医療安全ミーティングメンバー (R5.4.1～現在)
 附属病院副病院長 (H30.4.1～R6.3.31)
 リスクマネジメント委員会 (H30.4.1～現在(委員長))
 リスクマネジメント委員会事務小委員会 (R5.4.1～現在(委員長))
 組織RM (H16.4.1～R6.3.31)

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	668.5 人	8.8 人	677.3 人
1日当たり平均外来患者数	1,767.50 人	66.9 人	1,834.40 人
1日当たり平均調剤数			2,171 剤
必要医師数			173 人
必要歯科医師数			2 人
必要薬剤師数			28 人
必要(准)看護師数			405 人

1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。

2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。

(注) 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二條

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要			
			病床数		心電計	有
集中治療室	457.67 m ²	鉄筋コンクリート	人工呼吸装置	有	心細動除去装置	有
			その他の救急蘇生装置	有	ペースメーカー	有
無菌病室等	[固定式の場合]	床面積	684.49	m ²	病床数	35 床
	[移動式の場合]	台数	0	台		
医薬品情報管理室	[専用室の場合]	床面積	43.91 m ²			
	[共用室の場合]	共用する室名				
化学検査室	67.6 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	尿定性検査機、尿定量検査機		
細菌検査室	170.41 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	血液培養機、薬剤感受装置		
病理検査室	384.6 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	包埋装置、染色・封入装置、超純水製造装置		
病理解剖室	54 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	解剖台		
研究室	801.76 m ²	鉄筋コンクリート	(主な設備)	机、椅子、書棚、PC		
講義室	2434 m ²	鉄筋コンクリート	室数	17 室	収容定員	2,132 人
図書室	2793 m ²	鉄筋コンクリート	室数	1 室	蔵書数	179,100 冊程度

(注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。

2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。

11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率	85.9	%	逆紹介率	81.0	%
算出根拠	A: 紹介患者の数		17,768		人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		17,548		人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		831		人
	D: 初診の患者の数		21,663		人

1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
柳田 国夫	東京医科大学茨城医療 センター 副院長	○	医療機関の副院長であ り、病院管理及び医療安 全に係る業務経験を有し ているため	無	1
宮本 恭子	茨城県がん教育推進協 議会委員		患者・家族の支援団体の 活動をしており、医療を 受ける立場から意見を述 べることができるため	無	2
陰山 俊治	国立大学法人筑波大学 監事 (元公益財団法人ヒュー マンサイエンス振興財団 管理部長)		監事であり、公正不偏な 立場から医療を受けるも のとして意見を述べるこ とができるため	有	2
重田 育照	国立大学法人筑波大学 副学長・理事(研究担当)		研究を担当する副学長・ 理事として、及び学識経 験者として意見を述べる ことができるため	有	1
村上 正子	名古屋大学 大学院法学研究科 教授		法学の専門家として、 法律について豊富な専 門知識と実務経験を有す るため	無	1
小池 竜司	東京医科歯科大学 病院長補佐		感染対策の第一人者とし て医療の安全管理に詳し く、臨床試験の専門家で もあるため	無	1

「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

- (注)
1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
 3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
筑波大学附属病院のホームページにて公表している	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数 (人)
陽子線治療	97
ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	24
細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	6
先進医療の種類合計	3
扱い患者数の合計(人)	127人

(注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注) 2 「扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
テモゾロミド用量強化療法 膠芽腫(初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限る。)	1
陽子線治療 根治切除が可能な肝細胞がん(初発のものであり、単独で発生したものであって、その長径が三センチメートルを超え、かつ、十二センチメートル未満のものに限る。) 【陽子線治療を実施する施設】	1
術後のアスピリン経口投与療法	3
メホルミン経口投与及びテモゾロミド経口投与の併用療法	2
先進医療の種類合計	4
扱い患者数の合計(人)	7人

(注)1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注)2 「扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類合計数	0
扱い患者数の合計(人)	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	12	66	IgA腎症	53
2	筋萎縮性側索硬化症	27	67	多発性嚢胞腎	96
3	脊髄性筋萎縮症	6	68	黄色靱帯骨化症	18
4	原発性側索硬化症	0	69	後縦靱帯骨化症	90
5	進行性核上性麻痺	7	70	広範脊柱管狭窄症	2
6	パーキンソン病	183	71	特発性大腿骨頭壊死症	97
7	大脳皮質基底核変性症	2	72	下垂体性ADH分泌異常症	28
8	ハンチントン病	2	73	下垂体性TSH分泌亢進症	5
9	神経有棘赤血球症	0	74	下垂体性PRL分泌亢進症	4
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2	75	クッシング病	8
11	重症筋無力症	153	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	2
12	先天性筋無力症候群	0	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	27
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	136	78	下垂体前葉機能低下症	127
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	34	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2
15	封入体筋炎	11	80	甲状腺ホルモン不応症	0
16	クロー・深瀬症候群	1	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1
17	多系統萎縮症	14	82	先天性副腎低形成症	0
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	39	83	アジソン病	0
19	ライムゾーム病	15	84	サルコイドーシス	99
20	副腎白質ジストロフィー	1	85	特発性間質性肺炎	18
21	ミトコンドリア病	20	86	肺動脈性肺高血圧症	46
22	もやもや病	33	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0
23	プリオン病	0	88	慢性血栓性肺高血圧症	36
24	亜急性硬化性全脳炎	0	89	リンパ管筋腫症	2
25	進行性多巣性白質脳症	0	90	網膜色素変性症	29
26	HTLV-1関連脊髄症	1	91	バッド・キアリ症候群	1
27	特発性基底核石灰化症	0	92	特発性門脈圧亢進症	1
28	全身性アミロイドーシス	50	93	原発性胆汁性肝硬変	8
29	ウルリッヒ病	0	94	原発性硬化性胆管炎	7
30	遠位型ミオパチー	6	95	自己免疫性肝炎	19
31	ベスレムミオパチー	0	96	クローン病	127
32	自己貧食空胞性ミオパチー	0	97	潰瘍性大腸炎	195
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	98	好酸球性消化管疾患	0
34	神経線維腫症	13	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	3
35	天疱瘡	16	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
36	表皮水疱症	4	101	腸管神経節細胞減少症	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	8	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	103	CFC症候群	0
39	中毒性表皮壊死症	1	104	コステロ症候群	0
40	高安動脈炎	49	105	チャージ症候群	0
41	巨細胞性動脈炎	2	106	クリオピリン関連周期熱症候群	1
42	結節性多発動脈炎	12	107	全身型若年性特発性関節炎	6
43	顕微鏡的多発血管炎	59	108	TNF受容体関連周期性症候群	0
44	多発血管炎性肉芽腫症	17	109	非典型溶血性尿毒症症候群	0
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	31	110	ブラウ症候群	0
46	悪性関節リウマチ	19	111	先天性ミオパチー	3
47	パージャール病	6	112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	2	113	筋ジストロフィー	30
49	全身性エリテマトーデス	513	114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	195	115	遺伝性周期性四肢麻痺	2
51	全身性強皮症	121	116	アトピー性脊髄炎	0
52	混合性結合組織病	54	117	脊髄空洞症	4
53	シェーグレン症候群	85	118	脊髄髄膜瘤	1
54	成人スチル病	25	119	アイザックス症候群	0
55	再発性多発軟骨炎	4	120	遺伝性ジストニア	2
56	ペーチェット病	71	121	神経フェリチン症	0
57	特発性拡張型心筋症	64	122	脳表ヘモジデリン沈着症	0
58	肥大型心筋症	30	123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0
59	拘束型心筋症	0	124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1
60	再生不良性貧血	62	125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	1
61	自己免疫性溶血性貧血	9	126	ペリー症候群	0
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	11	127	前頭側頭葉変性症	1
63	突発性血小板減少性紫斑病	31	128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	0
64	血栓性血小板減少性紫斑病	2	129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0
65	原発性免疫不全症候群	19	130	先天性無痛無汗症	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

131	アレキサンダー病	0	198	4p欠失症候群	0
132	先天性核上性球麻痺	0	199	5p欠失症候群	0
133	メビウス症候群	0	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	201	アンジェルマン症候群	1
135	アイカルディ症候群	0	202	スミス・マギニス症候群	0
136	片側巨脳症	0	203	22q11.2欠失症候群	1
137	限局性皮質異形成	1	204	エマヌエル症候群	0
138	神経細胞移動異常症	1	205	脆弱X症候群関連疾患	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	206	脆弱X症候群	0
140	ドラベ症候群	1	207	総動脈幹遺残症	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	208	修正大血管転位症	1
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	209	完全大血管転位症	6
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	210	単心室症	11
144	レノックス・ガストー症候群	1	211	左心低形成症候群	0
145	ウエスト症候群	4	212	三尖弁閉鎖症	1
146	大田原症候群	1	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1
147	早期ミオクロニー脳症	0	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	215	ファロー四徴症	11
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	1	216	両大血管右室起始症	3
150	環状20番染色体症候群	0	217	エプスタイン病	5
151	ラスムッセン脳炎	2	218	アルポート症候群	2
152	PCDH19関連症候群	0	219	ギャロウェイ・モフト症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	3	220	急速進行性糸球体腎炎	31
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	221	抗糸球体基底膜腎炎	2
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	222	一次性ネフローゼ症候群	49
156	レット症候群	1	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	2
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	224	紫斑病性腎炎	9
158	結節性硬化症	23	225	先天性腎性尿崩症	0
159	色素性乾皮症	0	226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	3
160	先天性魚鱗癬	1	227	オスラー病	7
161	家族性良性慢性天疱瘡	1	228	閉塞性細気管支炎	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	12	229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2
163	特発性後天性全身性無汗症	3	230	肺胞低換気症候群	0
164	眼皮膚白皮症	1	231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	0	232	カーニー複合	1
166	弾性線維性仮性黄色腫	1	233	ウォルフラム症候群	0
167	マルファン症候群	12	234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0
168	エーラス・ダンロス症候群	3	235	副甲状腺機能低下症	1
169	メンケス病	0	236	偽性副甲状腺機能低下症	2
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0
171	ウィルソン病	5	238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1
172	低ホスファターゼ症	0	239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0
173	VATER症候群	0	240	フェニルケトン尿症	3
174	那須・ハコラ病	0	241	高チロシン血症1型	0
175	ウィーバー症候群	0	242	高チロシン血症2型	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	243	高チロシン血症3型	0
177	有馬症候群	0	244	メープルシロップ尿症	0
178	モワット・ウィルソン症候群	1	245	プロピオン酸血症	0
179	ウィリアムズ症候群	2	246	メチルマロン酸血症	0
180	ATR-X症候群	0	247	イソ吉草酸血症	0
181	クルーゾン症候群	0	248	グルコーストランスporter-1欠損症	0
182	アペール症候群	0	249	グルタル酸血症1型	0
183	ファイファー症候群	0	250	グルタル酸血症2型	1
184	アントレー・ピクスラー症候群	0	251	尿素サイクル異常症	0
185	コフィン・シリス症候群	0	252	リジン尿性蛋白不耐症	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	0	253	先天性葉酸吸収不全	0
187	歌舞伎症候群	0	254	ポルフィリン症	0
188	多脾症候群	0	255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0
189	無脾症候群	4	256	筋型糖原病	0
190	鰓耳腎症候群	0	257	肝型糖原病	1
191	ウェルナー症候群	0	258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0
192	コケイン症候群	0	259	レンチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0
193	プラダー・ウィリ症候群	1	260	シトステロール血症	0
194	ソトス症候群	0	261	タンジール病	1
195	ヌーナン症候群	1	262	原発性高カイトロミクロン血症	0
196	ヤング・シンブソン症候群	0	263	脳腫黄色腫症	0
197	1p36欠失症候群	0	264	無 β リポタンパク血症	0

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

265	脂肪萎縮症	0	329	無虹彩症	1
266	家族性地中海熱	6	330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0
267	高IgD症候群	0	331	特発性多中心性キャスルマン病	14
268	中條・西村症候群	0	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	1	334	脳クレアチン欠乏症候群	0
271	強直性脊椎炎	12	335	ネフロン癆	1
272	進行性骨化性線維異形成症	0	336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	337	ホモシスチン尿症	0
274	骨形成不全症	0	338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	339	MECP2重複症候群	0
276	軟骨無形成症	0	340	線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を含む。)	0
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	1	341	TRPV4異常症	0
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0			
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0			
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	1			
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1			
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0			
283	後天性赤芽球癆	4			
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0			
285	ファンconi貧血	0			
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0			
287	エプスタイン症候群	0			
288	自己免疫性出血病XIII	0			
289	クローンカイト・カナダ症候群	0			
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0			
291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型)	0			
292	総排泄腔外反症	0			
293	総排泄腔遺残	0			
294	先天性横隔膜ヘルニア	0			
295	乳幼児肝巨大血管腫	0			
296	胆道閉鎖症	5			
297	アラジール症候群	1			
298	遺伝性膵炎	0			
299	嚢胞性線維症	1			
300	IgG4関連疾患	35			
301	黄斑ジストロフィー	3			
302	レーベル遺伝性視神経症	2			
303	アッシャー症候群	0			
304	若年発症型両側性感音難聴	1			
305	遅発性内リンパ水腫	0			
306	好酸球性副鼻腔炎	30			
307	カナバン病	0			
308	進行性白質脳症	0			
309	進行性ミオクローヌステんかん	0			
310	先天異常症候群	0			
311	先天性三尖弁狭窄症	0			
312	先天性僧帽弁狭窄症	0			
313	先天性肺静脈狭窄症	0			
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0			
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)／L MX1B関連腎症	0			
316	カルニチン回路異常症	0			
317	三頭酵素欠損症	0			
318	シトリン欠損症	1			
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0			
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0			
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0			
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	0			
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0			
324	メチルグルタコン酸尿症	0			
325	遺伝性自己炎症疾患	1			
326	大理石骨病	0			
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	1			
328	前眼部形成異常	0			

(注)「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

疾患数	166
合計患者数(人)	3,863

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
医療DX推進体制整備加算	感染対策向上加算の注2に規定する指導強化加算
地域歯科診療支援病院歯科初診料	感染対策向上加算の注5に規定する抗菌薬適正使用体制加算
歯科外来診療医療安全対策加算2	患者サポート体制充実加算
歯科外来診療感染対策加算4	重症患者初期支援充実加算
歯科診療特別対応連携加算	褥瘡ハイリスク患者ケア加算
特定機能病院入院基本料	ハイリスク妊娠管理加算
特定機能病院入院基本料の注10に規定する入院栄養管理体制加算	ハイリスク分娩管理加算
救急医療管理加算	呼吸ケアチーム加算
超急性期脳卒中加算	術後疼痛管理チーム加算
診療録管理体制加算1	後発医薬品使用体制加算2
医師事務作業補助体制加算1(15対1)	病棟薬剤業務実施加算1
急性期看護補助体制加算(50対1)	病棟薬剤業務実施加算2
急性期看護補助体制加算の注4に規定する看護補助体制充実加算2	データ提出加算
看護職員夜間配置加算(12対1配置加算1)	入退院支援加算2
療養環境加算	入退院支援加算の注4に掲げる地域連携診療計画加算
重症者等療養環境特別加算	入退院支援加算の注7に掲げる入院時支援加算
無菌治療室管理加算1	精神疾患診療体制加算
無菌治療室管理加算2	精神科急性期医師配置加算
放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素)	地域医療体制確保加算
緩和ケア診療加算	特定集中治療室管理料4
精神科身体合併症管理加算	特定集中治療室管理料の注1に規定する算定上限日数に関する基準
精神科リエゾンチーム加算	特定集中治療室管理料の注2に規定する小児加算
摂食障害入院医療管理加算	特定集中治療室管理料の注4に規定する早期離床・リハビリテーション加算
栄養サポートチーム加算	特定集中治療室管理料の注5に規定する早期栄養介入管理加算
医療安全対策加算1	ハイケアユニット入院医療管理料1
感染対策向上加算1	脳卒中ケアユニット入院医療管理料
総合周産期特定集中治療室管理料	

新生児治療回復室入院医療管理料	
小児入院医療管理料1	
小児入院医療管理料の注2に規定する加算 (保育士2名以上の場合)	
小児入院医療管理料の注9に規定する病棟薬 剤業務実施加算	
短期滞在手術等基本料1	
看護職員処遇改善評価料 67	
外来・在宅ベースアップ評価料 (I)	
歯科外来・在宅ベースアップ評価料 (I)	
入院ベースアップ評価料84	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療料)

施設基準の種類	施設基準の種類
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算
糖尿病合併症管理料	がん治療連携計画策定料
がん性疼痛緩和指導管理料	ハイリスク妊産婦連携指導料1
がん性疼痛緩和指導管理料の注2に規定する難治性がん疼痛緩和指導管理加算	ハイリスク妊産婦連携指導料2
がん患者指導管理料イ	肝炎インターフェロン治療計画料
がん患者指導管理料ロ	薬剤管理指導料
がん患者指導管理料ハ	検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
がん患者指導管理料ニ	医療機器安全管理料1
外来緩和ケア管理料	医療機器安全管理料2
移植後患者指導管理料(臓器移植後)	医療機器安全管理料(歯科)
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	歯科疾患管理料の注11に規定する総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料
糖尿病透析予防指導管理料	在宅植込型補助人工心臓(非拍動流型)指導管理料
乳腺炎重症化予防・ケア指導料	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
婦人科特定疾患治療管理料	在宅経肛門的自己洗腸指導管理料
腎代替療法指導管理料	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定
一般不妊治療管理料	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)
生殖補助医療管理料2	遺伝学的検査の注1に規定する施設基準
二次性骨折予防継続管理料1	遺伝学的検査の注2に規定する施設基準
二次性骨折予防継続管理料3	骨髄微小残存病変量測定
下肢創傷処置管理料	BRCA1/2遺伝子検査
慢性腎臓病透析予防指導管理料	がんゲノムプロファイリング検査
院内トリアージ実施料	先天性代謝異常症検査
外来放射線照射診療料	抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV9)抗体
外来腫瘍化学療法診療料1	抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)
外来腫瘍化学療法診療料の注8に規定する連携充実加算	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
ニコチン依存症管理料	検体検査管理加算IV
国際標準検査管理加算	乳房MRI撮影加算
遺伝カウンセリング加算	小児鎮静下MRI撮影加算
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	頭部MRI撮影加算

心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	外来化学療法加算1
胎児心エコー法	無菌製剤処理料
ヘッドアップティルト試験	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
長期継続頭蓋内脳波検査	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
長期脳波ビデオ同時記録検査1	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
脳波検査判断料1	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
神経学的検査	摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2
補聴器適合検査	がん患者リハビリテーション料
全視野精密網膜電図	歯科口腔リハビリテーション料2
ロービジョン検査判断料	救急患者精神科継続支援料
コンタクトレンズ検査料1	精神科ショート・ケア「大規模なもの」
小児食物アレルギー負荷検査	精神科デイ・ケア「大規模なもの」
内服・点滴誘発試験	医療保護入院等診療料
CT透視下気管支鏡検査加算	エタノールの局所注入(甲状腺)
精密触覚機能検査	エタノールの局所注入(副甲状腺)
画像診断管理加算1	人工腎臓
画像診断管理加算4	導入期加算3及び腎代替療法実績加算
遠隔画像診断	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
CT撮影及びMRI撮影	血漿交換療法の注2に規定する難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法
冠動脈CT撮影加算	血漿交換療法の注3に規定する移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法
血流予備量比コンピューター断層撮影	ストーマ合併症加算
心臓MRI撮影加算	歩行運動処置(ロボットスーツによるもの)
手術用顕微鏡加算	経外耳道的内視鏡下鼓室形成術
歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算	植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術
CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	人工中耳植込術
有床義歯修理及び有床義歯内面適合法の歯科技工加算1及び2	人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術、植込型骨導補聴器交換術及び人工中耳用
皮膚悪性腫瘍切除術(皮膚悪性腫瘍センチネルリンパ節生検加算を算定する場合に限る)	内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)
自家脂肪注入	経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うものに限る)
組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)
骨悪性腫瘍、類骨骨腫及び四肢軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)
後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの)	内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術

椎間板内酵素注入療法	内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術
腫瘍脊椎骨全摘術	頭頸部悪性腫瘍光線力学療法(歯科診療以外の診療に係るものに限る。)
緊急穿頭血腫除去術	頭頸部悪性腫瘍光線力学療法(歯科診療に係るものに限る。)
原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算	乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)
内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術	乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)
頭蓋骨形成手術(骨移動を伴うものに限る。)	乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))
脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの(7本以上の電極による場合)に限る。)	胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)	胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
角結膜悪性腫瘍切除手術	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
角膜移植術(内皮移植加算)	胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉を超えるものに限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))	肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併 切除を伴うもの)に限る。)
緑内障手術(流出路再建術(眼内法))	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除及び肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)
緑内障手術(濾過胞再建術(needle 法))	食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、陰腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
網膜再建術	経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
経皮的冠動脈ステント留置術	内視鏡的逆流防止粘膜切除術
胸腔鏡下弁形成術	腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)
胸腔鏡下弁置換術	腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
経カテーテル弁置換術(経皮的冠動脈弁置換術)	腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
経カテーテル弁置換術(経皮的肺動脈弁置換術)	腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
経皮的僧帽弁クリップ術	バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術
胸腔鏡下心房中隔欠損閉鎖術	腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)
不整脈手術(左心耳閉鎖術(腹腔鏡下によるもの)及び経カテーテル的の手術によるもの)に限る。)	胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)
経皮的中隔心筋焼灼術	腹腔鏡下肝切除術

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	生体部分肝移植術
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 (リードレスペースメーカー)	腹腔鏡下腓腫瘍摘出術
両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)	腹腔鏡下腓体尾部腫瘍切除術
両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)	腹腔鏡下腓頭部腫瘍切除術及び腹腔鏡下腓中央切除術
植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極除去術	同種死体腓移植術、同種死体腓腎移植術
植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)	内視鏡的小腸ポリープ切除術
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)	腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	腹腔鏡下副腎摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの) 腹腔鏡下副腎髄質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
補助人工心臓	腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
小児補助人工心臓	腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
植込型補助人工心臓(非拍動流型)	同種死体腎移植術
経皮的下肢動脈形成術	生体腎移植術
腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)	膀胱水圧拡張術
腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
骨盤内悪性腫瘍及び腹腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)、埋没陰茎手術及び陰嚢水腫手術(鼠径部切開によるもの)	麻酔管理料(Ⅱ)の注2に規定する周術期薬剤管理加算
精巣内精子採取術	放射線治療専任加算
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	外来放射線治療加算
腹腔鏡下仙骨腫固定術	遠隔放射線治療計画加算
腹腔鏡下腔式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	高エネルギー放射線治療
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)	1回線量増加加算
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)	強度変調放射線治療(IMRT)
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	画像誘導放射線治療加算(IGRT)
腹腔鏡下子宮癒痕部修復術	体外照射呼吸性移動対策加算
胎児胸腔・羊水腔シャント術	定位放射線治療
胎児輸血術	定位放射線治療呼吸性移動対策加算

胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)(医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術)	粒子線治療
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に規定する手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。)	粒子線治療適応判定加算
医科点数表第2章第10部手術の通則の19に規定する手術(遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術)	粒子線治療医学管理加算
輸血管管理料1	画像誘導密封小線源治療加算
貯血式自己血輸血管管理体制加算	保険医療機関間の連携による病理診断
コーディネート体制充実加算	保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製
同種クリオプレシピテート作製術	保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による迅速細胞診
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	病理診断管理加算2
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	悪性腫瘍病理組織標本加算
歯周組織再生誘導手術	クラウン・ブリッジ維持管理料
広範囲顎骨支持型装置埋入手術	麻酔管理料(Ⅰ)
歯根端切除手術の注3に規定する	麻酔管理料(Ⅰ)の注5に規定する周術期薬剤管理加算
	麻酔管理料(Ⅱ)

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)	・
・血漿交換療法の注2に規定する難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレンス療法	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。

(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二〇年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	○1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	週3回程度	
剖 検 の 状 況	剖検症例数(例)	19症例
	剖検率(%)	5%

(注) 1 「臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況」欄については、選択肢の1・2どちらかを選択する(○で囲む等)こと。

(注) 2 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

	研究課題名	研究者代表者氏名	所属診療科名	金額(円)	補助元又は委託元
1	コロナ禍で戦う支援者のモラルを護る心理的支援技術の開発研究	太刀川 弘和	茨城県災害・地域精神医学研究センター	4,030,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
2	社会的孤立の生成プロセス解明と介入法開発:健康な「個立」を目指して	太刀川 弘和	茨城県災害・地域精神医学研究センター	22,915,100	委 JST/戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)
3	心の悩みに関するAIチャットボット導入に係る自殺予防研究事業	太刀川 弘和	茨城県災害・地域精神医学研究センター	1,000,000	委 茨城県 心の悩みに関するAIチャットボット導入に係る自殺予防研究事業
4	移植筋膜の生着メカニズムの解明と再生医療を融合した新しい移植法の開発	佐々木 薫	形成外科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
5	バイオフィルムの可視化に基づく新たな慢性創傷のプロトコルの確率	相原 有希子	形成外科	1,170,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
6	疎性結合組織生着メカニズムの解明～重度四肢外傷におけるFix&PAT確立へ～	大島 純弥	形成外科	1,950,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
7	ヒト造血幹細胞の不均一性の解明と機能制御	錦井 秀和	血液内科	1,430,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
8	‘脂質の質’をターゲットとした新規白血病治療法の開発	加藤 貴康	血液内科	2,000,000	補 一般社団法人日本血液学会
9	本邦における初発急性前骨髄球性白血病に対するATRA・ATO併用分化誘導療法の確立	横山 泰久	血液内科	19,500,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
10	一細胞解析を応用した新規T細胞の機能と誘導法の探索	安部 佳亮	血液内科	2,000,000	補 公益財団法人 上原記念生命科学財団
11	血管免疫芽球性T細胞リンパ腫における間質リモデリングに関する研究	安部 佳亮	血液内科	6,500,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
12	大規模マルチオミクス解析によるリンパ腫免疫環境変化の探索	安部 佳亮	血液内科	1,000,000	補 公益財団法人 先進医薬研究振興財団
13	濾胞性リンパ腫特異的免疫環境の探索	安部 佳亮	血液内科	1,000,000	補 公益財団法人 ノバルティス科学振興財団
14	脂質バランスによる白血病および造血幹細胞制御機構の解明	加藤 貴康	血液内科	2,730,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
15	治療関連骨髄異形成症候群/急性骨髄性白血病の分子病態の解明	佐々木 裕哉	血液内科	1,300,000	補 科学研究費補助金 若手研究
16	悪性リンパ腫における異常間質細胞の多様性と臨床的特性の解明	坂田 麻実子	血液内科	19,890,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
17	悪性リンパ腫の三次元間質細胞アトラスの構築	坂田 麻実子	血液内科	3,000,000	補 公益財団法人 上原記念生命科学財団
18	異常間質細胞を軸とする微小環境ネットワークによるリンパ腫の支持機構の解明	坂田 麻実子	血液内科	3,380,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
19	加齢を素因とする悪性リンパ腫の発症機序の解明	坂田 麻実子	血液内科	10,000,000	補 一般財団法人 化学及血清療法研究所
20	血液学および腫瘍内科学関連分野に関する学術研究動向	坂田 麻実子	血液内科	1,560,000	委 独立行政法人 日本学術振興会
21	血管免疫芽球性T細胞リンパ腫の血管多様性の解明と治療戦略	坂田 麻実子	血液内科	35,100,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

22	固形がんにおけるゲノム異常のある微小環境—がん細胞ネットワークの同定	坂田 麻実子	血液内科	3,250,000	補 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)
23	微小環境のリモデリングを基盤とした悪性リンパ腫の発症機序の統合的解析	坂田 麻実子	血液内科	30,000,000	補 公益財団法人 武田科学振興財団
24	急性骨髄性白血病において非腫瘍細胞が果たす役割の解明	坂本 竜弘	血液内科	910,000	補 科学研究費補助金 若手研究
25	造血不全における造血支持細胞異常と赤芽球島形成障害の解明	小原 直	血液内科	1,690,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
26	シングルセル解析によるT濾胞ヘルパー細胞リンパ腫の治療抵抗性獲得機序の解明	須磨 桜子	血液内科	2,730,000	補 科学研究費補助金 若手研究
27	脂肪酸伸長を起点とする血液脂質学の開拓および白血病治療戦略	千葉 滋	血液内科	17,030,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(A)
28	T細胞リンパ腫の血管構造の一細胞解析による多様性解明及び標的治療開発	服部 圭一郎	血液内科	3,000,000	補 公益財団法人 高橋産業経済研究財団
29	中枢神経原発悪性リンパ腫の発症を支持する脳内免疫環境細胞の同定	服部 圭一郎	血液内科	2,340,000	補 科学研究費補助金 若手研究
30	健常人単一細胞解析カタログを用いたクローン性造血の早期診断パネルの作成	榎島 健一	血液内科	2,600,000	補 科学研究費補助金 若手研究
31	耐圧強度・組織追従性に優れた生体親和性呼吸器外科用接着剤の開発	佐藤 幸夫	呼吸器外科	4,550,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
32	霊長類術後ARDSモデルを用いた発症メカニズムの探求と予防への応用	後藤 行延	呼吸器外科	1,040,000	補 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)
33	シェーグレン症候群における病原性T細胞の解析と治療標的分子の探索	安部 沙織	膠原病リウマチアレルギー内科	1,430,000	補 科学研究費補助金 (研究活動スタート支援)
34	関節リウマチにおけるシトルリン化ITI4の臨床的意義および病因的意義の検討	大山 綾子	膠原病リウマチアレルギー内科	2,340,000	補 科学研究費補助金 若手研究
35	自己免疫性関節炎に関与する自己抗体産生B細胞の分化および機能制御機構の解析	近藤 裕也	膠原病リウマチアレルギー内科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
36	IgG4関連疾患におけるRNA-Seqを用いた遺伝子発現解析と新規治療標的の開発	坪井 洋人	膠原病リウマチアレルギー内科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
37	ケモカインCcl8-Ccr8経路を介したIgG4関連疾患の新規治療戦略	本田 文香	膠原病リウマチアレルギー内科	1,430,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
38	関節リウマチにおける濾胞性制御性T細胞の機能と疲弊の解明	松本 功	膠原病リウマチアレルギー内科	5,070,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
39	炎症性サイトカインLIGHTの気道リモデリングと気道過敏性亢進における機能の解明	三木 春香	膠原病リウマチアレルギー内科	2,080,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
40	気道平滑筋の制御異常と気道過敏性を標的とした難治性喘息の新規治療開発	三木 春香	膠原病リウマチアレルギー内科	1,430,000	補 科学研究費補助金 (研究活動スタート支援)
41	唾液腺の細胞間相互作用に着目したSjogren症候群の病態解明	浅島 弘充	膠原病リウマチアレルギー内科	1,690,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
42	上皮性卵巣癌の妊孕性温存治療の対象拡大のための非ランダム化検証的試験	佐藤 豊実	産科・婦人科	3,510,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
43	認知行動療法と薬物療法による多職種連携の妊娠・授乳期の睡眠改善プログラムの開発	小畠 真奈	産科・婦人科	650,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
44	HPV E7 mRNA特異的機序を標的とする新規子宮頸癌予防・治療法の開発	秋山 梓	産科・婦人科	330,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
45	女性アスリートが最良のライフスタイルを獲得するために ~産婦人科医の立場から~	中尾 砂理	産科・婦人科	520,000	補 科学研究費補助金 若手研究

46	Cell free DNAを用いたLynch症候群の新たなリスク低減手法の探索	志鎌 あゆみ	産科・婦人科	300,000	補 科学研究費補助金 若手研究
47	脳波測定により妊娠中の睡眠を評価する	阿部 春奈	産科・婦人科	260,000	補 科学研究費補助金 若手研究
48	NASH発症進展におけるp62の役割 - 脂肪酸代謝の臓器連関から視た解析	岡田 浩介	消化器内科	4,290,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
49	NASHIにおける肝発癌機構の解明と抗酸化nano-medicineによる発癌抑止	鈴木 英雄	消化器内科	5,850,000 (2022年度)	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
50	炎症性腸疾患における腸管上皮障害評価システムの構築	小林 真理子	消化器内科	4,290,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
51	医師臨床研修における就業環境と研修内容およびストレスに関する全国調査	瀬尾 恵美子	消化器内科	4,160,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
52	独自に構築した回腸囊炎内視鏡的サブタイプの層別解析による病態解明	秋山 慎太郎	消化器内科	4,290,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
53	膵管癌・膵管内乳頭粘液性腫瘍に共通する分子機構の同定による新規治療標的の開発	遠藤 壮登	消化器内科	4,680,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
54	IBD上皮病態を基軸とした免疫チェックポイント阻害薬関連腸炎の病態解明	山田 武史	消化器内科	4,290,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
55	オルガノイド技術を用いた大腸癌に対するレゴラフェニブ効果・耐性因子の同定	森脇 俊和	消化器内科	4,160,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
56	ヒト幹細胞運命可変機構解明による体内臓器転換法の開発	土屋 輝一郎	消化器内科	6,500,000	補 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)
57	組織学的治癒を目指したIBD病態リセット機構の解明 研究期間2021.4.1-2024.3.31	土屋 輝一郎	消化器内科	5,850,000 (2022年度)	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
58	難治性炎症性腸管障害に関する調査研究	土屋 輝一郎	消化器内科	200,000	補 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業)
59	クローン病における病変部特異的形成機構の解明	奈良坂 俊明	消化器内科	4,550,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
60	肝細胞のp62は如何にしてNASHを防御するか?- 基礎と臨床両面からの解析	福田 邦明	消化器内科	4,290,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
61	非アルコール性脂肪性肝疾患の腸肝連関におけるNrf2の役割解明	高山 敬子	消化器内科	4,550,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
62	NASHIにおけるferroptosisとNrf2-その関連と機能を臓器連関の視点から解析する	長谷川 直之	消化器内科	4,550,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
63	キレート材利用による画期的腸上皮剥離システム開発とその医療応用	土屋 輝一郎	消化器内科	6,500,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 医療機器等研究成果展開事業
64	CARD11遺伝子変異に基づくアトピー性皮膚炎の病態・臨床像の解明	稲葉 正子	小児科	390,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
65	てんかん患者のQOLの向上を目指して~認知機能と微細神経学的徴候との関連~	榎園 崇	小児科	1,820,000	補 科学研究費補助金 若手研究
66	超早産児における脂肪酸分画に注目した栄養評価と予後改善の治療戦略の検討	金井 雄	小児科	1,040,000	補 科学研究費補助金 若手研究
67	ヒト型NAFLD/NASH動物モデルを用いた水素の奏効メカニズム解明	齋藤 誠	小児科	800,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
68	ステルス型RNAベクターを用いた遺伝性造血系疾患に対する新規遺伝子治療法の開発	高田 英俊	小児科	3,120,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
69	若年先天性心疾患患者のサルコペニアとリハビリテーション介入に関する研究	野崎 良寛	小児科	1,430,000	補 科学研究費補助金 若手研究

70	先天性心疾患教育への効率的な3D心臓モデル活用の探索	野崎 良寛	小児科	500,000	補 公益財団法人医学教育振興財団研究助成
71	早産児に対する医療環境からのVOC曝露に関する調査	日高 大介	小児科	1,560,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
72	小児と成人を診療している医療者間の死生観ギャップを知るための意識調査～よりよい在宅医療への移行を目指して	福島 紘子	小児科	850,000	補 勇美記念財団研究助成
73	新生児医療における環境中の揮発性有機化合物の影響と対策	藤山 聡	小児科	2,000,000	補 AMED橋渡し研究プログラム シーズA
74	新生児医療における環境中の揮発性有機化合物の影響と対策	藤山 聡	小児科	1,683,000	補 AMED橋渡し研究プログラム成果導出強化支援
75	胎児の炎症性疾患に免疫寛容がおよぼす影響—出生コホート研究—	藤山 聡	小児科	260,000	補 科学研究費補助金若手研究
76	災害時小児周産期リエゾンと連携した医療的ケア児の災害支援ネットワークの構築	宮園 弥生	小児科	500,000	補 勇美記念財団研究助成
77	Alagille症候群の肝外合併症および成人期診療の全国実態調査と診療ガイドライン作成	森田 篤志	小児科	1,000,000	補 川野小児医学奨学財団研究助成
78	救急隊により初期対応された病院前出生児に関する多施設共同研究	花木 麻衣	小児科	0 (産休中により)	補 科学研究費補助金研究活動スタート支援
79	有核赤血球による胎児および新生児の免疫抑制機構の解明	竹内 秀輔	小児科	780,000	補 科学研究費補助金若手研究
80	神経膠腫に対するポルフィリン化合物による放射線力学療法・免疫療法の併用療法の開発	石川 栄一	脳神経外科	1,170,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
81	Development of a novel multifunctional nanoliposome-based system for maintaining active agent concentration in tumor tissue during boron-neutron capture therapy	ザボロノク アレクサンドル	脳神経外科	1,300,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
82	悪性神経膠腫における腫瘍浸潤白血球と三次リンパ様構造の解明	杉井 成志	脳神経外科	1,430,000	補 科学研究費補助金若手研究
83	歯髄幹細胞由来の中枢神経原基を用いた機能的脳脊髄神経の再生医療法の創出	丸島 愛樹	脳神経外科	6,240,000	補 科学研究費補助金挑戦的研究(萌芽)
84	脳性麻痺等の発達期非進行性運動機能障害児に対する身体運動機能の向上を目指した小児用下肢装着型治療ロボットの開発と検証の医師主導治験	丸島 愛樹	脳神経外科	55,400,000	委 AMED/医療機器開発推進研究事業
85	Evaluation of engraftable regenerative medicine products such as a neuronal bundle from the dental pulp-derived Universal Donor Cell(UDC) iPSCs for allogeneic transplantation	丸島 愛樹	脳神経外科	9,424,242	委 Universal Cells, Inc. 共同研究
86	血管新生阻害剤徐放性人工硬膜による脳動静脈シャント疾患に対する新規治療の確立	伊藤 嘉朗	脳神経外科	1,690,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
87	新規のレドックスインジェクタブルゲルを併用した急性期脳損傷に対する再生医療	高橋 利英	脳神経外科	3,121,000	補 科学研究費補助金若手研究
88	レドックスナノ粒子による脳梗塞再灌流障害治療および再生医療への有効性の検討	細尾 久幸	脳神経外科	1,690,000	補 科学研究費補助金若手研究
89	自律神経と脳幹機能に着目したスポーツ脳振盪に対する運動効果の解明	室井 愛	脳神経外科	910,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
90	歯髄ミューズ細胞から分化誘導した自家移植可能な脳原基を用いた新規再生医療の創生	小松 洋治	脳神経外科	780,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
91	不活化ウイルス粒子を用いた悪性髄膜腫に対する革新的核酸療法の開発	松田 真秀	脳神経外科	1,300,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
92	活性酸素を介した新たな抗がん剤治療増強法	上月 暎浩	脳神経外科	1,430,000	補 科学研究費補助金若手研究
93	中性子捕捉療法のための平面三配位ホウ素化合物の開発研究	鶴淵 隆夫	脳神経外科	1,430,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)

94	脳腫瘍領域における臨床評価手法に関するレギュラトリーサイエンス研究	渡邊 真哉	脳神経外科	5,720,000	補 AMED 医薬品等規制調和・評価事業
95	分化誘導神経系細胞より作製する血管内在神経束を用いた生着型新規再生医療の創出	渡邊 真哉	脳神経外科	1,430,000	補 科学研究費補助金若手研究
96	頭蓋底脊索腫幹細胞に対する新規治療標的遺伝子の検索	木野 弘善	脳神経外科	1,690,000	補 科学研究費補助金若手研究
97	生体内レドックス反応を制御するナノメディシンの創出	丸島 愛樹	脳神経外科	7,970,000	委 JST創発的研究支援事業
98	血管内脳波測定デバイスに関する初期臨床検討	松丸 祐司	脳卒中科	4,306,230	委 AMED/医療機器開発推進研究事業
99	歯髄由来神経系細胞と血管内在神経束による脳脊髄疾患に対する生着型再生医療の開発	松丸 祐司	脳卒中科	5,330,000	補 科学研究費補助金基盤研究(B)
100	NIRO-PulseによるPrehospitalでの脳主幹動脈閉塞診断技術の開発	奥根 祥	脳卒中科	1,300,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
101	局所限局性前立腺癌中リスク症例に対する陽子線治療の多施設共同臨床試験と局所限局性前立腺癌に対する強度変調放射線治療の多施設前向き観察研究	櫻井 英幸	放射線腫瘍科	6,000,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
102	初発悪性神経膠腫に対する新型高出力中性子線源を用いたホウ素中性子捕捉療法安全性試験	櫻井 英幸	放射線腫瘍科	100,110,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
103	超低侵襲リアルタイムアダプティブ(RA)放射線治療の実現	櫻井 英幸	放射線腫瘍科	57,600,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
104	陽子線照射で発生するMHz音響波の医療用超音波プローブによる計測	照沼 利之	放射線腫瘍科	520,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
105	深層学習を利用したEPIDによる腫瘍監視システムの開発と人体ファントムによる精度評価	守屋 駿佑	放射線腫瘍科	2,470,000	補 科学研究費補助金若手研究
106	筋の酸化ストレス応答転写因子Nrf2は筋-肝連関を介してNASH・肝癌を抑制する	磯辺 智範	放射線腫瘍科	5,070,000	補 科学研究費補助金基盤研究(B)
107	筋細胞Nrf2の脂肪性肝炎に対する防御効果 - 筋由来損傷ミトコンドリア輸送に着目する	磯辺 智範	放射線腫瘍科	3,250,000	補 科学研究費補助金挑戦的研究(萌芽)
108	ホウ素中性子捕捉療法用中性子照射装置の中性子ビーム特性評価の標準化に関する研究開発	熊田 博明	放射線腫瘍科	2,300,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構
109	多面的癌制御でBNCTのさらなる治療効果向上を目指すホウ素ナノ粒子の研究	沼尻 晴子	放射線腫瘍科	1,950,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
110	DNA損傷バイオマーカーを利用した放射線治療の効果・有害事象予測に関する基盤研究	水本 斉志	放射線腫瘍科	650,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
111	小児腫瘍に対する陽子線治療後の成長障害予測と可視化に関する基礎研究	大城 佳子	放射線腫瘍科	3,120,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
112	臨床画像と人工知能を用いた頭頸部癌の放射線治療の最適な治療戦略の選択に関する研究	馬場 敬一郎	放射線腫瘍科	1,690,000	補 科学研究費補助金若手研究
113	NMDA受容体シグナル抑制と温熱療法併用放射線治療での膵臓癌の克服	飯泉 天志	放射線腫瘍科	1,430,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
114	BNCTの患者位置変動に追従する高精度照射システムの開発	熊田 博明	放射線腫瘍科	2,860,000	補 科学研究費補助金基盤研究(B)
115	国際標準計測機器による各国のBNCT装置の中性子ビームの測定と国際比較評価	熊田 博明	放射線腫瘍科	3,380,000	補 科学研究費補助金国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))
116	未来型BNCTの普及・適応拡大に適した高効率・安全性を有する超分子製剤の検証	松本 孔貴	放射線腫瘍科	1,430,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
117	粒子線治療において国際的に活躍できるマルチタレントの養成	榮 武二	陽子線医学利用研究センター	6,650,000	補 研究戦略イニシアティブ推進機構 戦略イニシアティブ(S)

118	がん治療における抗体医薬品の治療薬物モニタリング法の構築	土岐 浩介	薬剤部	1,430,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
119	慢性骨髄性白血病患者を対象とした経口分子標的薬の来院不要な治療評価体制の構築	向 祐志	薬剤部	1,430,000	補 科学研究費補助金 若手研究
120	血中及び唾液中濃度解析によるパクリタキセルの薬物相互作用の解明と個別化投与設計	竹内 徹也	薬剤部	470,000	補 科学研究費補助金 奨励研究
121	適切な保険診療実施記録の視点での「電子カルテ」システムの研究	大原 信	医療情報経営戦略部	1,100,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
122	情報共有に必要な十分な診療録を判別する定量的な尺度の開発:次世代電子カルテに向けて	香川 璃奈	医療情報経営戦略部	520,000	補 科学研究費補助金 若手研究
123	認知的デジタル格差を解消する診断支援AIシステム	香川 璃奈	医療情報経営戦略部	2,000,000	委 独)科学技術振興機構 さきがけ
124	「医師の認知バイアスを軽減して誤診を減らす AI ナッジシステム」に対する研究助成	香川 璃奈	医療情報経営戦略部	1,000,000	委 公益財団法人 テルモ生命科学振興財 団 客附金
125	脊柱靭帯骨化症に関する調査研究	山崎 正志	整形外科	24,000,000	補 厚生労働科学研究費補 助金 (難治性疾患政策研究事 業)
126	リアルサイバースポーツ環境を作るコミュニケーションロボット	山崎 正志	整形外科	1,650,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
127	マグネシウム合金を用いた新規生体吸収性脊椎ケージ・骨補填材の開発	三島 初	整形外科	2,000,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
128	自家筋膜周囲組織と間葉系幹細胞移植を用いた難治性巨大骨欠損治療法の開発	三島 初	整形外科	1,560,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
129	免疫受容体制御による新たな急性脊髄損傷治療体系の確立	高橋 宏	整形外科	1,820,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
130	生体電位信号網の情報伝達様式に基づく麻痺肢運動改善技術の開発とその臨床有効性研究	門根 秀樹	整形外科	3,640,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
131	小中学校における成長発育期運動器機能障害に対する介入プログラム	鎌田 浩史	整形外科	1,060,364	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
132	小中学生の運動器機能障害の縦断的評価と実践プログラム	鎌田 浩史	整形外科	1,170,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
133	ジャンパー膝の予防と早期治療介入の検証～超音波とMRIを用いた検診の前向き研究～	西野 衆文	整形外科	520,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
134	FGF担持ハイドロキシアパタイトコーティングによる次世代脊椎ケージの研究	野口 裕史	整形外科	2,600,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
135	経皮的に設置可能な脊椎内固定器具(トランスバース固定器)の開発	野口 裕史	整形外科	3,000,000	補 国立研究開発法人日本 医療研究開発機構
136	三次元動作解析と深層学習を用いた歩行解析に基づいた高齢者の腰痛症の病態解明	三浦 紘世	整形外科	1,430,000	補 科学研究費補助金 若手研究
137	廃用症候群患者のADL向上に向けたHAL腰タイプを用いたロボットリハビリテーションの安全性および有効性の検討-多施設前向き非盲検比較試験-	三浦 紘世	整形外科	1,100,000	補 公益財団法人 三井住 友海上福祉財団
138	三次元動作解析と深層学習を組み合わせた歩行動作解析による腰痛症の遠隔診断システムの構築	三浦 紘世	整形外科	1,500,000	補 公益財団法人 高橋産 業経済研究財団
139	三次元動作解析と深層学習を組み合わせた歩行解析による高齢者ロコモティブシンドロームの転倒リスクを遠隔診断するシステムの開発	三浦 紘世	整形外科	1,000,000	補 公益財団法人 鈴木謙 三記念医科学応用研究財団
140	神経修復術後の神経再生を妨げない至適神経縫合法の開発	井汲 彰	整形外科	1,820,000	補 科学研究費補助金 若手研究
141	感染しない創外固定ピンの研究開発	十時 靖和	整形外科	910,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)

142	社会共感力涵養のためのらせん型医学教育プログラムの開発と効果の検証	高屋敷 明由美	総合診療科	3,900,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
143	アルコール健康障害に係る地域医療連携等の効果検証および関係者連携会議の実態調査に関する研究	吉本 尚	総合診療科	6,000,000	補 厚生労働省 令和5年度障害者総合福祉 推進事業
144	微アルコール飲料を用いたアルコール過剰飲酒者への効果的な介入に関する検証	吉本 尚	総合診療科	4,680,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
145	在宅医療提供体制と在宅医療受療率の地域格差と経年変化に関する研究	孫 瑜	総合診療科	999,000	補 医療経済研究機構 若手研究者育成研究助成
146	COVID-19/パンデミックによる在宅医療受療者の特徴と提供体制の変化を明らかにするための研究	孫 瑜	総合診療科	688,000	補 勇美記念財団 在宅医療等推進のための調査研究等への助成一般公募 「在宅医療推進のための研究」
147	卒前教育から生涯教育に至るシームレスな総合診療医の養成・確保に関する研究	前野 哲博	総合診療科	10,400,000	補 厚生労働省 政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業)
148	アジア文化に即したアドバンス・ケア・プラ	木澤 義之	緩和支援診療科	2,080,000	補 科学研究費補助金 (国際共同研究強化(B))
149	人生の最終段階における医療・ケア体制整備	木澤 義之	緩和支援診療科	40,000,000	委 受託事業
150	地域における効率的・効果的な緩和ケア専門家へのコンサルテーション体制整備のための研究	木澤 義之	緩和支援診療科	11,000,000	補 厚生労働科学研究費
151	アドバンス・ケア・プランニングを始める時期が客観的にわかる方法の開発と効果の検証	濱野 淳	緩和支援診療科	4,940,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
152	緩和ケアを実践する看護師の共感満足と質の高い終末期ケアを両立できる職場環境	東端 孝博	緩和支援診療科	2,959,115	補 科学研究費補助金 若手研究
153	巣状糸球体硬化症病変形成における内皮細胞障害・ポドサイト障害での内因性炎症の関与	山縣 邦弘	腎臓内科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
154	革新技術を駆使し骨髄臓器連関からアプローチする加齢性疾患発症と臓器老化機構の解明	臼井 丈一	腎臓内科	5,070,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
155	高齢ドナー腎臓若返りを目指す抗老化ワクチン・CAR-T細胞療法開発のための基盤研究	臼井 丈一	腎臓内科	2,210,000	補 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)
156	近位尿管転写因子制御による痛風腎の進行防御	森戸 直記	腎臓内科	1,560,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
157	糸球体上皮細胞特異的転写因子MAFB変異による巣状糸球体硬化症発症メカニズム解析	臼井 俊明	腎臓内科	1,170,000	補 科学研究費補助金 若手研究
158	革新的骨髄移植と老化トレーサー実験による加齢性疾患発症機序解明と臓器若返りの試み	高橋 真由美	腎臓内科	800,000	補 科学研究費補助金 特別研究員奨励費
159	血管系を有する横紋筋再生	瓜田 泰久	小児外科	1,170,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
160	小児外科領域の革新的極細径内視鏡シリーズ	神保 教広	小児外科	1,430,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
161	変異菌と特殊発酵法により開発したMK-7低減化納豆の市販化に向けた多施設臨床試験	平松 祐司	心臓血管外科	1,170,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
162	大動脈二尖弁に合併するBicuspid aortopathyにおけるメカトランスダクションの解明	徳永 千穂	心臓血管外科	2,210,000	補 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)
163	医学とアートが融合した新感覚の周術期プリパレーションツールの開発	松原 宗明	心臓血管外科	780,000	補 科学研究費補助金 若手研究
164	乳がんのネオアンチゲンにおけるHLA Class II拘束性ペプチドの網羅的探索	坂東 裕子	乳腺甲状腺内分泌外科	1,430,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)

165	甲状腺未分化癌に対する新規免疫療法の開発のための研究	井口 研子	乳腺甲状腺内分泌外科	650,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
166	妊娠関連乳癌の病態解明と治療ターゲット探索を目指した網羅的遺伝子解析	橋本 幸枝	乳腺甲状腺内分泌外科	1,430,000	補 科学研究費補助金 研究活動スタート支援
167	圧迫療法による化学療法誘発性末梢神経障害予防の臨床研究	岡崎 舞	乳腺甲状腺内分泌外科	1,430,000	補 科学研究費補助金 若手研究
168	腫瘍免疫応答を抑制する可溶性免疫受容体を標的とした新規がん免疫療法の基盤開発	松尾 知平	乳腺甲状腺内分泌外科	1,430,000	補 科学研究費補助金 研究活動スタート支援
169	協調機器学習の導入による効率的かつrobustな眼科ビックデータ・AIシステムの構築	大鹿 哲郎	眼科	13,910,000	補 科学研究費補助金 挑戦的開拓(研究)
170	新しい算術アルゴリズムによる眼科映像鮮明化・復元高解像度化	大鹿 哲郎	眼科	8,970,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
171	自己修復性親水性タンポナーデによる網膜剥離治療及び予防を目指した基盤研究	星 崇仁	眼科	910,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
172	ヒト前房水のシュレム管・集合管・房水静脈における房水動態の解明	上野 勇太	眼科	520,000	補 科学研究費補助金 若手研究
173	ポロン酸とヒアルロン酸の動的結合を利用した新規眼内DDSの開発	村上 智哉	眼科	1,430,000	補 科学研究費補助金 若手研究
174	胸膜レンズ型眼内照明機器の開発	森川 翔平	眼科	2,470,000	補 科学研究費補助金 若手研究
175	エピジェネティクス制御によるダイレクトリプログラミング亢進とライブイメージング	福田 慎一	眼科	5,590,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
176	老化と神経細胞へのダイレクトリプログラミング	福田 慎一	眼科	14,690,000	補 科学技術振興機構 創発的研究支援事業
177	計算光学顕微鏡による生きた組織の機能イメージング	福田 慎一	眼科	11,700,000	補 JST CREST
178	ダイレクトリプログラミングにより網膜神経節細胞を再生させる新規緑内障治療法の開発	福田 慎一	眼科	32,500,000	補 日本医療研究開発機構
179	眼科癒着防止材を用いた緑内障手術材料の開発	星 崇仁	眼科	13,090,000	補 日本医療研究開発機構 橋渡し研究事業
180	前眼部疾患AI診断支援システムに関する研究	上野 勇太	眼科	52,000,000	補 日本医療研究開発機構 橋渡し研究事業
181	低酸素ニッチによる膵癌悪性形質責任細胞の3Dオルガノイドライブラリー	中橋 宏充	消化器外科	1,430,000	補 科学研究費補助金 研究活動スタート支援
182	血中循環腫瘍細胞をレクチンで捕獲する新規回収法と診断技術の開発	下村 治	消化器外科	1,560,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
183	直視下手術における自由視点映像技術(Surgical Arena 360)による外科教育	北口 大地	消化器外科	2,730,000	補 科学研究費補助金 若手研究
184	比較的予後良好である残膵癌の遺伝子的特徴についての検討	土井 愛美	消化器外科	520,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
185	Galectinファミリーによるサルコペニア評価法・リハビリテーション法の開発	榎本 剛史	消化器外科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
186	多視点カメラのAI制御による開腹手術ナビゲーションシステム開発	橋本 真治	消化器外科	390,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
187	腎移植後の免疫抑制強度を反映する評価指標の探索	大和田 洋平	消化器外科	1,430,000	補 科学研究費補助金 若手研究
188	腎移植後の免疫抑制強度を反映する評価指標の探索	古屋 欽司	消化器外科	1,040,000	補 科学研究費補助金 若手研究

189	腓液瘻予防を目的とした閉鎖陰圧療法の開発	久倉 勝治	消化器外科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
190	糖鎖—レクチン反応と光免疫療法の融合による新規 癌治療	小田 竜也	消化器外科	4,550,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
191	レクチンイメージング:糖結合蛋白による革新的なが ん画像診断	小田 竜也	消化器外科	9,360,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
192	臨床膵癌の「一細胞遺伝子糖鎖同時解析」によるCAF の治療標的糖鎖の探索	宮崎 貴寛	消化器外科	1,560,000	補 科学研究費補助金 若手研究
193	非コントロール高血圧症の周術期の危険性に関する 後方視的観察研究	福田 妙子	麻酔科	1,690,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
194	全身麻酔薬の腕傍核における侵害情報伝達への作用 の解明	山本 純偉	麻酔科	1,009,287	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
195	経鼻インスリン投与の周術期認知機能障害に対する 効果とバイオマーカーの検討	中橋 陽介	麻酔科	1,950,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
196	術後認知機能障害に対するβ遮断薬の有効性の検討	田地 慶太郎	麻酔科	1,380,470	補 科学研究費補助金 若手研究
197	先天性魚鱗癬における自然治癒機構の解明	乃村 俊史	皮膚科	5,070,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
198	皮膚疾患を切り口にした新規変異mRNA分解機構の 解明	乃村 俊史	皮膚科	3,250,000	補 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)
199	皮膚移植片対宿主病におけるレジデントメモリーT細胞 の病態進展・維持機構の解明	久保田 典子	皮膚科	2,340,000	補 科学研究費補助金 若手研究
200	タンパク質合成速度の調節による遺伝性皮膚疾患発 症の分子基盤とその治療法の確立	杉山 誉人	皮膚科	1,170,000	補 科学研究費補助金 特別研究員奨励費
201	先天性魚鱗癬の発病および正常化細胞発生による治 癒の分子基盤の解明とその新展開	杉山 誉人	皮膚科	1,690,000	補 科学研究費補助金 若手研究
202	アトピー性皮膚炎を標的とする環状RNA医薬の基盤 構築と最適化	信田 理沙	皮膚科	1,950,000	補 科学研究費補助金 若手研究
203	エリブリンにおける免疫細胞を介した抗腫瘍効果およ びその免疫学的機序の解明	大矢 和正	皮膚科	1,430,000	補 科学研究費補助金 研究活動スタート支援
204	認知症医療の進展に伴う社会的課題の検討のための 研究	新井 哲明	精神神経科	11,280,000	補 厚生労働行政推進調査 事業 (厚生労働科学特別研究事 業)
205	ウェブ会議システムおよびリモートアクセスを活用した 脳画像解析学習支援環境の開発	根本 清貴	精神神経科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
206	不登校・不適應学生に対するアウトリーチ・プログラ ムの開発	白鳥 裕貴	精神神経科	910,000	補 科学研究費補助金 若手研究
207	HNF4α陽性肺腺癌の組織学的特徴を踏まえた、発 癌、転移、代謝のメカニズムの解明に関する研究	松原 大祐	病理診断科	4,550,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
208	肺腺癌における胃腸上皮マーカーの発現と薬剤抵抗 性に関する検討に関する研究	河合 瞳	病理診断科	2,600,000	補 科学研究費補助金 若手研究
209	気管支洗浄液中のCADM1 v8/9を対象にした診断的 有用性の検討に関する研究	村田 佳彦	病理診断科	480,000	補 科学研究費助成事業 補助金
210	肺高悪性度神経内分泌癌におけるYAP1発現の臨床 病理学的検討	松岡 亮太	病理診断科	1,430,000	補 科学研究費補助金 若手研究
211	神経細胞内オートファジー活性化機構に立脚したパー キンソン病進行予防薬の開発	斉木 臣二	脳神経内科	4,550,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
212	パーキンソン病発症起点としてのmicrobiome-gut連関 機構の解明	斉木 臣二	脳神経内科	3,250,000	補 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)

213	パーキンソン病の発症前血液診断バイオマーカー開発研究	斉木 臣二	脳神経内科	4,000,000	補 公益財団法人上原記念生命科学財団研究推進特別奨励金
214	オートファジー依存的な神経伝達物質調節機構による睡眠機構の理解	斉木 臣二	脳神経内科	3,000,000	補 公益財団法人内藤記念科学振興財団研究助成
215	nicotineがドパミン代謝に与える影響の解明	斉木 臣二	脳神経内科	2,000,000	補 公益財団法人喫煙科学財団研究助成
216	筋強直性ジストロフィーにおけるRNA制御を介した腫瘍発生機構の解明と治療戦略	塩谷 彩子	脳神経内科	1,430,000	補 科学研究費補助金若手研究
217	筋萎縮性側索硬化症の治療開発に向けたRNA編集異常を標的とする診断マーカーの開発	保坂 孝史	脳神経内科	780,000	補 科学研究費補助金若手研究
218	β プロペラ関連神経変性症の鉄沈着と神経細胞死はフェロトシスによるものか？	藤巻 基紀	脳神経内科	910,000	補 科学研究費補助金若手研究
219	ダイレクトリプログラミングによる革新的心臓再生遺伝子治療の開発	家田 真樹	循環器内科	65,000,000	委 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 再生医療実現拠点ネットワークプログラム
220	心筋再生と抗線維化を目指した革新的心不全治療の開発	家田 真樹	循環器内科	5,850,000	補 科学研究費補助金基盤研究(B)
221	スポーツによる心房細動:病態生理に対する包括的研究	石津 智子	循環器内科	3,380,000	補 科学研究費補助金基盤研究(B)
222	心不全進展に関わる新規標的因子の解明	村越 伸行	循環器内科	1,300,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
223	心房性機能性僧帽弁閉鎖不全症に対する包括的な非薬物治療戦略の構築	町野 智子	循環器内科	1,170,000	補 科学研究費補助金若手研究
224	トランスクリプトーム統合解析による難治性心不全の病態機構解明と、革新的治療法の開発への助成	貞廣 威太郎	循環器内科	1,800,000	委 武田科学振興財団医学系研究助成
225	生体内心筋リプログラミングによる慢性心不全治療法の開発	貞廣 威太郎	循環器内科	1,000,000	委 MSD生命科学財団 万有医学奨励賞受賞助成金
226	拡張不全型心不全の線維化機構解明と革新的治療法の開発	貞廣威太郎	循環器内科	1,000,000	委 先進医薬研究振興財団 循環医学分野 一般研究助成
227	心筋リプログラミングによる革新的心不全治療法の開発	貞廣 威太郎	循環器内科	900,000	委 公益財団法人日本応用酵素協会 研究助成
228	ヒト血液細胞から心筋細胞を誘導するダイレクトリプログラミング法の開発	貞廣 威太郎	循環器内科	2,080,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
229	心室頻拍の発症と持続に関与する機能的心筋伝導障害を標的とした新たな治療法の確立	小松 雄樹	循環器内科	1,430,000	補 科学研究費補助金若手研究
230	急性心筋梗塞後のMDCT遅延造影による左室内血栓症の予測	渡部 浩明	循環器内科	910,000	補 科学研究費補助金若手研究
231	閉塞性肥大型心筋症のカテーテル治療における革新的3Dマッピングシステムの応用	平谷 太吾	循環器内科	2,470,000	補 科学研究費補助金若手研究
232	成人期先天性心疾患患者における身体活動量と身体的・精神的予後への影響について	川松 直人	循環器内科	1,430,000	補 科学研究費補助金若手研究
233	職場でありがとを伝えることが健康に繋がるか？感謝によるレシプロカルケアの可能性	堀 大介	メンタルヘルス科	1,170,000	補 科学研究費補助金若手研究
234	コロナ時代に適用可能なリモート対話実践プログラムの開発	斎藤 環	メンタルヘルス科	300,000	補 科学研究費補助金基盤研究(C)
235	更生保護施設における薬物依存者支援の課題と地域連携体制のあり方に関する研究	森田 展彰	メンタルヘルス科	2,000,000	補 依存症に関する調査研究事業 厚生労働省
236	神栖市における中高年喫煙者の肺の健康状態についての実態調査	檜澤 伸之	呼吸器内科	320,000	委 神栖市 受託研究

237	「脂質代謝異常による喘息重症化機序の解明: 難治性喘息への個別化治療の確立を目指して」に関する研究	森島 祐子	呼吸器内科	1,690,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
238	「ヒアルロン酸環境変化に伴う炎症性肺疾患難治化メカニズムと標的治療薬の検討」に関する研究	際本 拓未	呼吸器内科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
239	「加齢が肺非結核性抗酸菌症におよぼす影響の検証」に関する研究	松山 政史	呼吸器内科	1,820,000	補 科学研究費補助金 若手研究
240	「転写因子Nrf2に着目したステロイド抵抗重症喘息の細胞免疫機構の解明」に関する研究	吉田 和史	呼吸器内科	1,430,000	補 科学研究費補助金 若手研究
241	「Elovl6欠損マウスを用いた肺組織中の脂肪酸バランスの変化がもたらす喘息の好中球性気道炎症増悪のメカニズムの解明」に関する研究	吉田 和史	呼吸器内科	1,500,000	委 日本呼吸器学会 研究助成金
242	「ミトコンドリアによる細胞分化・昨日制御に着目した過敏性肺炎の病態メカニズム解明」に関する研究	矢崎 海	呼吸器内科	1,560,000	補 科学研究費補助金 若手研究
243	抗酸化nano-medicineは歯周病菌感染が誘導するNASH肝発癌を抑制する	山縣 憲司	歯科・口腔外科	910,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
244	抗酸化nano-medicineは腸肝軸のルートよりNASH発症と進展を抑制する	菅野 直美	歯科・口腔外科	1,300,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
245	NAFLD/NASHの病態進展における歯周病関与についての包括的解析	内田 文彦	歯科・口腔外科	1,820,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
246	選択的オートファジー受容体p62の核局在による口腔癌の発がんメカニズムの解明	柳川 徹	歯科・口腔外科	5,850,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
247	重症熱傷患者に対する急性期心拍数コントロールがもたらす効果の検討	井上 貴昭	救急・集中治療科	3,640,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
248	ミトコンドリア機能の改善による敗血症多臓器不全の回避・早期リハ介入の検討	下條 信威	救急・集中治療科	520,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
249	重症患者における胃腸電図測定方法の確立と腸管免疫保護バンドルの介入の効果	星野 哲也	救急・集中治療科	650,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
250	脊髄損傷者に対する麻痺肢リハビリテーションー脳機能評価に基づく随意的訓練法の確立	清水 如代	リハビリテーション科	13,650,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
251	運動神経からの遠隔電場電位の検出と最適な電位計測条件の探索	羽田 康司	リハビリテーション科	4,680,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
252	床上下肢自動運動器	清水 如代	リハビリテーション科	2,503,000	補 つくばの英知による先端 医療シーズのグローバル実 用化推進事業
253	脂肪酸多様性とその感知機構による代謝制御機構の解明と治療応用	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	12,350,000	補 科学研究費補助金 基盤研究(A)
254	脂肪酸組成制御による生活習慣病の新規治療理念確立と核酸医薬開発	島野 仁	内分泌代謝・糖尿病内科	26,000,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
255	代謝産物センサー分子を標的にした糖尿病・肥満関連疾患の包括的な治療体系の構築	関谷 元博	内分泌代謝・糖尿病内科	13,000,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
256	代謝産物センサー分子を標的にした老化現象の解明と医療応用	関谷 元博	内分泌代謝・糖尿病内科	14,950,000	委 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
257	代謝産物センサー分子を標的した低出生体重児、発達障害児増加の理解と医療応用	関谷 元博	内分泌代謝・糖尿病内科	2,210,000	補 科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)
258	光免疫療法の臨床上の問題解決に向けた同所性担癌ブタモデル作成と治療手法の提案	中島 崇仁	放射線診断・IVR	7,670,000 (全体合計)	補 科学研究費補助金 基盤研究(B)
259	つくば産学連携プロジェクト	中島 崇仁	放射線診断・IVR	1,000,000	補 つくば産学連携プロジェ クト
260	強化イノベーション創出	中島 崇仁	放射線診断・IVR	1,000,000	補 強化イノベーション

261	ステントグラフト内挿術前の予防的分枝塞栓術を容易にするシステムの開発	森 健作	放射線診断・IVR	910,000 (全体合計)	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
262	車いすユーザーの上肢負荷に関する動作解析と慣性モーメントを用いた障害予防	岡本 嘉一	放射線診断・IVR	910,000 (全体合計)	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
263	分子標的薬・免疫チェックポイント阻害薬と共存する新時代のTACEの確立	星合 壮大	放射線診断・IVR	1040,000 (全体合計)	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
264	内耳およびその周辺構造の3Dモデル教材の開発とその教育効果の検討	石黒 聡尚	放射線診断・IVR	260,000 (全体合計)	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
265	術後Na-23 励起MRI による骨盤神経叢障害の予測指標の開発	齋田 司	放射線診断・IVR	2,860,000 (全体合計)	補 科学研究費補助金 基盤研究(C)
266	深層学習やRadiomicsの手法を用いたMRI画像解析による子宮筋腫と子宮肉腫の鑑別	吉田 美貴	放射線診断・IVR	1000000 (全体合計)	公益財団法人ひと・未来研究財団

(注)

計 266

- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1) 高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病 院における 所属	題名	雑誌名・出版年月等	論文種 別
1	Okude, Miho; Suzuki, Kenji; Naito, Asami et al.	感染症内科	Development of a mobile laboratory system in hydrogen fuel cell buses and evaluation of the performance for COVID-19 RT-PCR testing	Scientific reports.2023-10;13:1-:-	Original Article
2	Kiyasu, Yoshihiko; Osawa, Shuichi; Tsutsumi, Norimasa et al.	感染症内科	Distribution of ticks and their possession of spotted fever group Rickettsia in Ibaraki prefecture	Journal of infection and chemotherapy : official journal of the Japan Society of Chemotherapy.2023-12-28;:-	Original Article
3	Terada, Norihiko; Akashi, Yusaku; Takeuchi, Yuto et al.	感染症内科	Prospective study of three saliva qualitative antigen testing kits for the detection of SARS-CoV-2 among mainly symptomatic patients in Japan	Journal of infection and chemotherapy : official journal of the Japan Society of Chemotherapy.2023-07;29-7:654-659	Original Article
4	Natsuki, Kawashima; Naosuke, Yokomichi; Tatsuya, Morita et al.	緩和支援治療科	Comparison of Pharmacological Treatments for Agitated Delirium in the Last Days of Life	Journal of Pain and Symptom Management 2024-5; 67(5):441-452.e3.	Original Article
5	Jun, Hamano; Kento, Masukawa; Satoru, Tsuneto et al.	緩和支援治療科	Need for Improvement in Death Pronouncements in Palliative Care Units	Palliative Medicine Reports Vol.4 No.1 22 Dec 2023	Original Article
6	Jun, Hamano; Takuya, Shinjo; Kazuhiko, Fukumoto; Maiko, Kodama; Hongja, Kim; Sen, Otomo; Shoichi, Masumoto; Kotaro, Hashimoto; Takamichi, Matsuki; Kazuhiro, Hisajima; Nobuyuki, Miyata; Riri, Suzuki; Shoji, Yokoya; Keijiro, Miyake; Ryo, Takayanagi; Masakatsu, Shimizu; Yoshihiro, Kataoka; Hiroshi, Taira; Sachiko, Ozono; Hiroki, Takahashi; Yoshiyuki, Kizawa;	緩和支援治療科	Unresolved Palliative Care Needs of Elderly Non-Cancer Patients at Home: A Multicenter Prospective Study	Journal of primary Care & Community Health December 22, 2023	Original Article
7	Oshika, Tetsuro; Kiuchi, Gaku	眼科	10-Year Outcomes of Pediatric Cataract Surgery with Foldable Intraocular Lens Implantation and Posterior Continuous Curvilinear Capsulorhexis	OPHTHALMOLOGY AND THERAPY.2023-10-12;12-6:3337-3345	Original Article
8	Murakami, Tomoya; Okamoto, Fumiki; Kinoshita, Takamasa et al.	眼科	Comparison of long-term treatment outcomes of laser and anti-VEGF therapy in retinopathy of prematurity: a multicentre study from J-CREST group	Eye (London, England).2023-12-01;37-17:3589-3595	Original Article
9	Morikawa S, Okamoto F, Murakami T, Sugiura Y, Oshika T.	眼科	Comparison of stereopsis and foveal microstructure after internal limiting membrane peeling and inverted internal limiting membrane flap techniques in patients with macular hole	PLoS One. 2024 Feb 9;19(2):e0297134.	Original Article
10	Ueno, Yuta; Oda, Masahiro; Yamaguchi, Takefumi et al.	眼科	Deep learning model for extensive smartphone-based diagnosis and triage of cataracts and multiple corneal diseases	The British journal of ophthalmology.2024-01-19;:-	Original Article
11	Sumi, Sayuri; Hosi, Sujin; Ueno, Yuta; Oshika, Tetsuro	眼科	Detection of Nocturnal Elevation in Intraocular Pressure Using a Home Tonometer in a Patient With Iridocorneal Endothelial Syndrome	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023-07-31;15-7:-	Original Article
12	Oshika T, Nakano S, Inamura M, Ikai N et al.	眼科	Extensive misalignment of plate-haptic rotationally asymmetric multifocal toric intraocular lens	Jpn J Ophthalmol.2023-06-08;67-5:560-564	Original Article
13	Oshika, Tetsuro; Arai, Hiroyuki; Inoue, Yasushi; Fujita, Yoshifumi	眼科	Five-Year Clinical Outcomes of Low-Add-Power Segmented Rotationally Asymmetrical Intraocular Lens	Ophthalmology and therapy.2023-06-01;12-3:1649-1656	Original Article
14	Tomioka, Mizuki; Murakami, Tomoya; Okamoto, Fumiki et al.	眼科	Five-year visual outcome of treatment for retinopathy of prematurity in infants weighing less than 500 g at birth: A multicenter cohort study from J-CREST	Retina (Philadelphia, Pa.).2023-12-06;:-	Original Article
15	Murakami, Tomoya; Okamoto, Fumiki; Sugiura, Yoshimi et al.	眼科	Internal limiting membrane peeling and inverted flap technique in macular hole: postoperative metamorphopsia and optical coherence tomography	Ophthalmologica. Journal international d'ophtalmologie. International journal of ophthalmology. Zeitschrift fur Augenheilkunde.2024-02-26;:-	Original Article
16	Oshika T, Endo T, Kurosaka D et al.	眼科	Long-term surgical outcomes of pediatric cataract-multivariate analysis of prognostic factors.	Sci Rep 13(1):21645, 2023.	Original Article
17	Hiraoka, Takahiro; Kiuchi, Gaku; Hiraoka, Reia et al.	眼科	Multifocal Contact Lenses and 0.01% Atropine Eye Drops for Myopia Control Study: Research Protocol for a 1-Year, Randomized, Four-Arm, Clinical Trial in Schoolchildren	EYE & CONTACT LENS-SCIENCE AND CLINICAL PRACTICE.2023-04-01;49-4:172-177	Original Article
18	Oshika, Tetsuro; Nishina, Sachiko; Unoki, Noriyuki et al.	眼科	Ten-year outcomes of congenital cataract surgery performed within the first 6 months of life	Journal of cataract and refractive surgery.2024-03-22;:-	Original Article
19	Hatozaki, Chie; Sakuramoto, Hideaki; Ouchi, Akira et al.	救急・集中治療科	Early Light Sedation Increased the Duration of Mechanical Ventilation in Patients With Severe Lung Injury	SAGE OPEN NURSING, 9.2023	Original Article

20	Junya Oshima, Kaoru Sasaki, Yukiko Aihara Mitsuru Sekido	形成外科	Combining a Bilateral Bipedicule Flap and Artificial Dermis for Extensive Coverage in Meningomyelocele Surgery.	Cureus, 2023https	Original Article
21	Sasaki, Masahiro; Aihara, Yukiko; Sasaki, Kaoru et al.	形成外科	Examination of Sensory Recovery of Breasts Reconstructed With Silicone Breast Implants After Nipple-Sparing Mastectomy.	Plastic Surgery.2023-04;:-	Original Article
22	Oshima, Junya; Kamma, Taiki; Inoue, Yoshiaki et al.	形成外科	Hydrocolloid Wound Dressing for Sealing Periwound With Poor Normal Skin: Negative Pressure Wound Therapy for Deep Limb Burns With Extensive Burnss	Wound Management & Prevention.2023-06;:-1-4	Original Article
23	Junya Oshima, Kaoru Sasaki	形成外科	Multiple finger avulsion with rare form of injury: A case of sufficient circulation but with Pulley injury	Journal of Clinical orthopaedics and Trauma	Original Article
24	Masahiro Sasaki, Yukiko Aihara, Kaoru Sasaki et al.	形成外科	Partial transection of the external ear caused by a mask worn for COVID-19 protection.	Wounds	Original Article
25	Junya Oshima, Masahiro Sasaki, Kaoru Sasaki, Mitsuru Sekido	形成外科	Perifascial areolar tissue transplantation for covering exposed proximal interphalangeal joint after electric burn.	J Burn Care Res	Original Article
26	Junya Oshima, Yoshiaki Inoue, Kaoru Sasaki, Mitsuru Sekido;	形成外科	Various Purposes of Negative Pressure Wound Therapy in Severe Burn Treatment: a Short Case Series Analysis.	Indian J Surg 2023-01	Original Article
27	Obara, Naoshi; Usuki, Kensuke; Hayashi, Takeshi et al.	血液内科	Burden of illness in Japanese patients with paroxysmal nocturnal hemoglobinuria receiving C5 inhibitors	International journal of hematology.2024-01-19;119-3:255-264	Original Article
28	Kurita, Naoki; Imahashi, Nobuhiko; Chiba, Shigeru et al.	血液内科	Comparison of fludarabine-based conditioning regimens in adult cord blood transplantation for myeloid malignancy: A retrospective, registry-based study	American journal of hematology.2024-01-02;99-2:236-244	Original Article
29	Abe, Yoshiaki	血液内科	Follicular lymphoma microenvironment: insights provided by single-cell analysis	JOURNAL OF CLINICAL AND EXPERIMENTAL HEMATOPATHOLOGY.2023-08-28;63-3:143-151	Original Article
30	Maruyama, Yumiko; Nishikii, Hidekazu; Kurita, Naoki et al.	血液内科	Impact of CD34 positive cell dose in donor graft on the outcomes after haploidentical peripheral blood stem cell transplantation with post-transplant cyclophosphamide - A retrospective single-center study with a Japanese cohort	Blood cells, molecules & diseases.2023-12-30;105;:-	Original Article
31	Sakamoto, Tatsuhiro; Obara, Naoshi; Maruyama, Yumiko et al.	血液内科	Repeated immunosuppressive rabbit antithymocyte globulin therapy for adult patients with relapsed or refractory aplastic anemia	EUROPEAN JOURNAL OF HAEMATOLOGY.2023-08-07;111-5:768-776	Original Article
32	Yokoyama Y.	血液内科	Risk factors and remaining challenges in the treatment of acute promyelocytic leukemia.	Int J Hematol (doi: 10.1007/s12185-023-03696-7.) Online ahead of print Feb 22, 2024	Original Article
33	Kurita, Naoki; Nishikii, Hidekazu; Maruyama, Yumiko et al.	血液内科	Safety of romiplostim administered immediately after cord-blood transplantation: a phase 1 trial	ANNALS OF HEMATOLOGY.2023-08-17;102-10:2895-2902	Original Article
34	Suma, Sakurako; Suehara, Yasuhito; Fujisawa, Manabu et al.	血液内科	Tumor heterogeneity and immune-evasive T follicular cell lymphoma phenotypes at single-cell resolution	LEUKEMIA.2023-11-27;38-2:340-350	Original Article
35	Kiyoki Y, Shimano H, Chiba S.	血液内科	The fatty acid elongase Elovl6 is crucial for hematopoietic stem cell engraftment and leukemia propagation.	Leukemia. 2023 Apr;37(4):910-913	Original Article
36	Miki, Haruka; Tsuboi, Hiroto; Kawashima, Fumina et al.	膠原病・リウマチ・アレルギー内科	A Case of Multidrug-resistant IgA Vasculitis with Gastrointestinal Symptoms Successfully Treated with Intravenous Cyclophosphamide and Maintained with Mycophenolate Mofetil	Internal medicine (Tokyo, Japan).2023-07-19;:-	Original Article
37	Kondo Y, Abe S, Toko H, Hirota T et al.	膠原病・リウマチ・アレルギー内科	Effect of climatic environment on immunological features of rheumatoid arthritis.	Sci Rep.13(1):1304,2023	Original Article
38	Miki, Haruka; Kosses, William B; Manresa, Mario C et al.	膠原病・リウマチ・アレルギー内科	Lymphotoxin beta receptor signaling directly controls airway smooth muscle deregulation and asthmatic lung dysfunction	The Journal of allergy and clinical immunology.2023-04-01;151-4:976-990.e5-	Original Article
39	Miki, Haruka; Manresa, Mario C	膠原病・リウマチ・アレルギー内科	Novel fibroblast phenotypes in homeostasis and chronic inflammation: From functions to potential regulators	JOURNAL OF PHYSIOLOGY-LONDON.2023-04-16;601-12:2273-2291	Original Article
40	Sugai, Kazuto; Kobayashi, Naohiro; Kawamura, Tomoyuki et al.	呼吸器外科	A novel approach to the lung apex avoiding dissection of severe pleural adhesions	GENERAL THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY.2023-08;71-8:487-490	Original Article
41	Saeki, Yusuke; Okamura, Junko; Ueda, Sho; Sato, Yukio	呼吸器外科	Middle lobe pulmonary artery branch running ventral to the upper lobe pulmonary vein	EUROPEAN JOURNAL OF CARDIO-THORACIC SURGERY.2023-07-03;64-1;:-	Original Article
42	Ichimura, Hideo; Kobayashi, Keisuke; Goshō, Masahiko et al.	呼吸器外科	Relationship between changes in pulmonary function and patient-reported outcomes of lung cancer surgery	Surgery today.2023-06-12;:-	Original Article
43	Ashoka Indranatha Wijesinghe, Naohiro Kobayashi, Shinsuke Kitazawa et al.	呼吸器外科	Sex-specific emphysematous changes evaluated by a three-dimensional computed tomography volumetric analysis among patients with smoking histories who underwent resection for lung cancer	Surgery Today 2024-02; 54(2): 113-121.	Original Article
44	Sugai, Kazuto; Sekine, Yasuharu; Kawamura, Tomoyuki et al.	呼吸器外科	Sphericity of lymph nodes using 3D-CT predicts metastasis in lung cancer patients	CANCER IMAGING.2023-12-17;23-1:124-	Original Article
45	Yanagihara, Takahiro; Kawamura, Tomoyuki; Minagi, Kenji et al.	呼吸器外科	Successful long-term management for postoperative sternal infection with multiple disseminated lymphadenitis caused by <i>Mycobacterium abscessus</i>	SURGICAL CASE REPORTS.2023-08-21;9-1;:-	Original Article
46	Sato, Yukio; Yamamoto, Hiroyuki; Ikeda, Norihiko et al.	呼吸器外科	The consecutive impact of COVID-19 on thoracic surgical procedures in Japan: an analysis of data from the National Clinical Database	SURGERY TODAY.2023-11-07;Epub;:-	Original Article
47	Tomoyuki Kawamura, Yasuharu Sekine, Kazuto Sugai et al.	呼吸器外科	Three-dimensional analysis reveals a high incidence of lung adenocarcinoma in the upper region	Surgery Today 2023-12; 54(6): 634-641.	Original Article
48	Morishima, Yuko; Hizawa, Nobuyuki	呼吸器内科	Clinical Benefits of Targeting Treatable Traits in Asthma and Chronic Obstructive Pulmonary Disease	Internal medicine (Tokyo, Japan).2024-03-04;:-	Original Article
49	Hizawa N.	呼吸器内科	Common Pathogeneses Underlying Asthma and Chronic Obstructive Pulmonary Disease -Insights from Genetic Studies	Int J Chron Obstruct Pulmon Dis. 2024 Mar 4;19:633-642. doi: 10.2147/COPD.S441992. eCollection 2024	Original Article
50	Kazufumi Yoshida, Yoko Morishima, Satoshi Ano et al.	呼吸器内科	ELOVL6 deficiency aggravates allergic airway inflammation through the ceramide-S1P pathway in mice.	Journal of Allergy and Clinical Immunology 2023-04; 151(4): 1067-1080	Original Article

51	Watanabe, Ryo; Ano, Satoshi; Kikuchi, Norihiro; Saegusa, Michiko; Shigemasa, Rie; Kondo, Yuzuru; Hizawa, Nobuyuki	呼吸器内科	Inflammatory myofibroblastic tumor directly invading the right first rib treated with oral steroids: a case report.	BMC Pulm Med. 2024 Feb 2;24(1):67. doi: 10.1186/s12890-024-02873-6.	Original Article
52	Yabuuchi, Yuki; Minami, Yuko; Kuroda, Akihiro et al.	呼吸器内科	Organizing Pneumonia in a Case of cold Agglutinin Disease with Pulmonary Thrombosis	Internal medicine (Tokyo, Japan).2023-11-13;--	Original Article
53	Matsuyama M, Matsumura S, Nonaka M et al.	呼吸器内科	Pathophysiology of pulmonary nontuberculous mycobacterial (NTM) disease.	Respir Investig. 2023 Mar;61(2):135-148. doi: 10.1016/j.resinv.2022.12.002. Epub 2023 Jan 12.	Original Article
54	Ano S, Kikuchi N, Matsuyama M, Hizawa N.	呼吸器内科	Patient profiling to predict response to bronchial thermoplasty in patients with severe asthma.	Respir Investig. 2023 Nov;61(6):675-681. doi: 10.1016/j.resinv.2023.07.003. Epub 2023 Sep 15.	Original Article
55	Takeishi, Takahiro; Ano, Satoshi; Kikuchi, Norihiro; Saegusa, Michiko; Shigemasa, Rie; Kondo, Yuzuru; Hizawa, Nobuyuki	呼吸器内科	Relapsing Polychondritis in an 82-year-old Patient Initially Thought to Have a Rapid Exacerbation of Asthma: A Case Report	Respiratory Endoscopy.2023-11-29;1-2:123-127	Original Article
56	Shigemasa R, Masuko H, Oshima H et al.	呼吸器内科	The primary ciliary dyskinesia-related genetic risk score is associated with susceptibility to adult-onset asthma	PLoS One. 2024 Mar 8;19(3):e0300000. doi: 10.1371/journal.pone.0300000. eCollection 2024.	Original Article
57	Minaguchi, Takeo; Shikama, Ayumi; Akiyama, Azusa; Satoh, Toyomi	産科・婦人科	Molecular biomarkers for facilitating genome-directed precision medicine in gynecological cancer (Review)	ONCOLOGY LETTERS.2023-10-26-4--	Original Article
58	Tasaka, Nobutaka; Minaguchi, Takeo; Iwata, Narushi et al.	産科・婦人科	Preoperative Venous Thromboembolism Screening and Postoperative Selective Anticoagulant Therapy Effectively Prevents Postoperative Symptomatic Venous Thromboembolism in Gynecological Malignancies: A 15-Year, Single-Center Study	CLINICAL AND APPLIED THROMBOSIS-HEMOSTASIS.2023;29--	Original Article
59	Fukuzawa, Satoshi; Yamagata, Kenji; Uchida, Fumihiko et al.	歯科・口腔外科	A Case of Cholangitis as a Nivolumab-Induced Immune-Related Adverse Event in a Patient with Pulmonary Metastasis After Surgery for Oral Cancer	JOURNAL OF MAXILLOFACIAL & ORAL SURGERY.2023-07-26;Epub--	Original Article
60	Takaoka, Shohei; Yanagawa, Toru; Uchida, Fumihiko et al.	歯科・口腔外科	A case of deletion 9p syndrome with soft and hard cleft palate	ORAL SCIENCE INTERNATIONAL.2023-10-11;Epub--	Original Article
61	Takaoka, Shohei; Fukuzawa, Satoshi; Uchida, Fumihiko et al.	歯科・口腔外科	A case of tongue squamous cell carcinoma with multiple metastases to the gluteal region	ORAL SCIENCE INTERNATIONAL.2023-06-06;Epub--	Original Article
62	Bukawa Kotaro; Fukuzawa Satoshi; Yamagata Kenji et al.	歯科・口腔外科	A Case of Tophaceous Pseudogout with Destruction of the Skull Base at the Temporomandibular Joint.	Indian Journal of Otolaryngology and Head & Neck Surgery. 2023-	Original Article
63	Yamagata, Kenji; Mohri, Tamaki; Watanabe, Atsushi et al.	歯科・口腔外科	Anterior Maxillary Distraction Osteogenesis With Bone-borne Intraoral Buccal Devices for Maxillary Hypoplasia With Cleft Lip and Palate	JOURNAL OF CRANIOFACIAL SURGERY.2023-05-30;34-6:1867-1871	Original Article
64	Yamagata, Kenji; Tsukamoto, Kentaro; Uchida, Fumihiko et al.	歯科・口腔外科	Easy low-cost surgical guide for anterior maxillary distraction osteogenesis with intraoral buccal devices	BRITISH JOURNAL OF ORAL & MAXILLOFACIAL SURGERY.2023-04-28;61-7:446-447	Original Article
65	Takaoka, Shohei; Uchida, Fumihiko; Kanno, Naomi et al.	歯科・口腔外科	Endoscopically assisted bone lid surgery for foreign body removal from the maxillary sinus and maxillary bone.	ORAL SCIENCE INTERNATIONAL.2023;20-3:262-266	Original Article
66	Yamagata, Kenji; Bukawa, Moeka; Uchida, Fumihiko et al.	歯科・口腔外科	Involvement of submandibular gland in oral squamous cell carcinoma	Journal of stomatology, oral and maxillofacial surgery.2023-10-21;--	Original Article
67	Terabe T; Kanno, Naomi; Uchida, Fumihiko; Bukawa Hiroki	歯科・口腔外科	Long-term control of lung metastasis of tongue cancer treated effectively with cetuximab combination chemotherapy	INTERNATIONAL JOURNAL OF ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY.2023-08-52-12:1221-1224	Original Article
68	Chihara K, Okada K, Uchida F et al.	歯科・口腔外科	Macrophage specific restoration of the Nrf2 gene in whole-body knockout mice ameliorates steatohepatitis induced by lipopolysaccharide from Porphyromonas gingivalis through enhanced hepatic clearance.	PLoS One. 2023 Oct 20;18(10):e0291880. doi: 10.1371/journal.pone.0291880.	Original Article
69	Takasaki Ryo; Uchiad Fumihiko; Takaoka Shohei et al.	歯科・口腔外科	p62 Is a Potential Biomarker for Risk of Malignant Transformation of Oral Potentially Malignant Disorders (OPMDs).	Current Issues in Molecular Biology. 2023-9-19	Original Article
70	Fukuzawa Satoshi; Yamagata Kenji; Takaoka Shohei et al.	歯科・口腔外科	Postoperative Deep Sedation after Microvascular Reconstructive Surgery for Oral Cancer Increases the Risk of Early Postoperative Pneumonia.	Dentistry Journal.2023-5-18	Original Article
71	Yamagata, Kenji; Fukuzawa, Satoshi; Noguchi, Atsuro et al.	歯科・口腔外科	Predictors of Occult Metastasis and Prognostic Factors in Patients with cN0 Oral Cancer Who Underwent Elective Neck Dissection	Diseases (Basel, Switzerland).2024-02-12;12-2--	Original Article
72	Ishibashi-Kanno, Naomi; Yamagata, Kenji; Hara, Tadashi et al.	歯科・口腔外科	Prognostic prediction using maximum standardized uptake value ratio of lymph node-to-primary tumor in preoperative PET-CT for oral squamous cell carcinoma	JOURNAL OF STOMATOLOGY ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY.2023-05-03;124-5--	Original Article
73	Uchida, Fumihiko; Yamagata, Kenji; Takaoka, Shohei et al.	歯科・口腔外科	Pulmonary embolism associated with oral cancer: A three-case report and literature review.	ORAL SCIENCE INTERNATIONAL.2023;20-1:53-59	Original Article
74	Yamagata Kenji; Ishibashi-Kanno Naomi; Bukawa Hiroki	歯科・口腔外科	RE:High-grade osteosarcoma arising in DCIA flap reconstruction after a prior resection of maxillary cemento-ossifying fibroma: a case report.	Journal of Stomatology, Oral and maxillofacial Surgery. 2023-9-14	Original Article
75	Takaoka, Shohei; Uchida, Fumihiko; Fukuzawa, Satoshi et al.	歯科・口腔外科	Significant tortuosity of the internal carotid artery encountered during neck dissection	ORAL SCIENCE INTERNATIONAL.2023;Epub--	Original Article
76	Koizumi, Hitoshi; Nakahashi-Oda, Chigusa et al.	耳鼻咽喉科	Development of Monoclonal Antibodies Specific to Either CD300AR111 or CD300AQ111 or Both	Monoclonal antibodies in immunodiagnosis and immunotherapy..2023-10;--	Original Article
77	Adachi, Masahiro; Yanagizono, Kota; Okano, Yasuhiro et al.	耳鼻咽喉科	Estradiol protects hair cells from cisplatin-induced ototoxicity via Nrf2 activation	Redox report : communications in free radical research.2023-12-01;28-1--	Original Article

78	Matsumoto, Shin; Nakayama, Masahiro; Tabuchi, Keiji	耳鼻咽喉科	In response to Inflammation-Based Score Predicts Pharyngocutaneous Fistula	LARYNGOSCOPE.2023-05;133-5:E39-E39	Original Article
79	Shunko, Kurasawa; Hiroaki, Mohri; Tabuchi, Keiji; Kazuhiko, Ueyama	耳鼻咽喉科	Loss of synaptic ribbons is an early cause in ROS-induced acquired sensorineural hearing loss	Neurobiol Dis.2023-10;186-106280;-106280	Original Article
80	Kimi Sato, Hiroto Shimokawahara, Hiromi Matsubara	循環器内科	Balloon Pulmonary Angioplasty for a Patient With Central-Type Chronic Thromboembolic Pulmonary Hypertension With Lung Cavitation	JACC Cardiovasc Interv . 2024 Mar 11;17(5):707-708.	Original Article
81	Yasutoshi Shinoda, Hiro Yamasaki, Nobuyuki Murakoshi et al.	循環器内科	Balloon surface temperature-controlled ablation using a second-generation radiofrequency HotBalloon: an in vivo feasibility study	Euro Pace.2023 Dec 6	Original Article
82	Yuto Abe, Hidenori Tani, Taketaro Sadahiro et al.	循環器内科	Cardiac reprogramming reduces inflammatory macrophages and improves cardiac function in chronic myocardial infarction	Biochem Biophys Res Commun.2023 Nov 18	Original Article
83	Sato, Kimi; Seo, Yoshihiro; Ishizu, Tomoko et al.	循環器内科	Cardiac Reversibility and Survival After Transcatheter Aortic Valve Implantation in Patients With Low-Gradient Aortic Stenosis	JOURNAL OF THE AMERICAN HEART ASSOCIATION.2023-08-15;12-16;-	Original Article
84	Masayoshi Yamamoto, Tomoko Ishizu, Kentaro Minami et al.	循環器内科	Comprehensive Unloading Strategy for Rapid Heart Recovery Under Support With Impella	Cureus. 2023 Sep 20;15(9):e45590.	Original Article
85	Hiraya, Daigo; Watabe, Hiroaki; Hoshi, Tomoya	循環器内科	Coronary manifestations of immunoglobulin G4-related disease	EUROPEAN HEART JOURNAL.2023-09-19;Epub:-	Original Article
86	Hoshi, Tomoya; Ishizu, Tomoko	循環器内科	Coronary Microvascular Dysfunction and Its Implications in Hemodialysis Patients	Internal medicine (Tokyo, Japan).2023-12-04;-;-	Original Article
87	Yamada Y, Sadahiro T, Ieda M.	循環器内科	Development of direct cardiac reprogramming for clinical applications.	J Mol Cell Cardiol.2023 May	review
88	Inoue, Keiko; Machino-Ohtsuka, Tomoko; Nakazawa, Yoko et al.	循環器内科	Early Detection and Prediction of Anthracycline-Induced Cardiotoxicity　- A Prospective Cohort Study	Circulation journal : official journal of the Japanese Circulation Society.2024-03-08;-;-	Original Article
89	Machino-Ohtsuka, Tomoko; Minami, Kentaro; Yamasaki, Hiro et al.	循環器内科	Efficacy of Low-Dose Isoproterenol Infusion for the Exclusion of a Left Atrial Appendage Thrombus in Patients With Dense Spontaneous Echo Contrast Caused by Atrial Fibrillation	CIRCULATION JOURNAL.2023-06-30;87-12:1800-	Original Article
90	Osawa, Takumi; Watabe, Hiroaki; Hoshi, Tomoya; Ieda, Masaki	循環器内科	Emergency transcatheter aortic valve implantation with a self-expandable valve under extracorporeal membrane oxygenation for cardiogenic shock due to bicuspid aortic stenosis: a case report	EUROPEAN HEART JOURNAL-CASE REPORTS.2023-07-03;7-7;-	Original Article
91	Akiyama Tatsuya, Sadahiro Taketaro, Yamada Yu et al.	循環器内科	Flk1 Deficiency and Hypoxia Synergistically Promote Endothelial Dysfunction, Vascular Remodeling, and Pulmonary Hypertension	Arteriosclerosis, thrombosis, and vascular biology. 2023 Aug 3	Original Article
92	Ogawa, Koujiro, Yamasaki, Hiro; Aonuma, Kazutaka et al.	循環器内科	Immediate pharmacotherapy intensification after cardiac resynchronization therapy: incidence, characteristics, and impact	ESC Heart Fail.2024-03-11;	Original Article
93	Usami K, Watabe H, Hoshi T et al.	循環器内科	Impact of coronary plaque characteristics on periprocedural myocardial injury in elective percutaneous coronary intervention.	Eur Radiol.2023 May	Original Article
94	Hiraya, Daigo; Watabe, Hiroaki; Hoshi, Tomoya; Ieda, Masaki	循環器内科	Instant subacute stent thrombosis after maximum-load cardiopulmonary exercise test in a clopidogrel poor metabolizer with acute coronary syndrome	Journal of cardiology cases.2023-12-01;28-6:265-268	Original Article
95	Hattori, Masayuki; Baba, Masako; Hasebe, Hideyuki; Yoshida, Kentaro	循環器内科	Inter-atrial epicardial muscular fibers as a possible source of atrial tachyarrhythmias	Journal of cardiology cases.2023-04-01;27-4:143-147	Original Article
96	Yuto Iioka, Hiro Yamasaki, Tomoko Ishizu	循環器内科	Leadless Pacemaker Implantation from the Jugular Vein Ipsilateral to the Dialysis Catheter: Last Resort for Patients with Limited Vascular Routes	Canadian Journal of Cardiology.2024 Mar 15	Original Article
97	Masayoshi Yamamoto, Tomoko Ishizu, Kimi Sato et al.	循環器内科	Longitudinal Changes in Natriuretic Peptides and Reverse Cardiac Remodeling in Patients with Heart Failure Treated with Sacubitril/Valsartan Across the Left Ventricular Ejection Traction Spectrum	Int Heart J. 2023 Nov 30;64(6):1071-1078.	Original Article
98	Osawa, Takumi; Kuwayama, Akimune; Nishina, Hidetaka et al.	循環器内科	Mitral Regurgitation Due to Papillary Muscle Rupture Following Elective Percutaneous Coronary Intervention for Stable Angina	CIRCULATION JOURNAL.2023-08;87-9:1251-1251	Original Article
99	Yoshida, Kentaro; Ogata, Kuniomi; Inaba, Takeshi et al.	循環器内科	Noninvasive Detection of Pulmonary Venous Reconnections by Magnetocardiography After Catheter Ablation of Atrial Fibrillation	JACC. Clinical electrophysiology.2023-11-10;-;-	Original Article
100	Taikan Terauchi, Kimi Sato, Hiroaki Watabe, Masaki Ieda.	循環器内科	Nonobstructive General Angioscopy-Guided Intraventricular Tumor Biopsy: Direct Visualization Improved Diagnostic Accuracy and Procedural Safety	J AM Coll Cardiol Interv. 2023 Oct 23	Original Article
101	Shinoda Y, Komatsu Y, Hattori M et al.	循環器内科	Optimal Cardiac Rhythm during Substrate Mapping in Scar-Related Ventricular Tachycardia: Significance of Wavefront Direction on Identifying Critical Sites.	Heart Rhythm.2024 Mar 1	Original Article
102	Machino T, Aonuma K, Maruo K et al.	循環器内科	Randomized crossover trial of 2-week Garment electrocardiogram with dry textile electrode to reveal instances of post-ablation recurrence of atrial fibrillation underdiagnosed during 24-hour Holter monitoring.	PLoS One.2023 Feb 24	Original Article
103	Nakatsukasa, Tomofumi; Ishizu, Tomoko; Minami, Kentaro et al.	循環器内科	Reverse remodeling of the tricuspid valve complex by sinus rhythm restoration after catheter ablation	JOURNAL OF CARDIOLOGY.2023-05-10;82-4:248-256	Original Article
104	Osawa, Takumi; Tajiri, Kazuko; Hoshi, Tomoya et al.	循環器内科	Successful Treatment of Malignant Lymphoma Following Transcatheter Aortic Valve Replacement: A Case Report	Internal medicine (Tokyo, Japan).2024-02-01;-;-	Original Article
105	Yuki Komatsu, Akihiko Nogami, Méléze Hocini et al.	循環器内科	Triggers of Ventricular Fibrillation in Patients with Inferolateral J-Wave Syndrome	JACC:Clinical Electrophysiology.2023 Oct 5	Original Article
106	Yoshida, Kentaro; Hasebe, Hideyuki; Hattori, Masayuki et al.	循環器内科	Unidirectional conduction characterizing epicardial connections in patients with atrial tachyarrhythmias	JOURNAL OF CARDIOVASCULAR ELECTROPHYSIOLOGY.2023-09-15;Epub:-	Original Article
107	Tomoya hoshi, Masaki Ieda	循環器内科	Urgent Transcatheter Aortic Valve Replacement for Acutely Decompensated Severe Aortic Stenosis	Intern Med.2023 Sep 1	Original Article
108	Ogawa K, Yamasaki H, Imai A, Mitomi K, Nogami A, Ieda M.	循環器内科	Venous occlusion after incidental edge-to-edge suturing of a venous valve using suture-mediated closure devices	HeartRhythm Case Report.2023 Jun 26	Original Article
109	Aiyoshi T,Kakihara T, Watanabe E	小児外科	A comprehensive microbial analysis of pediatric patients with acute appendicitis.	J Microbiol Immunol Infect. 2023 Aug;56(4):695-704. doi: 10.1016/j.jmii.2023.03.006. Epub 2023 Mar 21	Original Article
110	Sakamoto, Naoya; Masumoto, Kouji; Aoyama, Tomohiro; Sakamoto, Noriaki	小児外科	Atheroma-like sclerotic material causing obstruction of a central venous catheter: A case report	JOURNAL OF PEDIATRIC SURGERY CASE REPORTS.2023-06;96-	Original Article
111	Fujii S, Yoshida A, T T Chuong	小児外科	Development of Microdrip Enzyme Device Using Carbon-Coated Porous Silica Spheres	ACS Applied Engineering Materials, 1, 5, 1426-1435,2023	Original Article
112	Fujii S, Yoshida A, T T Chuong	小児外科	Enzyme-immobilized Screen-printed Sensor for One Drop of Sample Using Porous Silica Spheres	Sensors and Materials,35(10),4769-4779,2023	Original Article
113	Aiyoshi T,Jimbo T, Gotoh C	小児外科	Transumbilical Reduced-port Laparoscopic Urachal Resection for Pediatric and Adolescent Patients.	Surg Laparosc Endosc Percutan Tech 33(1)95-97,2023	Original Article
114	Shinkai, Toko; Masumoto, Kouji; kamiyama, Miki et al.	小児外科	Treatment of permanent tracheostomal stenosis with local steroid injection	JOURNAL OF PEDIATRIC SURGERY CASE REPORTS.2023-04;91-	Original Article

115	Takuma, Deguchi; Hiroko, Fukushima; Ryoko, Suzuki et al.	小児内科	A male with ganglioneuroblastoma cerebrospinal hemorrhages, cardiomyopathy, and retinopathy due to severe hypertension	Pediatr Blood Cancer. 2023 Aug;70(8):e30327.	Original Article
116	Fukushima, Hiroko; Suzuki, Ryoko; Hiraoka, Takahiro et al.	小児内科	A novel de-novo RB1 mutation identified in a patient with bilateral retinoblastoma	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2023-06-21;53-9:863-865	Original Article
117	Nagomi, Nakamura; Takashi, Murakami; Takumi, Ishiodori et al.	小児内科	Acute exacerbation of pulmonary arterial hypertension after COVID-19 vaccination	Pediatr Int. 2023 Jan-Dec;65(1):e15711.	Original Article
118	Fujita, Takashi; Fukushima, Hiroko; Nanmoku, Toru et al.	小児内科	Acute monocytic leukemia with KMT2A::LASP1 developed 9 months after diagnosis of acute megakaryoblastic leukemia in a 2-year-old boy	INTERNATIONAL JOURNAL OF HEMATOLOGY.2023-06-14;118-4:514-518	Original Article
119	Inaba, Masako; Fukushima, Hiroko; Hara, Monami et al.	小児内科	Antigen-specific T cell balance reveals Why patients with atopic dermatitis fail to achieve immune tolerance	CLINICAL IMMUNOLOGY.2023-07-01;252-:-	Original Article
120	Hiroko, Fukushima; Megumi, Matsumoto	小児内科	Cold Agglutinin Syndrome	N Engl J Med. 2023 Aug 17;389(7):642.	Original Article
121	Kawahara, Sakura; Imagawa, Kazuo; Takeuchi, Shusuke et al.	小児内科	Differential diagnosis of neonatal cholestasis by genetic testing: A case report	Journal of Pediatric Surgery CASE REPORTS.2023-07;94-:-	Original Article
122	Motomichi, Nagafuji; Satoshi, Fujiyama; Ryota, Ishii et al.	小児内科	Effect of maturation at birth on the clinical features of neonatal cow's milk protein allergy: A retrospective study	J Pediatr Gastroenterol Nutr. 2024 Feb 14.	Original Article
123	Yuki, Okada; Takahiro, Kido; Syusuke, Takeuchi et al.	小児内科	Effectiveness of ultrasound-guided peripheral arterial cannulation in neonates, including very low birth weight infants who are conventionally difficult-to-cannulate: a case series	Eur J Pediatr. 2024 Jan;183(1):509-512.	Original Article
124	Hiroko, Fukushima; Masashi, Mizumoto; Ryoko, Suzuki et al.	小児内科	Gastrointestinal bleeding/ulcer among paediatric cancer patients after proton beam therapy	Jpn J Clin Oncol. 2023 Jun 1;53(6):501-507.	Original Article
125	Nishino, Megumi; Tanaka, Mai; Imagawa, Kazuo et al.	小児内科	Identification of a novel splice-site WWOX variant with paternal uniparental isodisomy in a patient with infantile epileptic encephalopathy	American journal of medical genetics. Part A.2024-02-26;:-	Original Article
126	Anri, Amano; Motomichi, Nagafuji; Satoshi, Fujiyama et al.	小児内科	Immune response to Listeria monocytogenes infection in a preterm infant: A case report	Pediatr Neonatol. 2023 Nov;64(6):698-700.	Original Article
127	Kido, Takahiro; Hosaka, Sho; Imagawa, Kazuo et al.	小児内科	Initial manifestations in Patients with Inborn Errors of Immunity Based on Onset Age: a Study from a Nationwide Survey in Japan	JOURNAL OF CLINICAL IMMUNOLOGY.2023-05-01;43-4:747-755	Original Article
128	Michiru, Shime; Yoshihiro, Nozaki; Atsushi, Morita et al.	小児内科	Life-threatening severe acute respiratory syndrome coronavirus-2 mRNA vaccine-associated myocarditis after COVID-19 myocarditis	J Paediatr Child Health. 2023 Dec;59(12):1319-1322.	Original Article
129	Fukushima, Hiroko; Suzuki, Ryoko; Yamaki, Yuni et al.	小児内科	Longitudinal health-related quality of life analysis in childhood cancer survivors after proton beam therapy	International journal of clinical oncology.2023-07-01;28-7:928-939	Original Article
130	Kawahara, Sakura; Imagawa, Kazuo; Suzuki, Hisato et al.	小児内科	Marked hypertriglyceridemia with a novel splicing mutation in GPIIb/IIIa	PEDIATRICS INTERNATIONAL.2023-04-01;65:1-:-	Original Article
131	Yuri, Nakamura; Daisuke, Hitaka; Takahiro, Kido et al.	小児内科	Massive thrombosis in internal jugular phlebectasia in Menkes disease	Pediatr Int. 2023 Jan-Dec;65(1):e15667.	Original Article
132	Atushi, Morita; Akira, Horiuchi; Hiroyoshi, Ota et al.	小児内科	Rising Trends of Endoscopic Barrett's Esophagus and Gastric Fundic Gland Polyps in Young Japanese Adults	Turk J Gastroenterol. 2023 Sep;34(9):925-931.	Original Article
133	Sho, Hosaka; Kazuo, Imagawa; Yusuke, Yano et al.	小児内科	The CXCL10-CXCR3 axis plays an important role in Kawasaki disease	Clin Exp Immunol. 2024 Mar 12;216(1):104-111.	Original Article
134	Kumano, Koichiro; Kitaguchi, Daichi; Owada, Yohei et al.	消化器外科	A comparative study of stoma-related complications from diverting loop ileostomy or colostomy after colorectal surgery	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2023-04-04;408-1:139-	Original Article
135	Hiromitsu Nakahashi	消化器外科	Aberrant Glycosylation in Pancreatic Ductal Adenocarcinoma 3D Organoids Is Mediated by KRAS Mutations	Journal of Oncology 2024 Mar 18:2024:1529449	Original Article
136	Sugi, Tomoyuki; Maruyama, Tsunehiko; Nozaki, Reiji; Kawahara, Masato; Kamoshida, Megumi; Narita, Sakura; Takaku, Hideya; Azuma, Kazuaki; Chiba, Yoshiro; Oda, Tatsuya	消化器外科	Asymptomatic hepatic pseudoaneurysm identified 25 days after knife injury: a case report	SURGICAL CASE REPORTS.2023-06-27;9-1:120-	Original Article
137	Kitaguchi, Daichi; Kumano, Koichiro; Takatsuki, Ryotaro et al.	消化器外科	Free-Viewpoint Video in Open Surgery: Development of Surgical Arena 360	Journal of surgical education.2024-1-26;81-3:326-329	Original Article
138	Kumano, Koichiro	消化器外科	Hypoxia at 3D organoid establishment selects essential subclones within heterogenous pancreatic cancer	Frontiers in Cell and Developmental Biology 2024 Feb 5:12:1327772	Original Article
139	Takahashi, Kazuhiro; Tomidokoro, Yasushi; Oda, Tatsuya	消化器外科	Metronidazole-induced encephalopathy after living donor liver transplantation	Transplant infectious disease : an official journal of the Transplantation Society.2024-01-24;:-	Original Article
140	Miyazaki, Yoshihiro; Oda, Tatsuya; Shimomura, Osamu et al.	消化器外科	Total Superior Mesenteric Artery Nerve Plexus Preservation During Pancreaticoduodenectomy for Pancreatic Cancer	WORLD JOURNAL OF SURGERY.2023-07-27;47-11:2816-2824	Original Article
141	Shimomura, Osamu; Endo, Masato; Makishima, Hirokazu et al.	消化器外科	Triple modal treatment comprising with proton beam radiation, hyperthermia, and gemcitabine/nab-paclitaxel for locally advanced pancreatic cancer: a phase I/II study protocol (TT-LAP trial)	BMC CANCER.2023-07-04;23-1:624-	Original Article
142	Takayama, Takako; Suzuki, Hideo; Okada, Kosuke et al.	消化器内科	A novel predictive formula for highly accurate discrimination between truly Helicobacter pylori-uninfected and currently infected/spontaneously eradicated individuals for gastric cancer screening	Medicine.2024-03-01;103-9:-	Original Article
143	Akiyama, Shintaro; Onoda, Tsubasa; Moue, Shoko et al.	消化器内科	Association of colonic metaplasia of goblet cells and endoscopic phenotypes of the J pouch in patients with ulcerative colitis: a retrospective pilot study	Intestinal research.2024-01-01;22-1:92-103	Original Article
144	Akiyama, Shintaro; Sakamoto, Taku; Kobayashi, Mariko et al.	消化器内科	Clinical Usefulness of Hypoxia Imaging Colonoscopy for the Objective Measurement of Ulcerative Colitis Disease Activity	Gastrointestinal endoscopy.2024-01-04;:-	Original Article
145	Akiyama, Shintaro; Yokoyama, Kaoru; Yagi, Soichi et al.	消化器内科	Efficacy and safety of filgotinib for ulcerative colitis: A real-world multicenter retrospective study in Japan	ALIMENTARY PHARMACOLOGY & THERAPEUTICS.2024-03-17;:-	Original Article
146	Ikeda, Takafumi; Kurokawa, Hiromi; Ito, Hiromu et al.	消化器内科	Enhancement of cytotoxic effects with ALA-PDT on treatment of radioresistant cancer cells	JOURNAL OF CLINICAL BIOCHEMISTRY AND NUTRITION.2023-10-03;Epub:-	Original Article
147	Keii, To; Okada, Kousuke; Watahiki, Takahisa et al.	消化器内科	Immunohistochemical expression of NRF2 is correlated with the magnitude of inflammation and fibrosis in chronic liver disease	CANCER MEDICINE.2023-10-12-19:19423-19437	Original Article
148	Kobayashi, Mariko; Akiyama, Shintaro; Narasaka, Toshiaki et al.	消化器内科	Multicenter propensity score-matched analysis comparing short cap-assisted colonoscopy for acute hematochezia	JGH OPEN.2023-07-01;7-7:487-496	Original Article
149	Fukuda, Satoshi; Niisato, Yusuke; Tsuji, Miki et al.	消化器内科	Relationship Between Safety and Cumulative Bevacizumab Dose in Patients With Metastatic Colorectal Cancer Who Received Long-term Bevacizumab Treatment	ANTICANCER RESEARCH.2023-05;43-5:2085-2090	Original Article

150	Fukuda, Satoshi; Hasegawa, Naoyuki; Mori, Kensaku et al.	消化器内科	Shrinkage of Enlarged Hepatic Nodules by an Embolizing Congenital Extrahepatic Portosystemic Shunt	Internal medicine (Tokyo, Japan).2023-09-08;--	Original Article
151	Akiyama, Shintaro; Miyatani, Yusuke; Rubin, David T	消化器内科	The evolving understanding of histology as an endpoint in ulcerative colitis	Intestinal research.2024-03-13;--	Original Article
152	Matsuzaki, Kanji	心臓血管外科	A Case of Endovascular Aortic Repair for Abdominal Aortic Aneurysm with a Saccular Aneurysm in the Severely Angulated Proximal Landing Zone	Annals of Vascular Diseases.2023/09;--	Original Article
153	Suzuki, Yasuyuki	心臓血管外科	Effect of cardiopulmonary bypass on coagulation factors II, VII, and X in a primate model: an exploratory pilot study.	Interdiscip Cardiovasc Thorac Surg.2023-12;--	Original Article
154	Matsuzaki, Kanji	心臓血管外科	Silent subepicardial hematoma due to spontaneous coronary artery rupture in a patient with Graves' disease	General Thoracic and Cardiovascular Surgery Cases.2023/09;2--88-	Original Article
155	Hiroaki Sakamoto , Hideyuki Kato , Toru Tsukada	心臓血管外科	Twisting of HeartMate II outflow graft 2.5 years after implantation--HM2 is still ongoing	J Artif Organs 2024 Mar;27(1):69-72. doi: 10.1007/s10047-023-01387-y. Epub 2023 Feb 20.	Original Article
156	Nakajima, Shuhei; Nagai, Kei; Sakata, Akiko et al.	腎臓内科	A Case of Castleman's Disease during the Long-Term Course of Membranous Nephropathy	Case reports in nephrology.2023-04-01;2023--	Original Article
157	Takahashi-Kobayashi, Mayumi; Usui, Joichi; Kawanishi, Kunio et al.	腎臓内科	Adding Cases to the Study of Bucillamine- Associated Neural Epidermal Growth Factor-Like1-Positive Membranous Nephropathy	KIDNEY INTERNATIONAL REPORTS.2023-08;8-8:1698-1699	Original Article
158	Nagai, Kei; Ueda, Atsushi	腎臓内科	Effect of proactive combination therapy with peritoneal dialysis and hemodialysis on technique survival and mortality	Journal of artificial organs : the official journal of the Japanese Society for Artificial Organs.2024-03-22;--	Original Article
159	Nagai, Kei	腎臓内科	Environmental changes and mental distress in rural communities	Journal of rural medicine : JRM.2023-04-01;18-2:159-161	Original Article
160	Nagai, Kei	腎臓内科	Movement toward Environmentally Friendly Pharmaceuticals in Japan	JMA journal.2023-10-16;6-4:515-519	Original Article
161	Mase, Kaori; Yamagata, Kunihiko; Yamamoto, Hiroyasu et al.	腎臓内科	Predictors of hyporesponsiveness to erythropoiesis-stimulating agents in patients with non-dialysis-dependent chronic kidney disease (RADIANCE-CKD Study)	AMERICAN JOURNAL OF NEPHROLOGY.2023-10-04;Epub:--	Original Article
162	Ishii, Ryota; Kai, Hirayasu; Nakajima, Kentaro et al.	腎臓内科	Renal Hemodynamic and Functional Changes in ADPKD Patients	Kidney360.2024-03-21;--	Original Article
163	Nagai, Kei; Harada, Takuya; Mase, Kaori et al.	腎臓内科	Weight Loss Improves Liver Dysfunction and Dipstick Proteinuria in Obesity: The Japan Specific Health Checkups Study	JMA journal.2023-07-14;6-3:312-320	Original Article
164	Mutsuzaki H, Kinugasa T.	整形外科	Anatomical single-bundle anterior cruciate ligament reconstruction using a calcium phosphate-hybridized tendon graft with more than an average of 5 years of follow-up: a follow-up study of a randomized controlled trial.	J Clin Med . 2023 Jun 30;12(13):4437	Original Article
165	Okuwaki S, Kotani T, Sunami T et al.	整形外科	Associated factors and effects of coronal vertebral wedging angle in thoracic adolescent idiopathic scoliosis.	J Orthop Sci . 2024 May;29(3):704-710	Original Article
166	Mochizuki, Hiromi; Yoshioka, Tomokazu; Kikuchi, Naoya; Yamazaki, Masashi	整形外科	Bilateral Knee Osteoarthritis Treated With Medial Open-Wedge High Tibial Osteotomy Using Two Types of β-Tricalcium Phosphate With Differing Placements in Each Knee: A Report of Two Cases	Cureus.2023-09-01;15;9--	Original Article
167	Kubota, Shigeki; Shimizu, Yukiyo; Hara, Yuki; Yamazaki, Masashi	整形外科	Biofeedback training using a hybrid assistive limb after brachial plexus injury	JOURNAL OF HAND SURGERY-EUROPEAN VOLUME.2023-10-26;Epub:--	Original Article
168	Fujii, Kengo; Funayama, Toru; Ogawa, Kaishi et al.	整形外科	Cervical Fracture with Diffuse Idiopathic Skeletal Hyperostosis and Respiratory Insufficiency: A Case Report	SPINE SURGERY AND RELATED RESEARCH.2023-04-01;7-5:468-472	Original Article
169	Okuwaki S, Funayama T, Koda M, Eto F et al.	整形外科	Characteristics of the cervical spine and cervical cord injuries in older adults with cervical ossification of the posterior longitudinal ligament	Sci Rep . 2023 Feb 15;13(1):2689	Original Article
170	Ogawa T, Onishi S, Mamizuka N, Yoshii Y, Ikeda K et al.	整形外科	Clinical Significance of Maximum Intensity Projection Method for Diagnostic Imaging of Thoracic Outlet Syndrome.	Diagnostics (Basel) . 2023 Jan 15;13(2):319	Original Article
171	Nagashima K, Hara Y, Mutsuzaki H, Totoki Y, Okano E et al.	整形外科	Clinical trial for safety and feasibility of pedicle screws coated with a fibroblast growth factor-2-apatite composite layer for posterior cervical fusion surgery.	J Clin Med . 2023 Jan 26;12(3):947	Original Article
172	Ikumi A, Yoshii Y, Iwahashi Y, Sashida S et al.	整形外科	Comparison of 3D Bone Position Estimation Using QR Code and Metal Bead Markers.	Diagnostics (Basel) . 2023 Mar 16;13(6):1141	Original Article
173	Teruya, Shotaro; Ogawa, Takeshi; Yamada, Hiroki et al.	整形外科	Detection of Factors Related to the Development of Osteochondritis Dissecans in Youth Baseball Players Screening	DIAGNOSTICS.2023-12;13-23--	Original Article
174	Hyodo, Kojiro; Kanamori, Akihiro; Watanabe, Ryunosuke et al.	整形外科	Does loop length change after anterior cruciate ligament reconstruction with adjustable loop cortical suspension device?: Observation of the hamstring graft completely filling the femoral tunnel	JOURNAL OF EXPERIMENTAL ORTHOPAEDICS.2023-07-01;10-1:67-	Original Article
175	Sato, Kosuke; Funayama, Toru; Noguchi, Hiroshi et al.	整形外科	Effect of platelet-rich plasma on the acceleration of graft bone catabolism in lateral lumbar interbody fusion in a short-term assessment	JOURNAL OF ARTIFICIAL ORGANS.2023-10-05;Epub:--	Original Article
176	Tomaru, Yohei; Sugaya, Hisashi; Yoshioka, Tomokazu et al.	整形外科	Effects of bone marrow-derived mesenchymal stem cell transplantation in piglet Legg-Calve-Perthes disease models: a pilot study	Journal of pediatric orthopedics. Part B.2023-05-22;--	Original Article
177	Asai R, Tatumura M, Gamada H, Okuwaki S et al.	整形外科	Epidemiological differences between the sexes in adolescent patients with lumbar spondylolysis: a single-institution experience in Japan.	BMC Musculoskelet Disord . 2023 Jul 8;24(1):558	Original Article
178	Nakashima, Hiroaki; Imagama, Shiro; Yoshii, Toshitaka et al.	整形外科	Factors Associated With Loss of Cervical Lordosis After Laminoplasty for Patients With Cervical Ossification of the Posterior Longitudinal Ligament Data From a Prospective Multicenter Study	SPINE. 2023-08-01;48-15:1047-1056	Original Article
179	Kubota, Shigeki; Kadone, Hideki; Shimizu, Yukiyo et al.	整形外科	Feasibility and Efficacy of the Newly Developed Robotic Hybrid Assistive Limb Shoulder Exercises in Patients with C5 Palsy during the Acute Postoperative Phase	MEDICINA-LITHUANIA.2023-08-21;59-8--	Original Article
180	Kajiwara T, Ogawa T, Mamizuka N, Michinobu R et al.	整形外科	High-definition magnetic resonance images on medial elbow injuries in preadolescent Little Leaguers.	J Orthop Sci . 2023 Mar;28(2):358-363	Original Article
181	Asada, Tomoyuki; Kotani, Toshiaki; Sakuma, Tsuyoshi et al.	整形外科	Impact of Brace-Related Stress on Brace Compliance in Adolescent Idiopathic Scoliosis: A Single-Center Comparative Study Using Objective Compliance Measurement and Brace-Related Stress	SPINE SURGERY AND RELATED RESEARCH.2023-04-01;7-4:377-384	Original Article
182	Mutsuzaki H, Kuwahara K, Nakajima H.	整形外科	Influence of periostin on the development of fibrocartilage layers of anterior cruciate ligament insertion.	Orthop Traumatol Surg Res . 2023 Oct;109(6):103215	Original Article
183	Kikuchi N, Kanamori A, Okuno K, Arai N, Hyodo K et al.	整形外科	Joint effusion at 3 months after anterior cruciate ligament reconstruction is associated with reinjury.	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc . 2023 May;31(5):1798-1804	Original Article
184	Soma Y, Mutsuzaki H, Yoshioka T, Kubota S et al.	整形外科	Muscle strength and efficiency of muscle activities recovery using single-joint type hybrid assistive limb in knee rehabilitation after anterior cruciate ligament reconstruction.	J Clin Med . 2023 Sep 22;12(19):6117	Original Article
185	Soma Y, Tokunaga K, Kubota S, Muraoka M et al.	整形外科	New neuromuscular training for peripheral nerve disorders using an ankle joint hybrid assistive limb.	Medicina (Kaunas) . 2023 Jul 5;59(7):1251	Original Article
186	Ikeda, Kazuhiro; Yoshii, Yuichi; Kohyama et al.	整形外科	Pathophysiology of sex difference in refractoriness in lateral epicondylitis: Biomechanical study of wrist torque	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC RESEARCH.2023-09-10;Epub:--	Original Article

187	Tatsumura, Masaki;Eto, Fumihiko;Kato, Mikiro et al.	整形外科	Percutaneous pedicle screw fixation was effective for bone regeneration after a huge vertebral defect due to intractable pyogenic spondylitis caused by methicillin-resistant Staphylococcus aureus: a case report	Journal of medical case reports.2023-05-13;17-1:211-	Original Article
188	Ikumi A, Yoshii Y, Kudo T et al.	整形外科	Potential Relationships between the Median Nerve Cross-Sectional Area and Physical Characteristics in Unilateral Symptomatic Carpal Tunnel Syndrome Patients.	J Clin Med. 2023 Mar 27;12(7):2515	Original Article
189	Ishimoto R, Mutsuzaki H, Shimizu Y et al.	整形外科	Prevalence of Sarcopenic Obesity and Factors Influencing Body Composition in Persons with Spinal Cord Injury in Japan.	Nutrients . 2023 Jan 16;15(2):473	Original Article
190	Kikuchi, Naoya; Kawamura, Haruo; Nishino, Tomofumi; Mishima, Hajime	整形外科	Relationship of Pelvic Positional Change with Leg Length and Offset Measurement in Experimental Total Hip Arthroplasty	ORTHOPAEDIC SURGERY.2023-06-01;15-6:1664-1669	Original Article
191	Matsumoto Y, Mutsuzaki H, Hara Y et al.	整形外科	Safety and osteointegration of titanium screws coated with a fibroblast growth factor-2-calcium phosphate composite layer in non-human primates: A pilot study.	J Funct Biomater . 2023 May 8;14(5):261	Original Article
192	Ikeda, Kazuhiro; Yoshii, Yuichi; Kohyama, Sho et al.	整形外科	Sex differences in wrist torque and endurance-Biomechanical factors associated with developing lateral epicondylitis of the humerus	JOURNAL OF ORTHOPAEDIC RESEARCH.2023-08;41-8:1670-1677	Original Article
193	Kikuchi, Naoya; Taniguchi, Yu; Kanamori, Akihiro; Yamazaki, Masashi	整形外科	Synovial Folds Impingement After Unicondylar Knee Arthroplasty	Cureus.2024-02-01;16-2:-	Original Article
194	Sakashita, Kotaro; Kotani, Toshiaki; Sakuma, Tsuyoshi et al.	整形外科	The Association Between Corrective Surgery for Adult Spinal Deformity and Serum Levels of Hepatobiliary Enzymes	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2023-08-14;15-8:-	Original Article
195	Asada T, Miura K, Kadone H, Sakashita K et al.	整形外科	The relationship between spinal alignment and activity of paravertebral muscle during gait in patients with adult spinal deformity: a retrospective study.	BMC Musculoskelet Disord . 2023 Jan 3;24(1):2	Original Article
196	Gamada H, Funayama T, Yamaji A et al.	整形外科	Treatment of Thoracolumbar Pyogenic Spondylitis with Minimally Invasive Posterior Fixation without Anterior Lesion Debridement or Bone Grafting: A Multicenter Case Study	J Clin Med . 2023 Jan 25;12(3):932	Original Article
197	Chen, Kaixu; Asada, Tomoyuki; Ienaga, Naoto et al.	整形外科	Two-stage video-based convolutional neural networks for adult spinal deformity classification	Frontiers in Neuroscience.2023-12-11;17:-:-	Original Article
198	Kikuchi, Naoya; Kanamori, Akihiro; Okuno, Kosuke; Yamazaki, Masashi	整形外科	Weight-bearing line at the ankle joint level shifted laterally after total knee arthroplasty for varus knee osteoarthritis: Evaluation of the hip-to-calcaneus line	Orthopaedics & traumatology, surgery & research : OTSR.2023-09-21;-:-	Original Article
199	Suzuki Yasuhiro; Shimizu Yukiyo; Soma Yuichiro, et al	リハビリテーション科	Effectiveness of a Remote Monitoring-Based Home Training System for Preventing Frailty in Older Adults in Japan: A Preliminary Randomized Controlled Trial	Geriatrics (Basel, Switzerland)	Original Article
200	Suzuki Yasuhiro; Koda Masao; Shimizu Yukiyo; Tsubaki	リハビリテーション科	Verification of the Effects of a YouTube-Based Home-Based (Self-Managed Intervention) Training System Developed for Frailty Prevention: A Pilot Study.	Journal of allied health/53(1)/pp.51-57	Original Article
201	Arai, Tetsuaki; Shinkawa, Kaoru; Nemoto, Miyuki et al.	精神神経科	A mobile application using automatic speech analysis for classifying Alzheimer's disease and mild cognitive impairment	COMPUTER SPEECH AND LANGUAGE.2023-06;81:-:-	Original Article
202	Midorikawa, Haruhiko; Tachikawa, Hirokazu; Kushibiki, Natsuho et al.	精神神経科	Association of fear of COVID-19 and resilience with psychological distress among health care workers in hospitals responding to COVID-19: analysis of a cross-sectional study	Frontiers in Psychiatry.2023-04-27;14:-:-	Original Article
203	Ota M, Sone D, Shigemoto Y, Kimura Y, Matsuda H, Sato N	精神神経科	Glymphatic System Activity and Brain Morphology in Patients With Psychogenic Non-epileptic Seizures	Cureus. 2024 Jan 27 ; 16(1): e53072	Original Article
204	Tachikawa, Hirokazu; Matsushima, Midori; Midorikawa, Haruhiko et al.	災害・地域精神医学研究センター	Impact of loneliness on suicidal ideation during the COVID-19 pandemic: findings from a cross-sectional online survey in Japan	BMJ OPEN.2023-05-15;13:5:-	Original Article
205	Ota M, Sato N, Nakaya M et al.	精神神経科	Relationship between the tau protein and choroid plexus volume in Alzheimer's disease.	Neuroreport. 2023 Aug 24 ;34(11):546-550.	Original Article
206	Sato S, Imai K	精神神経科	The efficacy of vortioxetine for the delusional disorder of <u>agnosothopathy</u> .	Neuropsychopharmacol Rep. 2024 Mar;44(1):272-274	Original Article
207	Hori, Daisuke; Yudai, Kaneda; Akihiro, Ozaki; Takahiro, Tabuchi	メンタルヘルス科	Sexual orientation was associated with intention to be vaccinated with a smallpox vaccine against mpox: A cross-sectional preliminary survey in Japan	VACCINE.2023-06;41-27:3954-3959	Original Article
208	Hori, Daisuke; Takahashi, Tsukasa; Ozaki, Akihiro; Tabuchi, Takahiro	メンタルヘルス科	The impacts of priority settings at the start of COVID-19 mass vaccination on subsequent vaccine uptake in Japan: One-year prospective cohort study	JMIR PUBLIC HEALTH AND SURVEILLANCE.2023-07-10;9:-:-	Original Article
209	Masumoto, Shoichi; Nakayama, Gen; Haruta, Junji; Maeno, Tetsuhiro	総合診療科	Association between experience of interprofessional care and self-medication among family caregivers: A cross-sectional study	RESEARCH IN SOCIAL & ADMINISTRATIVE PHARMACY.2023-05-01;19-5:773-777	Original Article
210	Masumoto, Shoichi; Yamakawa, Tomotsugu; Sakamoto, Naoto; Maeno, Tetsuhiro	総合診療科	Association between health literacy and medication comprehension; attitudes toward reporting adverse events in adults using over-the-counter medicines	JOURNAL OF PHARMACEUTICAL POLICY AND PRACTICE.2023-07-17;16-1:-	Original Article
211	Inaba, Takashi; Haruta, Junji; Goto, Ryohei; Maeno, Tetsuhiro	総合診療科	Association Between Varicella-Zoster Virus Vaccination and Patient Experience in Elderly Japanese Outpatients: A Case-Control Study	JOURNAL OF PRIMARY CARE AND COMMUNITY HEALTH.2023-07-19;14:-1-11	Original Article
212	Kajikawa, Natsuki; Yoshimoto, Hisashi; Yokoya, Shoji	総合診療科	Descriptive Study of Patients Treated in a Psychosomatic Internal Medicine Declared by Japanese Family Medicine Clinic	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE RESEARCH-CANADA.2023-7;15-7:360-367	Original Article
213	Yoshimoto, Hisashi; Kawaida, Kyoko; Dobashi, Shohei; Saito, Go; Owaki, Yukiko	総合診療科	Effect of provision of non-alcoholic beverages on alcohol consumption: a randomized controlled study	BMC MEDICINE.2023-10-02;21-1:379-	Original Article
214	Kawada, Shogo; Maeno, Takami; Yokoya, Shoji; Maeno, Tetsuhiro	総合診療科	Factors associated with decreased physical activity levels among community-dwelling residents during the coronavirus disease 2019 pandemic: a long-term observational study	Journal of physical therapy science.2023-06-01;35-6:447-454	Original Article
215	Sakamoto, Naoto; Hamada, Shuhei; Takahashi, Hiroki et al.	総合診療科	Improvement of Intestinal Pseudo-Obstruction by Total Parenteral Nutrition in a Young Woman With Mitochondrial Myopathy, Encephalopathy, Lactic Acidosis, and Stroke-Like Episodes: A Case Report	Cureus.2023-12-01;15-12:-	Original Article
216	Masumoto, Shoichi; Hosoi, Takahiro; Nakamura, Toru; Hamano, Jun	総合診療科	Polypharmacy and Potentially Inappropriate Medications in Patients With Advanced Cancer: Prevalence and Associated Factors at the End of Life	Journal of palliative medicine.2024-02-14;-:-	Original Article
217	Ozone, Sachiko;Haruta, Junji;Takayashiki, Ayumi;Maeno, Takami;Maeno, Tetsuhiro	総合診療科	Three-year evaluation of a program teaching social determinants of health in community-based medical education: a general inductive approach for qualitative data analysis	BMC medical education.2023-05;23-1:332-	Original Article
218	Sekiya M, Kainoh K, Shimano H.	内分泌代謝・糖尿病内科	C-Terminal Binding Protein 2 Emerges as a Critical Player Linking Metabolic Imbalance to the Pathogenesis of Obesity. J Atheroscler Thromb.	J Atheroscler Thromb. 2024 Feb 1;31(2):109-116. doi: 10.5551/jat.RV22014. Epub 2023 Oct 3.	Original Article
219	Furuta, Yasuhisa; Osaki, Yoshinori; Nakagawa, Yoshimi et al.	内分泌代謝・糖尿病内科	Genetic and Functional Analyses of Patients with Marked Hypo-High-Density Lipoprotein Cholesterol	Journal of atherosclerosis and thrombosis.2024-03-28;-:-	Original Article
220	Sekiya, Motohiro; Ma, Yang; Kainoh, Kenta et al.	内分泌代謝・糖尿病内科	Loss of CtBP2 may be a mechanistic link between metabolic derangements and progressive impairment of pancreatic β cell function	CELL REPORTS.2023-08-29;42-8:-	Original Article

221	Chitose Kawamura, Masao Iwagami, Yu Sun et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	Factors associated with non-participation in breast cancer screening: analysis of the 2016 and 2019 comprehensive survey of living conditions in Japan	Breast cancer July 2023	Original Article
222	Fujiwara, Saori; Yoshitomi, Toru; Hoshi, Aoi et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	Locally Administered Photothermal Therapy for Breast Cancer using Endolysosome-Targeted Indocyanine Green Conjugated with Polycation	Journal of surgery and research.2024-03;7-1:122-133	Original Article
223	Yanase, Yurina; Bando, Hiroko; Sato, Riko et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	Recurrent severe hypocalcemia following chemotherapy regimen changes in advanced breast cancer: two case reports	Journal of Medical Case Reports.2024-03;18-150:-	Original Article
224	Terasaki A, Bando H, Ueda A, Okazaki M, Hashimoto S, Iguchi-Manaka A, Kondo Y, Hara H	乳腺・甲状腺・内分泌外科	Local recurrence of breast cancer histologically resembling Paget disease presumably due to needle tract seeding: a case report	International Cancer Conference Journal(2023), Vol.12 Issue 1, January 2023	Original Article
225	Hosaka, Takashi; Tsuji, Hiroshi; Terada, Makoto et al.	脳神経内科	Glutamine/arginine site-unedited GluA2 mRNA in cerebrospinal fluid as a biomarker for amyotrophic lateral sclerosis	JOURNAL OF NEUROLOGY NEUROSURGERY AND PSYCHIATRY.2023-05-03;94-10:876-878	Original Article
226	Ouchi, Shogo; Ishii, Kazuhiro; Kosaki, Kenjiro et al.	脳神経内科	Parkinsonism in spinocerebellar ataxia with axonal neuropathy caused by adult-onset COA7 variants: a case report	BMC NEUROLOGY.2023-06-01;23-1:211-	Original Article
227	Miyamoto S, Sugii N, Tsurubuchi T et al.	脳神経外科	Acute cerebral hemorrhage mimicking glioblastoma on intraoperative magnetic resonance imaging: A case report. Radiology Case Reports	Radiology Case Reports.18(9): 3243-3247(2023)	Original Article
228	Yamano A, Hayakawa M, Ito Y et al.	脳神経外科	Anomalous Cervical External Carotid Artery-Internal Carotid Artery Anastomosis Diagnosed Using Digital Subtraction Angiography: A Case Report	Cureus .15(10): e47878(2023)	Original Article
229	Terakado T, Matsumaru Y, Ishikawa E	脳神経外科	Anterior cerebral artery dissection for a patient with ipsilateral aplastic or twig-like middle cerebral artery: An illustrative case report	Surg Neurol Int.14: 154(2023)	Original Article
230	Watanabe, Shinya; Yasushi, Shibata; Eiichi, Ishikawa	脳神経外科	Brain Abscess Due to Dental Sinusitis: A Case Report on Incomplete Infection Defense Associated With a Post-Fusion Linear Skull Fracture	Cureus.2023-08;15-8:e43941-	Original Article
231	Onuma K, Yanaka K, Nakamura K et al.	脳神経外科	Continuous Epidural Saline Infusion for the Treatment of Spontaneous Intracranial Hypotension	World Neurosurg.172:e640-e645 (2023)(オンライン)	Original Article
232	Yamano A, Matsuda M, Hosoo H et al.	脳神経外科	Disappearance of a Ruptured Feeding Artery Fusiform Aneurysm After the Resection of a Large Subependymoma: A Case Report	Cureus .15(11): e48873(2023)	Original Article
233	Ito, Yoshiro; Hafez, Ahmad; Hosoo, Hisayuki et al.	脳神経外科	Effect of Sleep Deprivation on Simulated Microsurgical Vascular Anastomosis	JOURNAL OF NEUROLOGICAL SURGERY PART A-CENTRAL EUROPEAN NEUROSURGERY.2023-07-28;Epub:-:-	Original Article
234	Terakado T, Ito Y, Hirata K et al.	脳神経外科	Efficacy and safety of lumbar drainage before endovascular treatment for ruptured intracranial aneurysms	J Neuroendovasc Ther.(2023)	Original Article
235	Hirata K, Marushima A, Nagasaki Y et al.	脳神経外科	Efficacy of redox nanoparticles for improving survival of transplanted cells in a mouse model of ischemic stroke	Hum Cell.36(5): 1703-1715(2023)	Original Article
236	Anastasiev, Alexey; Kadone, Hideki; Marushima, Aiki; Watanabe, Hiroki; Zaboronok, Alexander; Watanabe, Shinya; Matsumura, Akira; Suzuki, Kenji; Matsumaru, Yuji; Ishikawa, Eiichi	脳神経外科	Empirical Myoelectric Feature Extraction and Pattern Recognition in Hemiplegic Distal Movement Decoding	BIOENGINEERING-BASEL.2023-07-21;10-7:-	Original Article
237	Fujimoto A, Matsumaru Y et al.	脳神経外科	Endovascular electroencephalography (eEEG) can detect the laterality of epileptogenic foci as accurately as subdural electrodes	Heliyon 10(3): e25567 (2023)	Original Article
238	Yoshiro, Ito; Hosoo, Hisayuki; Sato, Masayuki; Hayakawa, Mikito et al.	脳神経外科	Evaluation of Venous Structures that Are Involved in Transsylvian Approach Using 3D Rotational Venography	Neurol Med Chir (Tokyo) .2023-12;63-12:555-562	Original Article
239	Sugii N, Ninomiya Y, Akimoto Y et al.	脳神経外科	H3 K27-altered Diffuse Midline Glioma in Adults Arising from Atypical Regions: Two Case Reports and Literature Review	Radiology Case Reports.19(1): 200-206(2023)	Original Article
240	Sugii N, Matsuda M, Tsurubuchi T et al.	脳神経外科	Hemorrhagic Complications After Brain Tumor Biopsy: Risk-Reduction Strategies Based on Safer Biopsy Targets and Techniques	World Neurosurgery.176: e254-e264(2023)(オンライン)	Original Article
241	Miyamoto S, Hayakawa M, Okune S et al.	脳神経外科	Hidden Bow Hunter's Syndrome Diagnosed Using Dynamic Cerebral Angiography and Successfully Treated with Spinal Surgery: A Case Report and Review of the Literature	Intern Med.63(2): 327-331(2023)	Original Article
242	Watanabe, Shinya; Shibata, Yasushi; Ishikawa, Eiichi	脳神経外科	Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus With Multiple Sulcus Enlargements but No Ventricular Enlargement Resembling Brain Atrophy Over a Long Period Before Diagnosis: A Case Report	Cureus.2023-11-01;15-11:-	Original Article
243	Yamada E, Muroi A, Suzuki R et al.	脳神経外科	Infant-type hemispheric glioma occurring at the cervicomedullary region in a 5-month-old infant: A case report with a special emphasis on molecular classification	Surg Neurol Int.14: 299(2023)	Original Article
244	Tsukada A, Yanaka K, Ishikawa E	脳神経外科	Midbrain hemorrhage presenting with isolated downward gaze palsy: A case report	Surg Neurol Int.14:132 (2023)	Original Article
245	Yamada, Erika; Ishikawa, Eiichi; Miyazaki, Tsubasa et al.	脳神経外科	P53-negative status and gross total resection as predictive factors for autologous tumor vaccine treatment in newly diagnosed glioblastoma patients	NEURO-ONCOLOGY ADVANCES.2023-04-01;5-1:vdad079-	Original Article
246	Karita, Hiroki; Koiso, Takao; Muroi, Ai; Sakamoto, Noriaki; Zaboronok, Alexander; Ishikawa, Eiichi	脳神経外科	Preoperatively difficult-to-diagnose medulla oblongata germinoma: A case report and literature review	Surgical neurology international.2023-04-01;14-366-	Original Article
247	Watanabe, Shinya; Nonaka, Takahiro; Maeda, Makoto et al.	脳神経外科	Recent Status of Phase I Clinical Trials for Brain Tumors: A Regulatory Science Study of Exploratory Efficacy Endpoints	THERAPEUTIC INNOVATION & REGULATORY SCIENCE.2024-03-26;-:-	Original Article
248	Hanai, Sho; Muroi, Ai; Hitaka, Daisuke et al.	脳神経外科	Remodeling of venous drainage after the treatment of dural sinus malformation with arteriovenous shunts in a neonate: a case report and literature review	CHILDS NERVOUS SYSTEM.2023-08;39-8:2245-2249	Original Article
249	Sugii N, Tsurubuchi T, Sakamoto N et al.	脳神経外科	Sclerosing Meningioma with a Large Peritumoral Cyst: Case Report	Radiology Case Reports.18(7): 2401-2406(2023)	Original Article
250	Yamano A, Yanaka K, Onuma K et al.	脳神経外科	Significance of perilesional T1 hyperintense areas in the differential diagnosis of primary adult-type diffuse glioma: A case report	Radiol Case Rep.18(10): 3448-3452(2023)	Original Article
251	Karita H, Tsurubuchi T, Amano T et al.	脳神経外科	Spinal cord diffuse midline glioma with postoperative acute swelling: A case report and review of literature	Surg Neurol Int.14: 360(2023)	Original Article
252	Terakado T, Matsumaru Y, Ishikawa E	脳神経外科	Stenting of the Common Carotid Artery Ostium: Balloon Catheter Lifting-Up Technique With a Gooseneck Snare	Vasc Endovascular Surg.57(7): 811-815(2023)	Original Article
253	Ito, Yoshiro; Hosoo, Hisayuki; Marushima, Aiki et al.	脳神経外科	Temporal Muscle Swelling after Clipping Surgery with Frontotemporal Craniotomy Is Associated with Immediate Postcraniotomy Headache	Neurologia medico-chirurgica.2024-02-15;-:-	Original Article
254	Okune S, Hayakawa M, Hino T et al.	脳神経外科	Transient hemichorea-hemiballism induced by a combination of postprandial hypotension and severe stenosis of the innominate artery concomitant with left carotid occlusion	Intern Med. 63(4): 577-582 (2023)	Original Article

255	Hirata K, Tsuda K, Fujita K et al.	脳神経外科	Transvenous embolization for isolated superior petrosal sinus dural arteriovenous fistula	NMC Case Rep J. 11: 7–11 (2024)	Original Article
256	Terakado T, Omi A, Matsumaru Y, Ishikawa E	脳神経外科	Two Cases of Chronic Subdural Hematoma with Spontaneous Intracranial Hypotension Treated with Hematoma Drainage Followed by Epidural Blood Patch Under Intracranial Pressure Monitoring	NMC Case Rep J.10: 93–98(2023)	Original Article
257	Shibata, Yasushi; Goto, Masayuki; Sumire, Ishiyama; 松丸祐司, 石川栄一	脳卒中科	Brain Microstructure and Brain Function Changes in Space Headache by Head-Down–Tilted Bed Rest.	AEROSPACE MEDICINE AND HUMAN PERFORMANCE.2023-06;94-9:678–685	Original Article
258	Hayakawa, Mikito	脳卒中科	Cancer–Associated Stroke and Acute Endovascular Reperfusion Therapy	Journal of neuroendovascular therapy.2023-04-01;17-11:272–280	Original Article
259	M. Hayakawa; H. Yamagami	脳卒中科	Preface. Special Issue Endovascular Treatment for AIS: Update.	J Neuroendovasc Ther .2023;17--231–	Original Article
260	Miyamoto, Satoshi; Hosoo, Hisayuki; Ishikawa, Eiichi; Matsumaru, Yuji	脳卒中科	Spontaneous Middle Meningeal Arteriovenous Fistula Caused by Aneurysm Rupture: A Case Report	NMC case report journal.2023-04-01;10--81-85	Original Article
261	Nakao, Junzo; Hosoo, Hisayuki; Muroi, Ai et al.	脳卒中科	Traumatic dissection of the anterior cerebral artery secondary to a rugby related impact: A case report with emphasis on the usefulness of T1–VISTA	Surgical neurology international.2023-04-01;14--43–	Original Article
262	Kimura, Tomokazu; Okita, Yukari; Nagumo, Yoshiyuki et al.	泌尿器科	Glycoprotein nonmetastatic melanoma protein B impacts the malignant potential of bladder cancer cells through its hem–immunoreceptor tyrosine–based activation motif	Pathology international.2024-03-19;--	Original Article
263	Ikeda, Atsushi; Izumi, Kazuya; Katori, Kensuke et al.	泌尿器科	Objective evaluation of gaze location patterns using eye tracking during cystoscopy and artificial intelligence–assisted lesion detection	Journal of endourology.2024-03-25;--	Original Article
264	Ikeda, Atsushi; Nosato, Hirokazu	泌尿器科	Overview of current applications and trends in artificial intelligence for cystoscopy and transurethral resection of bladder tumours	Current opinion in urology.2023-10-31;--	Original Article
265	Suzuki, Shuhei; Nagumo, Yoshiyuki; Ikeda, Atsushi et al.	泌尿器科	Patient characteristics correlate with diagnostic performance of photodynamic diagnostic assisted transurethral resection of bladder tumors: A retrospective, single–center study	Photodiagnosis and photodynamic therapy.2024-03-18;--	Original Article
266	Negoro, Hiromitsu; Setoh, Kazuya; Fukunaga, Arinobu et al.	泌尿器科	Risk analyses of nocturia on incident poor sleep and vice versa: the Nagahama study	SCIENTIFIC REPORTS.2023-06;13-1--	Original Article
267	Suzuki, Shuhei; Nagumo, Yoshiyuki; Kandori, Shuya et al.	泌尿器科	The prognostic impact of treatment centralization in patients with testicular germ cell tumors: analysis of hospital–based cancer registry data in Japan	International journal of clinical oncology.2024-01-24;--	Original Article
268	Hamada, Kazuki; Nagumo, Yoshiyuki; Kandori, Shuya et al.	泌尿器科	Variant allele frequency changes in TP53 predict pembrolizumab response in patients with metastatic urothelial carcinoma	ONCOLOGY LETTERS.2023-09;26-3--	Original Article
269	Kakurai, Masakazu; Oya, Kazumasa; Furuta, Junichi et al.	皮膚科	A Case of Eosinophilic Pustular Folliculitis with Vegetating Lesions on the Lower Legs and Feet Resembling Pemphigus Vegetans	ACTA DERMATO–VENEREOLOGICA.2023-04-21;103--	Original Article
270	Iwata, Masahiro; Ogawa, Tatsuya; Anju, Keisuke et al.	皮膚科	Adult–onset Still's disease following mRNA–1273 Moderna COVID–19 vaccination: A case report	JOURNAL OF CUTANEOUS IMMUNOLOGY AND ALLERGY.2023-04;6-2:66-67	Original Article
271	Takano A, Oya K, Ishii Y, Maruyama Y, Nomura T	皮膚科	Amicrobial pustulosis of the folds concurrent with graft–versus–host disease	J Dermatol. 2024 Feb;51(2):e35–e36	Original Article
272	Kakurai, Masakazu; Kubota, Noriko; Harada, Kazutoshi; Nomura, Toshifumi	皮膚科	An unusual presentation of sporotrichosis with multiple fixed papulonodular skin lesions	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2023-11-22;Epub--	Original Article
273	Oya K, Kakurai M, Ishii Y, Nomura T	皮膚科	Atypical radiation recall dermatitis induced by radiotherapy targeting a different site from the previously irradiated site	J Dermatol. 2024 Jan;51(1):e11–e12.	Original Article
274	Kubota, N.; Tanaka, R.; Ichimura, Y. et al.	皮膚科	Blockade of CD122 particularly on skin memory T cells suppresses mucocutaneous graft–versus–host disease	JOURNAL OF INVESTIGATIVE DERMATOLOGY.2023-05;143-5:S11–S11	Original Article
275	Endo R, Tanaka R, Nomura T	皮膚科	Bromide–Induced Acneiform Eruption	Dermatitis. 2023 Jul–Aug;34(4):276–277	Original Article
276	Kakurai M, Kubota N, Ishii Y, Izumi K, Nomura T	皮膚科	Brunsting–Perry type pemphigoid with IgG antibody against full–length BP180 mimicking squamous cell carcinoma	J Dermatol. 2023 Aug;50(8):e234–e235	Original Article
277	Oya, Kazumasa; Kakurai, Masakazu; Izumi, Kentaro et al.	皮膚科	Bullous pemphigoid with autoantibodies against full–length BP180 protein after COVID–19 infection	JOURNAL OF THE EUROPEAN ACADEMY OF DERMATOLOGY AND VENEREOLOGY.2023-07-20;Epub--	Original Article
278	Oya, Kazumasa; Nakamura, Yoshiyuki; Watanabe, Rei et al.	皮膚科	Eribulin mesylate exerts antitumor effects via CD103	ONCOIMMUNOLOGY.2023-05-27;12-1:2218782–	Original Article
279	Kakurai M, Oya K, Ishizuki S, Suehara Y, Nomura T	皮膚科	Erythroderma with brentuximab vedotin in a patient with mycosis fungoides	Eur J Dermatol. 2023 Apr 1;33(2):167–168	Original Article
280	Kakurai M, Oya K, Ishii Y, Furuta J, Nomura T	皮膚科	Late–onset comedonal Darier disease with a novel frameshift mutation in ATP2A2	Eur J Dermatol. 2023 Dec 1;33(6):689–691	Original Article
281	Oya K, Ishizuki S, Yasunaga S, Fujisawa Y, Nomura T	皮膚科	Metastatic carcinoma of the oral cavity showing prompt regression with the use of BRAF/MEK inhibitors	J Dermatol 51: e61–e62, 2024	Original Article
282	Kakurai, Masakazu; Oya, Kazumasa; Ishii, Yoshiyuki; Nomura, Toshifumi	皮膚科	Multiple subepidermal calcified nodule confined to cafe–au–lait spots	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2023-08-01;50-8:E232–E233	Original Article
283	Miyahara, Hanako; Kubota, Noriko; Furuta, Junichi et al.	皮膚科	Novel disinfectant olanexidine gluconate–induced contact dermatitis	Journal of the European Academy of Dermatology and Venereology : JEADV.2023-04-05;37-8:SI:E1043–E1045	Original Article
284	Kiyohara, Sawako; Oya, Kazumasa; Nomura, Toshifumi	皮膚科	Radiation recall dermatitis induced by eribulin mesylate	JOURNAL DER DEUTSCHEN DERMATOLOGISCHEN GESELLSCHAFT.2023-08-07;Epub--	Original Article
285	Ishizuki S, Nakamura Y	皮膚科	Role of Sentinel Lymph Node Biopsy for Skin Cancer Based on Clinical Studies	Cancers (Basel). 2023 Jun 22;15(13):3291	Original Article
286	Matsuyoshi, Nao; Oya, Kazumasa; Nomura, Toshifumi	皮膚科	Skin fragility: Caution is required with the use of pain relief patches during enfortumab vedotin treatment	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2023-04-18;50-9:E303–E304	Original Article
287	Kiyohara S, Oya K, Ishii Y, Nomura T	皮膚科	Tinea incognita caused by Microsporum canis mimicking erythema gyratatum repens: a diagnostic challenge	Eur J Dermatol. 2023 Oct 1;33(5):566–568	Original Article
288	Matsubara, Daisuke; Yoshimoto, Taichiro; Akolekar, Ninad et al.	病理診断科	Genetic and phenotypic determinants of morphologies in 3D cultures and xenografts of lung tumor cell lines	CANCER SCIENCE.2023-04-01;114-4:1757–1770	Original Article
289	Murata, Yoshihiko; Nakajima, Yumi; Sato, Yukio et al.	病理診断科	High–efficiency EGFR genotyping using cell–free DNA in bronchial washing fluid	Japanese journal of clinical oncology.2024-03-12;--	Original Article
290	Dai T, Adachi J, Dai Y, Nakano N, Yamato M, Kikuchi S, Usui S, Minami Y, Tomonaga T, Noguchi M, Matsubara D, Sakamoto N.	病理診断科	In–depth proteomics reveals the characteristic developmental profiles of early lung adenocarcinoma with epidermal growth factor receptor mutation.	Cancer Med. 2023 May;12(9):10755–10767. doi: 10.1002/cam4.5766. Epub 2023 Apr 2.	Original Article
291	Murata Y, Yoshida A, Minami Y et al.	病理診断科	What is the role of membrane–located epithelial cell transforming sequence 2 at the interphase of lung adenocarcinoma cells?	Pathol Int. 2023 Dec 20. doi: 10.1111/pin.13397. Epub ahead of print.	Original Article
292	Takizawa, Daichi; Okumura, Toshiyuki; Mizumoto, Masashi et al.	放射線腫瘍科	A case of circumscribed choroidal hemangioma treated with proton beam therapy and followed up for 15 years	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE.2024-01-16-1:e52389–	Original Article
293	Takizawa, Daichi; Ishida, Toshiaki; Nakano, Hidehiko et al.	放射線腫瘍科	A case of massive hemoptysis caused by lung cancer saved by V–V ECMO and hemostasis achieved by radiotherapy	INTERNATIONAL CANCER CONFERENCE JOURNAL.2023-11-02;Epub--	Original Article

294	Hitoshi, Isnikawa, Takeshi, Arimura; Kazushi, Maruo et al.	放射線腫瘍科	A Japanese registry study and systematic review of particle therapy for renal cell carcinoma	Journal of Radiation Research.2023-04-12;64-Supplement_1;i41-i48	Original Article
295	Masatoshi, Nakamura; Masashi, Mizumoto; Takashi, Saito et al.	放射線腫瘍科	A systematic review and meta-analysis of radiotherapy and particle beam therapy for skull base chondrosarcoma: TRP-chondrosarcoma 2024	Frontiers in oncology.2024-03-19;14-:1380716	Original Article
296	Nitta, Hazuki; Mizumoto, Masashi; Li, Yinyuo et al.	放射線腫瘍科	An analysis of muscle growth after proton beam therapy for pediatric cancer	Journal of radiation research.2024-01-23;rrad105-:pp.1-pp.5	Original Article
297	Masashi, Mizumoto; Hiroko, Fukushima; Toshio, Miyamoto et al.	放射線腫瘍科	Analysis of person-hours required for proton beam therapy for pediatric tumors	Journal of Radiation Research.2023-05-03;64-3:599-601	Original Article
298	Yuichi, Hiroshima; Masahide, Kondo; Takuya, Swada et al.	放射線腫瘍科	Analysis of the cost-effectiveness of proton beam therapy for unresectable pancreatic cancer in Japan	Cancer Medicine.2023-10-05;12-20:20450-20458	Original Article
299	Yuichi, Hiroshima; Masaru, Wakatsuki; Takashi, Kaneko et al.	放射線腫瘍科	Clinical impact of carbon-ion radiotherapy on hepatocellular carcinoma with Child-Pugh B cirrhosis	Cancer Medicine.2023-05-10;12-13:14004-14014	Original Article
300	Hiroshima, Yuichi; Ishikawa, Hitoshi; Sumiya, Taisuke et al.	放射線腫瘍科	Clinical Impact of Proton Beam Therapy for Postoperative Lymph Node Oligorecurrence of Esophageal Cancer	In vivo (Athens, Greece).2023-04-01;37-3:1253-1259	Original Article
301	Sakurai, Hideyuki; Ohno, Tatsuya; Ogawa, Kazuhiko	放射線腫瘍科	Current status and future prospects of particle therapy (proton beam and heavy ion therapy) in Japan-in the special issue of the Journal of Radiation Research	Journal of radiation research.2023-06-16;64-Suppl 1:i1-i1	Original Article
302	Nakamura, Masatoshi; Ohnishi, Kayoko; Nakazawa, Kensuke et al.	放射線腫瘍科	Long-term follow-up of unresectable adenoid cystic carcinoma of the trachea and bronchus treated with high-dose proton beam therapy: A report of two cases	THORACIC CANCER.2023-11-:--	Original Article
303	Nakamura, Masatoshi; Ishikawa, Hitoshi; Ohnishi, Kayoko et al.	放射線腫瘍科	Long-term Outcomes After Moderate Hypofractionated Proton Therapy for Centrally Located Non-small Cell Lung Cancer	ANTICANCER RESEARCH.2023-05-01;43-5:2003-2013	Original Article
304	Niitsu, Hikaru; Fukumitsu, Nobuyoshi; Tanaka, Keiichi et al.	放射線腫瘍科	Methyl-11C-L-methionine positron emission tomography for radiotherapy planning for recurrent malignant glioma	ANNALS OF NUCLEAR MEDICIN.2024-02-11;48-4:305-314	Original Article
305	Saito, Takashi; Murakami, Motohiro; Sumiya, Taisuke et al.	放射線腫瘍科	Multimodal treatment with chemoradiotherapy, regional hyperthermia and interstitial brachytherapy for a huge locally advanced cervical cancer: A case report	Technical innovations & patient support in radiation oncology.2023-11;28-:100222-	Original Article
306	Iizumi, Takashi; Okumura, Toshiyuki; Hasegawa, Naoyuki et al.	放射線腫瘍科	Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma with bile duct invasion	BMC GASTROENTEROLOGY.2023-08-03;23-1:267-	Original Article
307	Masashi, Mizumoto; Hiroyuki, Ogino; Toshiyuki, Okumura et al.	放射線腫瘍科	Proton beam therapy for hepatocellular carcinoma: Multicenter prospective registry study in Japan	International Journal of Radiation Oncology, Biology, Physics	Original Article
308	Mizumoto, Masashi; Terashima, Kazuki; Makishima, Hirokazu et al.	放射線腫瘍科	Proton Beam Therapy for Intrahepatic Cholangiocarcinoma: A Multicenter Prospective Registry Study in Japan	LIVER CANCER.2023-07-24;Epub-:--	Original Article
309	Saito, Takashi; Nakayama, Masahiro; Ohnishi, Kayoko et al.	放射線腫瘍科	Proton beam therapy in multimodal treatment for locally advanced squamous cell carcinoma of the nasal cavity and paranasal sinus	RADIATION ONCOLOGY.2023-06-29;18-1:106-	Original Article
310	Harada, Masahiko; Saito, Takashi; Ishida, Toshiaki et al.	放射線腫瘍科	Re-Irradiation With Proton Beam Therapy for Localized Perineural Spread Following Presacral Recurrence in Sigmoid Colon Cancer: A Case Report	Cureus.2024-03-01;16-3-:	Original Article
311	Yoshiko, Oshiro; Masashi, Mizumoto; Toshio, Miyamoto et al.	放射線腫瘍科	Retrospective Analysis of the Areas Responsible for Light Flash and Odor During Proton Beam Therapy and Photon Therapy	Cureus.2023-09-06;15-9:e44790	Original Article
312	Takahashi, Mizuki; Mizumoto, Masashi; Oshiro, Yoshiko et al.	放射線腫瘍科	Risk Factors for Radiation Necrosis and Local Recurrence after Proton Beam Therapy for Skull Base Chordoma or Chondrosarcoma	CANCERS.2023-12-15-23:5687-	Original Article
313	Saito, Takashi; Mizumoto, Masashi; Oshiro, Yoshiko et al.	放射線腫瘍科	Synchronization of light flash with the irradiation pulse in proton beam therapy: A case report	Technical innovations & patient support in radiation oncology.2023-07;27-:100218-	Original Article
314	Niitsu, Hikaru; Mizumoto, Masashi; Li, Yinyuo et al.	放射線腫瘍科	Tumor Response on Diagnostic Imaging after Proton Beam Therapy for Hepatocellular Carcinoma	Cancers.2024-01-14;16-2:357-	Original Article
315	Kumada, Hiroaki; Sakae, Takeji; Sakurai, Hideyuki; Sakae, Takeji; Takada, Kenta; Kamizawa, Satoshi et al.	陽子線医学利用研究センター	Current development status of accelerator-based neutron source for boron neutron capture therapy	EPJ TECHNIQUES AND INSTRUMENTATION.2023-10-05;10-1-:	Original Article
316	Mori, Yutaro; Tomonori, Isobe; Yoshiaki, Nagai et al.	陽子線医学利用研究センター	Formulation of Time-Dependent Cell Survival with Saturable Repairability of Radiation Damage	RADIATION RESEARCH.2023-06-20;2-2:139-150	Original Article
317	Saida T, Shikama A, Mori K et al.	放射線診断・IVR科	Proposal for training that does not use radiotherapy equipment and verification of training effects	The journal of the Japanese Association of Radiological Technicians.2024-03;71-3:246-253	Original Article
318	Saida T, Shikama A, Mori K et al.	放射線診断・IVR科	Comparing Characteristics of Pelvic High-grade Serous Carcinomas with and without Breast Cancer Gene Variants on MR Imaging	Magn Reson Med Sci. 2024;23:18-24. doi: 10.2463/mrms.mp.2022-0061.	Original Article
319	Saida, Tsukasa; Mori, Kensaku; Ishiguro, Toshitaka et al.	放射線診断・IVR科	Differences in the position of endometriosis-associated and non-associated ovarian cancer relative to the uterus	INSIGHTS INTO IMAGING.2023-08-15;14-1:136-	Original Article
320	Amano T, Masumoto T, Watanabe D et al.	放射線診断・IVR科	Differentiation of silent corticotroph pituitary neuroendocrine tumors (PitNETs) from non-functioning PitNETs using kinetic analysis of dynamic MRI	JJR. 2023 Sep;41(9):938-946.	Original Article
321	Yoshida M, Saida T, Ishiguro T et al.	放射線診断・IVR科	Imaging approaches for the diagnosis of genetic diseases affecting the female reproductive organs and beyond.	Radiology case reports.2022-12-01;17(12)/pp.4874-4878	Original Article
322	Shibuki S, Saida T, Hoshiai S et al.	放射線診断・IVR科	Imaging findings in inflammatory disease of the genital organs	Jpn J Radiol. 2024 Apr;42(4):331-346.	Original Article
323	Sakai M, Nishimura B, Hiyama T et al.	放射線診断・IVR科	Imaging of diffuse fibroepithelial polyps on surgical free flap in oral cancer patients	NEURORADIOLOGY. 2023-01-09; 65(4)/pp.815-818	Original Article
324	Oishi Tanaka Y, Sugawara E, Tonooka A et al.	放射線診断・IVR科	Mucinous tumors arising from ovarian teratomas as another source of pseudomyxoma peritonei	BJR Open. 2023 Apr	Original Article
325	Sakai M, Mutsuzaki H, Shimizu Y, Okamoto Y, Nakajima T.	放射線診断・IVR科	Two case reports showing a rather striking abnormal finding of unknown origin localized to the cortex of an amputated femur. Radiology case reports	Radiology case reports. 2022-12-01; 17(12)/pp.4874-4878	Original Article
326	Fukuda, Taeko	麻酔科	A formula for predicting postoperative functional decline using routine medical data in elderly patients after hip fracture surgery	Current Orthopaedic Practice.2023-07;34-4:208-214	Original Article
327	Fukuda, Taeko; Imai, Shinobu; Maruo, Kazushi; Horiguchi, Hiromasa	麻酔科	A prediction model for low functional status after colorectal cancer surgery: a retrospective cohort study using administrative data	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY OPEN.2023-07;56-:100634-	Original Article
328	Nakadate Y, Yamada M, Kusuyama N et al.	麻酔科	Effect of intranasal insulin administration on postoperative delirium prevention in elderly cardiac surgery patients: study protocol for a multicenter, double-blind, randomized, controlled trial. Trials.	Trials. 2023 Dec 21;24(1):822.	Original Article
329	Nonaka M, Inomata S	麻酔科	Management of Labor and Anesthesia in a Patient With a History of Spontaneous Intracranial Hypotension: A Case Report With Literature Review	Cureus.2024 Jan 14;16(1)	Original Article
330	Nakadate Y, Nakashige D, Omori K, Matsukawa T	麻酔科	Risk factors for postoperative complications in patients with Parkinson disease: A single center retrospective cohort study.	Medicine (Baltimore). 2023 Apr 25;102(17):e33619.	Original Article
331	Nakadate Y, Kawakami A, Oguchi T et al.	麻酔科	Safety of intranasal insulin administration in patients undergoing cardiovascular surgery: An open-label, nonrandomized, dose-escalation study.	JTCVS Open. 2023 Dec 9;17:172-182.	Original Article

332	Shiina, Yoshiki; Ishizu, Tomoko; Nesaki, Satomi; Nakajima, Hideki; Iida, Noriko; Kawamatsu, Naoto; Sato, Kimi; Yamamoto, Masayoshi; Machino-Ohtsuka, Tomoko; Ieda, Masaki; Kawakami, Yasushi	臨床病理科	Using computed tomography fusion imaging as learning data for sonographer training in identification of left ventricular endocardial boundaries	JOURNAL OF CARDIOLOGY.2023-11;82-5:398-407	Original Article
333	Rina Kagawa, Akira Imakura, Masaki Matsubara	医療情報経営戦略部	A privacy-preserving technique to identify the useful content of documents owned by multiple institutes	ICADL2023 (Proceedings of the 25th International Conference on Asia-Pacific Digital Libraries), Lecture Notes in Computer Science, 14457, 218-227, 2023 (corresponding author)	Original Article
334	Masaki Matsubara, Rina Kagawa (co-first), Takeshi Hirano, Isao Tsuji	医療情報経営戦略部	CROCUS: Dataset of Critique Documents of Musical Performance	253-266, Lecture Notes in Computer Science, 13770, 2023	Original Article
335	Rina Kagawa, Nami Iino, Hideaki Takeda, Masaki Matsubara	医療情報経営戦略部	Effective Textual Feedback in Musical Performance Education: A Quantitative Analysis Across Oboe, Piano, and Guitar	CMMR, (Proceedings of the 16th International Symposium on Computer Music Multidisciplinary Research), 146-157, 2023 (corresponding author)	Original Article
336	Kaneko, Takuya; Doki, Kosuke; Yamada, Takeshi et al.	薬剤部	Effect of massive ascites on ramucirumab pharmacokinetics in patients with gastrointestinal cancers: a population pharmacokinetic analysis	CANCER CHEMOTHERAPY AND PHARMACOLOGY.2023-10;92-4:271-278	Original Article
337	Maki, Ohkubo; Kuniaki, Fukuda; Shigeru, Chiba; Homma, Masato	薬剤部	Impact of HBcrAg levels on HBsAg seroconversion after HBV rebound: a case report	J Pharm Health Care Sci.2023;9-1:52-	Original Article
338	Doki, Kosuke; Hashimoto, Naoaki; Yoshida, Keigo; Homma, Masato	薬剤部	Implications of Incorporating Plasma Lipoprotein Binding into a Physiologically-Based Pharmacokinetic Model: A Simulation Study with Amiodarone	Clinical pharmacology and therapeutics.2023-12-13;115-5:1015-1024	Original Article
339	Mukai, Yuji; Doki, Kosuke; Suzuki, Yoshiharu; Homma, Masato	薬剤部	Utilizing the dry spot method to monitor the concentrations of biologic agents in breast milk	BRITISH JOURNAL OF CLINICAL PHARMACOLOGY.2023-10-24;90-1:368-369	Original Article

(注)

計 339件

- 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)
- 3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
- 4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
- 5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名. 出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること
(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。
記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)
- 6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report、Review、Letter、Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の特定機能病院における所属	題名	雑誌名・出版年月等	論文種別
1	菊池啓太, 上野勇太, 大鹿哲郎	眼科	経強膜的マイクロバルス毛様体光凝固術で治療した無虹彩症に合併した続発小児緑内障の一例	眼科臨床紀要 16(7):497-501, 2023.	論文
2	林 弘引, 森田由香, 平岡孝浩, 大鹿哲郎	眼科	眼窩腫瘍を伴った視神経乳頭コロボーマに高AC/A比の調節性内斜視を呈した一例	眼科臨床紀要 16(7):502-505, 2023.	論文
3	井上, 貴昭	救急・集中治療科	”トキシドローム”とは何か	救急医学.2023-04;47-4:384-392	論文
4	井上, 貴昭; 岸邊 美幸; 黒柳 美里 et al.	救急・集中治療科	日本熱傷学会熱傷入院患者レジストリー2011 10年間の解析報告	熱傷.2023-12;49-5:242-251	論文
5	井上, 貴昭	救急・集中治療科	日本熱傷学会熱傷入院患者レジストリーデータ 本邦の入院熱傷患者の疫学	インテンシヴィスト.2023-04;15-2:181-187	論文
6	井上, 貴昭	救急・集中治療科	熱傷の疫学 -新しい熱傷レジストリーについて-	PROGRESS IN MEDICINE.2023-08;43-8:647-655	論文
7	伏野拓也, 星野哲也, 榎本哲也, et al.	救急・集中治療科	プロカテロール塩酸塩水和物吸入薬の過量吸入により低カリウム血症をきたした1例	中毒研究, 36(3),252-256,2023	論文
8	武 彰子, 大島 純弥, 井上 貴昭, 渋谷 陽一郎 et al.	形成外科	MEEKTMシステムとRECELL®の併用による上肢Ⅲ度熱傷の治療経験	熱傷 2023-06	論文
9	齋藤 かれん, 佐々木 薫, 明星 里沙 et al.	形成外科	ハイドロコロイドドレッシング材を用いた小児耳介変形の矯正法	日本形成外科学会誌 2023-11	論文
10	小峰 楓子, 大島 純弥, 芳賀 康史	形成外科	学術・生涯教育関係の頁 コロナ禍におけるマスク耳介トラブル	茨城県医師会報	論文
11	佐々木 正浩, 田村 文一, 相原 有希子 et al.	形成外科	人工物を用いた乳房一次一期再建の有用性～医療費の観点から～	日本形成外科学会誌 2023-02	論文
12	小峰 楓子, 江川 智昭, 宇佐美 泰徳	形成外科	先天性三角形脱毛症の1例	形成外科 2023-03	論文
13	藤田 悠気, 芳賀 康史, 川口 謙太郎, 小泉 恵, 大島 純弥	形成外科	第1第2顴弓症候群に片側唇顎口蓋裂を合併した1例	日本形成外科学会誌 2023-03	論文
14	齋藤 かれん, 佐々木 正浩, 相原 有希子, 佐々木 薫 et al.	形成外科	放線菌感染症により口蓋瘻孔を生じた1例	日本形成外科学会誌 2023-09	論文
15	山口 円花, 佐々木 正浩, 相原 有希子 et al.	形成外科	遊離深下腹壁動脈穿通枝皮弁による再建乳房・採取部に低温熱傷を生じた1例	Oncoplastic Breast Surgery 2023-06	論文
16	大脇 倫子, 赤澤 俊文, 関 堂 充	形成外科	長期間無症状のまま経過した臀部巨大皮下異物の1例	創傷 2023-01	論文
17	Sakata-Yanagimoto, Mamiko	血液内科	シングルセル解析による血液学研究	臨床血液.2023-09;64-9:1047-1052	論文
18	坂田(柳元), 麻実子	血液内科	造血器腫瘍の新分類に拠る次世代型血液疾患診療の在り方	日本検査血液学会雑誌.2024-01;25-1:-	論文
19	百瀬 春佳; 栗田, 尚樹; 錦井, 秀和; 遊佐, 希 et al.	血液内科	同種造血幹細胞移植により長期寛解を得たCLEC16A:IL2融合遺伝子を有するT細胞前リンパ球性白血病	臨床血液.2024-01;65-1:35-40	論文
20	皆木 健治; 柳原 隆宏; 黒田 啓介 et al.	呼吸器外科	両側肺胸と心膜炎, 食道狭窄および喉頭機能不全を合併した降下性壊死性縦隔炎の一例	呼吸器外科学会誌.2023-05;37-2:31-37	論文
21	阪本, 拓未	呼吸器内科	感染症を疑う肺結節を有した乾癆性関節炎にリサンキズマブが奏効した1例	皮膚科の臨床.2023-05;65-5:564-568	論文
22	三木 春香, 松本 功, 榎澤 伸之	呼吸器内科	【プライマリケアに必須! アレルギー診療の基本ガイド】[Chapter 2]治療の基礎知識 分子標的治療薬(解説)	内科(0022-1961)132巻6号 Page1070-1075(2023.12)	論文
23	山田 英恵, 榎澤 伸之	呼吸器内科	【呼吸器診療への新たなアプローチ】COPDにおけるゲノム情報活用の展望(解説)	Precision Medicine(2434-3625)6巻6号 Page443-446(2023.06)	論文
24	谷田貝 洋平, 榎澤 伸之	呼吸器内科	【重症喘息の生物学的製剤治療の現状と課題】抗IL-5療法(解説)	臨床免疫・アレルギー科(1881-1930)79巻4号 Page358-364(2023.04)	論文
25	森島祐子	呼吸器内科	【COPDと気管支喘息、その周辺疾患-病態・診断・治療の最新動向-】喘息の治療と管理 生物学的製剤IL-4、IL-13受容体抗体	日本臨床.80(Suppl 6), 462-467, 2022	論文
26	阿野哲士; 榎澤伸之	呼吸器内科	【高齢者呼吸器疾患-診断・治療の最新動向-】重症喘息と抗TSLP抗体の可能性	日本臨床.81(5), 752-757, 2023	論文
27	酒井千緒, 松山政史, 増子裕典, 榎澤伸之	呼吸器内科	ゲノム検査と呼吸器診療	呼吸器内科, 43(3): 343-349, 2023.	論文
28	松山政史, 中嶋真之, 松村 聡介 et al.	呼吸器内科	非結核性抗酸菌感染動物モデル -マウス、霊長類、ゼブラフィッシュを用いた研究を中心に-	結核 Vol. 98, No. 3: 107-115, 2023	論文
29	小菅 悠希; 眞弓, みゆき; 伊東, 菜摘 et al.	産科・婦人科	重症筋無力症女性17胎の臨床像	日本周産期・新生児医学会雑誌.2024-03;60-1:-	論文
30	大西 優; 西田, 恵子; 小菅, 悠希 et al.	産科・婦人科	先天性QT延長症候群合併妊娠の周産期管理	日本周産期・新生児医学会雑誌.2023-09;59-2:187-193	論文
31	竹内, 佳織, 志鎌, あゆみ; 坂垣, 博也 et al.	産科・婦人科	脳静脈洞血栓症の再発予防にDOAC (Direct oral anticoagulant) が有効であった再発子宮頸癌の一例	関東連合産科婦人科学会誌.2023-11;60-4:497-502	論文
32	園部 茜; 小島, 真奈; 古関, 久美子 et al.	産科・婦人科	未破裂脳動脈瘤合併女性の妊娠・分娩管理	関東連合産科婦人科学会誌.2023-11;60-4:411-417	論文
33	武川, 寛樹	歯科・口腔外科	口底に発生した孤立性線維腫瘍の1例	日本口腔腫瘍学会誌.2023;-:-	論文
34	金澤 志織; 菅野, 直美	歯科・口腔外科	北茨城市民病院入院患者における専門的口腔ケアによるOAGおよびOHAT-Jスコアの改善効果について	日本口腔ケア学会雑誌.2023-06;18-1:20-26	論文
35	持田 雄子, 水野 孝子, 松金 奈緒 et al.	歯科・口腔外科	茨城県立中央病院における消化器領域の周術期等口腔機能管理の検討 - 当院における消化器領域の周術期等口腔機能管理の特徴について	茨城県歯科医学会誌, 31: 33-34, 2023.	論文
36	松金奈緒, 持田雄子, 水野孝子 et al.	歯科・口腔外科	茨城県立中央病院における泌尿器科疾患の周術期等口腔機能管理の特徴について	茨城県歯科医学会誌, 31: 34-35, 2023.	論文
37	櫻井陽平, 内田文彦, 犬井 高人 et al.	歯科・口腔外科	下顎前歯部に生じた腺性歯原性嚢胞の1例.	茨城県歯科医学会誌, 31: 11, 2023.	論文
38	青山直樹, 寺内晴香, 福澤 景子 et al.	歯科・口腔外科	向精神薬の調整により摂食・嚥下機能の改善を認めた一例.	茨城県歯科医学会誌, 31: 15-16, 2023.	論文
39	本田泉水, 渡辺敦, 佐藤あゆみ et al.	歯科・口腔外科	骨格性Ⅲ級症例の外科的矯正治療前後の姿勢と骨格性変化.	茨城県歯科医学会誌, 31: 19, 2023.	論文
40	野口 篤郎, 根本 雅子, 福澤 智 et al.	歯科・口腔外科	歯科用コーンビームCT撮影で臼歯管を認めた下顎智歯の2例.	茨城県歯科医学会誌, 31: 39-40, 2023.	論文
41	和田隆志, 福澤 智, 西澤 匠 et al.	歯科・口腔外科	出生日に切除を行った先天性エプーリスの1例.	茨城県歯科医学会誌, 31: 11, 2023.	論文
42	市毛真紀子, 皆藤美帆, 金澤 有紗 et al.	歯科・口腔外科	当院における周術期等口腔管理の現状について	茨城県歯科医学会誌, 31: 27, 2023.	論文
43	柴田 瞳, 吉澤友美子, 宇崎 直子 et al.	歯科・口腔外科	当科における周術期口腔機能管理の現状と課題.	茨城県歯科医学会誌, 31: 14, 2023.	論文
44	吉村由美香, 福島綾子, 鈴木 涼子 et al.	小児内科	小児がんサバイバーのヘルスリテラシーの現状—1施設での検討—	The Japanese Journal of Pediatric Hematology-Oncology.2023;60-2:149-155	論文
45	神保教広, 増本幸二	小児外科	【胎児・新生児の消化管機能と消化管疾患】幽門狭窄・閉鎖(解説)	周産期医学53(11),1623-1627,2023	論文
46	増本幸二	小児外科	【エキスパートに聞く! 日常気になる小児外科代謝栄養】セレン(Selenium;Se)欠乏とその対策(解説)	外科と代謝・栄養58-(1)1-4,2023	論文

47	増本幸二	小児外科	【微量元素の摂取不足による生理作用・代謝・免疫・内分泌系に与える影響】場面別知っておきたい欠乏症とその予防・治療の方法 静脈栄養誌(解説)	薬局75(3):357-361,2023	論文
48	千葉史子,増本幸二	小児外科	【「未来医療を科学する」】「腸液注入」の応用の可能性(解説)	外科と代謝・栄養57-(4):113-117,2023	論文
49	藤井俊輔,増本幸二,新開統子	小児外科	アトピー性皮膚炎と栄養障害を背景とした難治性肘部皮下膿瘍に対し栄養療法が有効であった1例(原著論文)	外科と代謝・栄養57-(2):79-84,2023	論文
50	後藤悠大,新開統子,水崎徹大	小児外科	尿管管閉塞症 自験例2例を含めた本邦報告99例の検討(原著論文)	日小児学会誌32(1):106-109,2023	論文
51	西塔翔吾,神保教広,増本幸二	小児外科	右巨大有蓋性横隔膜ヘルニアに対して自動縫合器を用いた根治術を施行した1乳児例(原著論文)	日小外会誌59(4):784-788,2023	論文
52	鴨志田愛:丸山,常彦,金子,宜樹 et al.	消化器外科	Interval appendectomyを行った魚骨による膿瘍形成性虫垂炎の1例	日本臨床外科学会雑誌2024.2024-2-25:85-2:256-259	論文
53	宇佐美佳恵,丸山常彦,金野直言 et al.	消化器外科	神経線維腫症1型に合併した多発十二指腸GISTの1例	日本消化器病学会雑誌.2023-05:120-5:410-415	論文
54	山田嵩宜,岡崎雅也,鈴木貴友,小田,竜也	消化器外科	腹腔鏡下に切除した多発腸石を伴うMeckel憩室の1例	日本臨床外科学会雑誌.2023-9-25:84-9:1459-1465	論文
55	鈴木,保之	心臓血管外科	2.Mnougian手術を要したAbiotrophia defectivalによる感染性心内膜炎の1例	胸部外科.2023-11:76-11:958-961	論文
56	鈴木,保之	心臓血管外科	体外式膜型人工肺(ECMO)内に生ずる血栓の原因を探る～模擬体外循環時に増加する脱シアル化血小板の機能解析～	人工臓器.2023-06:52-1:50-50	論文
57	鍛治田倫英,秋本 健,相山仁 et al.	神経内科	眼で見る脳神経内科 脳動脈瘤奇形治療後に消失した脳動脈瘤	脳神経内科.2023:99-5:702-704	論文
58	Kei, Nagai; Sho, Hata; Kunitoshi, Iseki et al.	腎臓内科	Carbon footprints by stage of chronic kidney disease: the case of Japan	The Journal of Climate Change and Health.2023-12;-;-	論文
59	永井, 恵; 松田 洋直; 坂田 晃子; 植田, 敦志	腎臓内科	IgA腎症を合併した微小変化型 ノフローゼ症候群の1例	日立医学会誌.2023-08:57-1:46-52	論文
60	影山 美希子; 永井, 恵; 原聖 et al.	腎臓内科	IgG4高値を伴うANCA関連血管炎による腎炎の1例	日立医学会誌.2023-08:57-1:38-45	論文
61	永井, 恵; 東 高伸; 坂田 晃子; 植田, 敦志	腎臓内科	TAFRO症候群が疑われ、死亡後にホジキン リンパ腫と確定診断された血液透析患者の1例	日立医学会誌.2023-08:57-1:53-59	論文
62	永井, 恵	腎臓内科	大気汚染と慢性腎臓病	日本農村医学会雑誌.2023-08:72-2:47-57	論文
63	永井, 恵; 植田, 敦志	腎臓内科	日立総合病院における慢性腎臓病進行例のスクリーニング調査	日立医学会誌.2023-08:57-1:67-72	論文
64	永井, 恵	腎臓内科	慢性腎臓病・高齢化・保存的腎臓療法	日立医学会誌.2023-08:57-1:1-10	論文
65	藤澤 薫,辰村, 正紀,奥脇, 駿 et al.	整形外科	腰椎分離症における骨折線角度の検討:野球選手とサッカー選手の比較	日本臨床スポーツ医学会誌 / 日本臨床スポーツ医学会編集委員会編.2023:31-1:117-121	論文
66	池田, 和夫; 大西, 信三; 渡部, 大介 et al.	整形外科	上腕骨近位端骨折に対する人工骨頭・リバー型人工肩関節の成績の比較	肩関節.2023:47-1:74-78	論文
67	照屋 翔太郎; 辰村 正紀; 蒲田 久典 et al.	整形外科	遷延癒合例に対する腰椎分離部修復術:症例報告	日本整形外科スポーツ医学会雑誌.2023:43-1:26-31	論文
68	鈴木 秀典; 辰村 正紀; 万本健生; 平野 篤; 山崎 正志	整形外科	変性すべりを伴う腰部脊柱管狭窄症に対し内視鏡下部分椎弓切除を行い5年経過が良好であった競輪選手の1例	日本整形外科スポーツ医学会雑誌.2023:43-1:6-12	論文
69	佐藤, 晋爾	精神神経科	Jaspers,Kの精神観観:3つのElement	臨床精神病理.2023-04:44-1:3-12	論文
70	佐藤, 晋爾	精神神経科	Karl Jaspers 共鳴する魂の人	精神神経学雑誌.2023-04:125-4:305-317	論文
71	太刀川, 弘和	精神神経科	コロナ禍における日本の自殺について	日本総合病院精神医学.2023-07:35-2:105-113	論文
72	太刀川, 弘和	精神神経科	コロナ禍の災害精神支援と自殺対策へのヒント シンポジウム 災害の自殺対策—支援を創意工夫するためのヒント—	自殺予防と危機介入.2023-09:43-2:25-29	論文
73	太刀川, 弘和	精神神経科	マスクとワクチン—自殺と報道の関係について—	精神神経学雑誌.2023-11:125-11:974-981	論文
74	高橋, 晶	精神神経科	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)罹患後の精神症状に対する漢方薬の使用経験と可能性	日本東洋心身医学研究.2023-12-30:37-1/2:16-22	論文
75	羽田 舞子;井出, 政行;谷田部, 翔 et al.	精神神経科	発達障害を有する大学生及び大学院生へのショートケアプログラムの実践—筑波大学でのパイロットスタディー—	高等教育と障害.2023-06:5-1:-	論文
76	猪野 亜朗; 金田一 賢頭; 松永 哲夫 et al.	総合診療科	「怒りと飲酒の繋がり」医療関係者を中心に行った調査 —第四報—	日本アルコール・薬物医学会雑誌.2023-12:58-2:101-121	論文
77	舛本, 祥一; 春田, 淳志	総合診療科	在宅医療はどのように処方薬を評価し、どのような処方行動をとるのか?—質的帰納的研究—	日本在宅医療連合学会誌/4(2)/pp.40-48, 2023	論文
78	竹内直人:井口, 研子; 上田, 文 et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	原発性乳癌との鑑別を要した甲状腺未分化癌乳房転移の1例	Jpn J Med Ultrasonics.2023/09:50-6:409-416	論文
79	佐藤, 璃子; 坂東, 裕子; 岡崎, 舞 et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	神経線維腫症1型に乳癌を合併した2症例とサーベイランスの重要性	日本内分泌外科学会雑誌 = Official journal of the Japan Association of Endocrine Surgeons / 日本内分泌外科学会雑誌編集部 編.2023-09:40-3:184-188	論文
80	和栗, 真愛; 坂東, 裕子; 岡崎, 舞 et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	男性乳腺化生癌の1例	日本臨床外科学会雑誌.2023/09:84-9:17-1379	論文
81	井口, 研子	乳腺・甲状腺・内分泌外科	妊娠期甲状腺癌の治療	日本内分泌外科学会雑誌 = Official journal of the Japan Association of Endocrine Surgeons / 日本内分泌外科学会雑誌編集部 編.2023-09:40-3:173-177	論文
82	白谷, 理恵;坂東, 裕子;岡崎, 舞 et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	両側多発乳癌腫瘍様病変に両側性乳癌が混在した Cowden 症候群の1例	Jpn J Med Ultrasonics.2023/06:50-4:-	論文
83	岡崎, 舞;坂東, 裕子	乳腺・甲状腺・内分泌外科	タキサン系抗がん剤による神経障害	耳鼻咽喉科・頭頸部外科.2023/4/30:95-5:346-349	論文
84	大谷, 光; 坂東, 裕子; 柳瀬, 友里菜 et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	男性BRCA病的パリアント陽性腋窩アポクリン腺癌に対してオラパリブを使用した1例	第19回日本乳癌学会関東地方会.2023/12/2:-:124-124	論文
85	坂東, 裕子; 井口, 研子; 岡崎, 舞 et al.	乳腺・甲状腺・内分泌外科	乳頭乳輪温存乳房切除術の安全性の検討と手術手技の工夫	第11回日本乳房オンコプラステックサージャーリ学会総会プログラム.2023/9/21:-:30-30	論文
86	室井 愛;中尾栄三; 石川栄一	脳神経外科	【神経外傷・救急】スポーツ頭部外傷に対する適切な対応	脳神経外科ジャーナル.2023:32-6:356-361	論文
87	上月暎浩; 石川栄一	脳神経外科	PDD/PDTの有害事象に向けて「5-アミノレブリン酸、たらボルフィンナトリウムによる有害事象とその対策	日本レーザー医学会誌.2023:44-2:124-128	論文
88	石川, 栄一	脳神経外科	学術・生涯教育関係の頁 最近の片頭痛の診断・治療について	茨城県医師会報.2023:833-75-78	論文
89	上月暎浩; 松田真秀; 鶴淵隆夫; 石川栄一	脳神経外科	再発性神経腫瘍摘出術におけるたらボルフィンナトリウムを用いた光線力学的診断の有用性	日本レーザー医学会誌 .2023:44-2:186-190	論文
90	荒木孝太; 室井 愛; 大戸達之; 宮園弥生; 石川栄一	脳神経外科	小児期に進行性の脊髄症で発症した環椎低形成による脊柱管狭窄の一例	小児の脳神経.2023;-;-	論文
91	石川, 栄一	脳神経外科	成人の一次頭痛に対する最近の診断について	医報つくば.2023;-:51:-	論文
92	室井 愛; 鶴淵隆夫; 石川栄一	脳神経外科	日本小児神経外科学会の学術集會における発表演題の論文化率	小児の脳神経.2023;-;-	論文
93	木野弘善; 阿久津博義; 田中秀峰 et al.	脳神経外科	ラトケ細胞に対するMucosa coupling法の嚢胞再貯留予防効果と内分泌機能予後:従来法との比較	日本内分泌学会雑誌サプリメント.2023:99-suppl:83-85	論文
94	小川大輔; 阿久津博義; 田中秀峰 et al.	脳神経外科	経鼻内視鏡手術におけるsurgical corridor確保のためのpalatovaginal canal開放の有用性について	日本内分泌学会雑誌サプリメント.2023:99-suppl:54-57	論文
95	松丸, 祐司	脳卒中科	【脊髄:脊髄】脊髄動脈シヤント疾患に対する治療戦略 塞栓術か外科手術か?	脳神経外科ジャーナル.2023:32-5:309-315	論文
96	早川幹人; 田中駿	脳卒中科	ガイディングシステムによる椎骨動脈の血流停滞と脊髄梗塞	脳血管内治療ブラッシュアップセミナー2023.2023;-:158-165	論文
97	平田浩二; 早川, 幹人; 松丸, 祐司	脳卒中科	経動脈的血管再建療法	日本臨牀2024年2月号特集「血栓・塞栓症の臨床」.2023;-;-	論文
98	坂井千秋; 榎本由貴子; 杉生憲志 et al.	脳卒中科	日本脳神経血管内治療学会アンケート調査結果 脳血管内治療の「ダイバーシティ」と「ワンチーム」	脳血管内治療.2023:8-1:1-8	論文

99	早川幹人	脳卒中科	脳塞栓(適応と成績)	脳神経外科Vol.51.2023;51-;314-327	論文
100	久保田 典子	皮膚科	Nocardia niigatensisによる右手背皮膚ノカルジア症の1例	皮膚科の臨床.2024-3;-:-	論文
101	今井 秀美; 石井 良征; 久保田 典子; 乃村 俊史	皮膚科	特徴的なダーモスコピー像を呈したLichen Aureusの1例	皮膚科の臨床.2023-08;-:-	論文
102	加倉井 真主, 古田 淳一, 井上 紗恵 et al.	皮膚科	【乾癬】感染症を疑う肺結節を有した乾癬性関節炎にリサンキズマブが奏効した1例	皮膚科の臨床(0018-1404)65巻5号 Page564-568(2023.05)	Original Article
103	加藤 優佳, 古田 淳一, 富岡 瑞樹, 乃村 俊史	皮膚科	未破裂脳動脈瘤を合併した弾性線維性仮性黄色腫の1例	皮膚科の臨床(0018-1404)65巻8号 Page1241-1244(2023.07)	Original Article
104	加倉井 真主, 石月 翔一郎, 安重 佳祐 et al.	皮膚科	脂腺母斑を母地として発生した脂腺癌の2例 当科における脂腺母斑91例の検討	Skin Cancer(0915-3535)38巻2号 Page148-153(2023.11)	Original Article
105	四十竹 麗, 奥根 真里, 石井 良征, 乃村 俊史	皮膚科	【血管腫】ダーモスコピーでRed Lagoonsを認めた蛇行状血管腫	皮膚科の臨床(0018-1404)66巻1号 Page30-32(2024.01)	Original Article
106	乃村 俊史	皮膚科	長島型掌蹠角化症	皮膚科 4: 171-175, 2023	総説review
107	乃村 俊史	皮膚科	化膿性汗腺炎	日本医事新報 5191: 57, 2023	総説review
108	乃村 俊史	皮膚科	化膿性汗腺炎の治療ターゲット	皮膚科 3: 751-755, 2023	総説review
109	前田 実美, 齊藤 明允, 乃村 俊史	皮膚科	クリプトコッカス症	Visual Dermatology 22: 658-660, 2023	Original Article
110	乃村 俊史	皮膚科	遺伝する乾燥肌	皮膚病診療 45: 376, 2023	総説review
111	Niitsu, Hikaru; Fukumitsu, Nobuyoshi; Tanaka, Keiichi et al.	放射線腫瘍科	Methyl-11C-L-methionine positron emission tomography for radiotherapy planning for recurrent malignant glioma	ANNALS OF NUCLEAR MEDICINE.2024-02-14;38-4:305-314	論文
112	清水 翔星, 牧島 弘和, 櫻井 英幸	放射線腫瘍科	切除不能の肝内胆管癌に対する粒子線治療	肝臓クリニカルアップデート.2023-05;9-1:57-61	論文
113	石川 仁; 小此木 範之; 青木 秀梨 et al.	放射線腫瘍科	IV 治療 放射線治療 粒子線治療 陽子線治療	臨床前立腺癌学 一基礎・臨床の最新知見—2023-06-30;81-6:306-313	論文
114	Niitsu, Hikaru; Fukumitsu, Nobuyoshi; Tanaka, Keiichi et al.	放射線腫瘍科	Methyl-11C-L-methionine positron emission tomography for radiotherapy planning for recurrent malignant glioma	ANNALS OF NUCLEAR MEDICINE.2024-02-14;38-4:305-314	論文
115	清水 翔星, 牧島 弘和, 櫻井 英幸	放射線腫瘍科	切除不能の肝内胆管癌に対する粒子線治療	肝臓クリニカルアップデート.2023-05;9-1:57-61	論文
116	森 祐太郎, 磯辺 智範, 櫻井 英幸; 柴武二	陽子線医学利用研究センター	クロスリアリティと空中ハプティクス技術を用いた体感型小児陽子線治療支援システムの開発	BIO Clinica.2023-11;38-14:44-47	論文
117	石黒 聡尚; 天野 太史; 齋田 司 et al.	放射線診断・IVR科	短期間での自然退縮が認められたSwyer症候群における性腺芽腫の1例	臨床放射線.2023-05;-:-	論文
118	嶋崎 敬一; 山田 久美子; 猪股 伸一	麻酔科	寛骨臼に生じた広範囲のdesmoplastic fibromaによる股関節・大腿痛にパルス高周波法神経ブロックが奏効した1例	日本ペインクリニック学会誌.2023-06-25;30-6:131-134	論文
119	吉田 慧悟; 土岐 浩介; 小西 久美 et al.	薬剤部	血中ミコフェノール酸濃度測定におけるDimension EXL200とXpandの性能評価 同一測定試薬を用いた測定装置間の比較	TDM研究.2023-12;40-4:87-91	論文
120	森田展彰	メンタルヘルス科	精神活性物質の使用と攻撃性	臨床精神医学 2023-06 52-06 667-674	論文
121	森田展彰	メンタルヘルス科	トラウマとアディクション	精神科 2023-08 43-02 188-195	論文
122	有野雄大; 大谷保和; 森田展彰; 原田隆之	メンタルヘルス科	薬物事犯保護観察対象者の社会資源の利用を抑制する心理社会的要因の検討	日本アルコール・薬物医学会雑誌 2023-03 58-01 78-81	論文
123	土方郁美; 森田展彰	メンタルヘルス科	ギャンブル障害の家族支援におけるギャンブル利用者の回復過程—TEMを用いた家族による語りの分析—	日本アルコール・薬物医学会雑誌 2023-03 58-01 48-69	論文
124	森田展彰	メンタルヘルス科	更生保護施設における薬物乱用問題のある人に対する回復支援—特に刑の一部執行猶予制度における地域連携について—	精神科治療学 2023-10 38増刊 201-206	論文
125	有野雄大; 大谷保和; 森田展彰	メンタルヘルス科	「薬物事犯保護観察対象者に対する保護観察官の回復志向性を測定する尺度」の作成	更生保護学研究 2023-12 23号 3-20	論文

(注)

計 125件

- 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
・ 手順書の主な内容 目的と適用範囲、病院長の責務、研究者等の責務、研究計画書に関する手続き・記載事項、研究に関する登録・公表、倫理審査委員会の役割・責務等、重篤な有害事象への対応、モニタリング及び監査、審査の手順等	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年12回

(注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。
2 前年度の実績を記載すること。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	<input checked="" type="checkbox"/> ・無
・ 規定の主な内容 マネジメントの原則、利益相反委員会、申告内容、申請手順 等	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年12回

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年12回
・ 研修の主な内容 治験・臨床研究法および倫理指針に係るガイドライン及び実施体制と信頼性の確保、附属病院等における臨床研究の実施体制、プロトコルデザイン、生物統計、論文執筆、インフォームドコンセント、有害事象報告、データ収集、モニタリング・監査、知財 等	

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

臨床研修と同じレジデント制による研修
本院は開院当初よりレジデント制度を採用しており、研修期間はシニア課程2年、チーフ課程2年の合計4年である。大学院と専門研修を行うレジデントを並行して行うアカデミックレジデント制度もあり、臨床・研究の両立が可能である。

専門分野別に35の養成コースを設置
各養成コースでは、2018年度から開始された専門医制度（基本18領域およびサブスペシャリティ22領域）に対応した資格を取得するのに必要な症例経験と臨床能力が修得できるように配慮されている。また、専門医制度のコース以外にも、多くの学会認定医等の取得が可能である。養成コースの詳細は診療科HP（プログラム）を参照。

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	271人
-------------	------

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
前野 哲博	総合診療科	総合診療科長	33年	研修統括者
土屋 輝一郎	消化器内科	消化器内科長	29年	研修統括者
石津 智子	循環器内科	循環器内科長	30年	研修統括者
檜澤 伸之	呼吸器内科	呼吸器内科長	38年	研修統括者
山縣 邦弘	腎臓内科	腎臓内科長	40年	研修統括者
島野 仁	内分泌・代謝・糖尿病内科	内分泌代謝・糖尿病内科長	40年	研修統括者
松本 功	膠原病・リウマチ科・アレルギー内科	膠原病・リウマチ・アレルギー内科長	33年	研修統括者
坂田 麻実子	血液内科	血液内科長	23年	研修統括者
斉木 臣二	脳神経内科	神経内科長	22年	研修統括者
鈴木 広道	感染症内科	感染症科長	21年	研修統括者
高田 英俊	小児内科	小児内科長	37年	研修統括者
新井 哲明	精神科	精神神経科長	34年	研修統括者
木澤 義之	緩和支援治療科	緩和支援治療科長	33年	研修統括者
乃村 俊史	皮膚科	皮膚科長	22年	研修統括者
中島 崇仁	放射線診断科	放射線診断・IVR科長	27年	研修統括者
櫻井 英幸	放射線腫瘍科	放射線腫瘍科長	36年	研修統括者
松原 大祐	病理診断科	病理診断科長	24年	研修統括者
小田 竜也	消化器・移植外科	消化器外科長	36年	研修統括者
坂本 裕昭	心臓血管外科	心臓血管外科長	23年	研修統括者

佐藤 幸夫	呼吸器外科	呼吸器外科長	35年	研修統括者
原 尚人	乳腺・甲状腺・内分泌外科	乳腺・甲状腺・内分泌外科長	40年	研修統括者
増本 幸二	小児外科	小児外科長	33年	研修統括者
関堂 充	形成外科	形成外科長	34年	研修統括者
井上 貴昭	救急科	救急・集中治療科長	30年	研修統括者
石川 栄一	脳神経外科	脳神経外科長	29年	研修統括者
松丸 祐司	脳卒中科	脳卒中科長	39年	研修統括者
三島 初	整形外科	整形外科長	24年	研修統括者
西山 博之	泌尿器科	泌尿器科長	35年	研修統括者
佐藤 豊実	産科、婦人科	産科・婦人科長	35年	研修統括者
猪股 伸一	麻酔科	麻酔科長	36年	研修統括者
田渕 経司	頭頸部・耳鼻いんこう科	耳鼻咽喉科長	31年	研修統括者
大鹿 哲郎	眼科	眼科長	39年	研修統括者
関根 郁夫	腫瘍内科	腫瘍内科長	36年	研修統括者
羽田 康司	リハビリテーション科	リハビリテーション科長	33年	研修統括者
武川 寛樹	歯科口腔外科	歯科・口腔外科長	40年	研修統括者

- (注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。
- (注) 2 内科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。
- (注) 3 外科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。

(様式第4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修

① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況（任意）

- ・研修の主な内容 別紙参照
- ・研修の期間・実施回数
- ・研修の参加人数

② 業務の管理に関する研修の実施状況（任意）

- ・研修の主な内容

2023年度第1期 診療の安全に関する研修、感染・抗菌薬・医薬品・医療機器・放射線・医療ガスに関する研修

2023年度第2期 診療の安全に関する研修、感染・抗菌薬・医薬品・医療機器に関する研修

- ・研修の期間 第1期 2023年7月13日 第2期 2023年11月9日
- ・実施回数 2回
- ・研修の参加人数 第1期 3432人 第2期 3387人

③ 他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況

- ・研修の主な内容
- ・研修の期間・実施回数
- ・研修の参加人数

(注)1 高度の医療に関する研修について、前年度実績を記載すること。

(注)2 「③他の医療機関に所属する医療関係職種に対する研修の実施状況」については、医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院についてのみ記載すること。また、日本全国の医療機関に勤務する医療従事者を対象として実施した専門的な研修を記載すること。

4 医師、歯科医師以外の医療従事者等に対する研修(令和5年度分)

① 医師、歯科医師以外の医療従事者に対する研修の実施状況

1	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	臨床薬理学演習
	研修の期間・実施回数	R5年8月2・3日・R5年2月15日 3回
	研修の参加人数	31人
2	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	身体診察(腹部)
	研修の期間・実施回数	R5年8月8・9日・R5年2月26日 3回
	研修の参加人数	31人
3	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	身体診察(胸部)
	研修の期間・実施回数	R5年8月8・9日・R5年2月26日 3回
	研修の参加人数	31人
4	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	臨床推論演習
	研修の期間・実施回数	R5年7月31日・8月17日・R5年2月28日 3回
	研修の参加人数	31人
5	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	カルテの書き方
	研修の期間・実施回数	R5年8・9日・R5年2月22日の3回
	研修の参加人数	31人
6	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	身体診察確認テスト・予診演習及びテスト
	研修の期間・実施回数	R5年8月25日・R5年3月1日 3回
	研修の参加人数	31人
7	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	共通科目臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年8月28日～9月1日・9月4日～8日・R5年3月6日～10日 3回
	研修の参加人数	13人
8	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	共通科目臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年9月4日～9月8日・9月11日～15日・R5年3月6日～10日 3回
	研修の参加人数	6人
9	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	共通科目臨地実習
	研修の期間・実施回数	R4年8月28日～9月1日・9月11日～9月15日・R5年3月6日～10日 3回
	研修の参加人数	3人
10	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	共通科目臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年8月28日～9月1日・9月11日～15日 2回
	研修の参加人数	2人
11	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	フィジカルアセスメント
	研修の期間・実施回数	R5年8月1日・8日・14日・15日・R5年2月21日26日 6回
	研修の参加人数	31名

12	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	医療安全学/特定行為実践
	研修の期間・実施回数	R5年8月7日・8日・9日・R5年2月22日・27日 5回
	研修の参加人数	31人
13	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整演習・OSCE
	研修の期間・実施回数	R5年4月25日・5月17日・18日・R5年10月25日・11月15日・16日 6回
	研修の参加人数	25人
14	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	侵襲的陽圧換気の設定の変更・非侵襲的陽圧換気の設定の変更・人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整・人工呼吸器からの離脱演習
	研修の期間・実施回数	R5年11月1日・6日 2回
	研修の参加人数	16人
15	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	気管カニューレの交換演習・OSCE
	研修の期間・実施回数	R5年4月27日・5月17日・10月26日・11月8日 4回
	研修の参加人数	7人
16	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	持続点滴中のカテコラミン・ナトリウム、カリウム又はクロール、降圧剤、糖質輸液又は電解質輸液・利尿剤の投与量の調整臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年5月8日・22日・11月13日 3回
	研修の参加人数	6人
17	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	胃ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換演習・OSCE
	研修の期間・実施回数	R5年27日月・5月11日・11月2日・16日 4回
	研修の参加人数	4人
18	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	膀胱ろうカテーテルの交換演習・OSCE
	研修の期間・実施回数	R5年4月26日・5月10日・10月25日・11月22日 4回
	研修の参加人数	4人
19	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	中心静脈カテーテルの抜去演習
	研修の期間・実施回数	R4年5月9日・10月26日 2回
	研修の参加人数	9人
20	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入演習・OSCE
	研修の期間・実施回数	R4年4月28日・5月26日・10月27日・11月24日 4回
	研修の参加人数	16人
21	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去の演習・バイポーラーの使用方法・OSCE
	研修の期間・実施回数	R5年4月26日・5月24日・11月24日・11月22日 4回
	研修の参加人数	14人
22	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	超音波検査演習
	研修の期間・実施回数	R5年4月24日・26日・10月23日・24日 4回
	研修の参加人数	19人

23	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	創傷に対する陰圧閉鎖療法演習
	研修の期間・実施回数	R5年5月15日・10月24日・11月6日 3回
	研修の参加人数	11人
24	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	創部ドレーンの抜去演習
	研修の期間・実施回数	R5年5月10日・10月30日 2回
	研修の参加人数	4人
25	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	橈骨動脈ラインの確保演習・OSCE
	研修の期間・実施回数	R5年4月24日・5月16日・10月23日・11月7日 4回
	研修の参加人数	27人
26	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	直接動脈穿刺法による採血演習・OSCE
	研修の期間・実施回数	R5年4月24日・5月12日・25日・10月23日・11月17日
	研修の参加人数	24人
27	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整・脱水症状に対する輸液による補正演習
	研修の期間・実施回数	R5年5月19日・11月10日 2回
	研修の参加人数	20人
28	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	感染兆候がある者に対する薬剤の臨時の投与演習
	研修の期間・実施回数	R5年11月9日 1回
	研修の参加人数	1人
29	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整演習
	研修の期間・実施回数	R5年5月18日・11月2日 2回
	研修の参加人数	7人
30	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	抗けいれん剤・抗精神病薬・抗不安薬の臨時の投与演習
	研修の期間・実施回数	R5年4月25日・5月9日・10月31日・11月14日 4回
	研修の参加人数	11人
31	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更・胸腔ドレーン抜去演習
	研修の期間・実施回数	R5年5月11日・15日
	研修の参加人数	6名
32	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	呼吸器(長期呼吸療法に関わるもの)関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年11月27日～12月8日
	研修の参加人数	1人
33	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	呼吸器(人工呼吸療法に関わるもの)関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年12月11日～22日・R6年1月9日～1月19日・1月22日～2月2日
	研修の参加人数	3人

34	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	呼吸器(気道確保に関わるもの)関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年6月12日～23日・7月24日～8月4日・12月11日～22日・R6年1月9日～19日
	研修の参加人数	4人
35	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	胸腔ドレーン管理関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年6月26日～7月7日・7月10日～21日
	研修の参加人数	2人
36	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	腹腔ドレーン管理関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年6月12日～23日
	研修の参加人数	1人
37	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	動脈血ガス分析関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年7月10日～14日・7月24日～28日・R6年1月29日～2月2日(呼吸器内科) R5年7月18日～21日・7月31日～8月4日R6年・1月22日～1月26日(麻酔科)
	研修の参加人数	3人
38	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	創部ドレーン管理関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年6月12日～23日・6月26日～7月7日
	研修の参加人数	2人
39	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	栄養及び水分管理に関わる薬剤投与関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年5月29日～6月9日・6月12日～23日・6月26日～7月7日・11月27日～12月8日
	研修の参加人数	4人
40	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	栄養に関わるカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテ)関連
	研修の期間・実施回数	R5年7月10日～21日・R6年1月29日～2月9日
	研修の参加人数	2人
41	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	術後疼痛管理関連
	研修の期間・実施回数	R5年11月27日～12月8日・R6年1月9日～19日
	研修の参加人数	2人
42	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	循環動態に関わる薬剤投与関連
	研修の期間・実施回数	R5年6月12日～6月30日・7月3日～21日・R6年1月9日～26日
	研修の参加人数	3名
43	研修名	看護師特定行為研修
	研修の主な内容	創傷管理関連臨地実習
	研修の期間・実施回数	R5年5月29日～6月23日
	研修の参加人数	2名
51	研修名	病院研修
	研修の主な内容	急性期リハビリテーション業務(受入部局:リハビリテーション部)
	研修の期間・実施回数	計12回 R5.4.1(土)～R5.9.30(土)(月2回、水曜日)
	研修の参加人数	計2名(理学療法士)(所属:筑波技術大学 東西医学統合医療センター)

52	研修名	病院研修
	研修の主な内容	心臓超音波検査(受入部局:検査部)
	研修の期間・実施回数	計6回 R5.4.1(土)～R5.9.30(土)(月1回)
	研修の参加人数	計1名(臨床検査技師)(所属:龍ヶ崎済生会病院)
53	研修名	病院研修
	研修の主な内容	遺伝カウンセラー研修(受入部局:遺伝診療部)
	研修の期間・実施回数	計6回 R5.4.3(月)～R5.10.11(水)(月1回)
	研修の参加人数	計1名(看護師)(所属:筑波メディカルセンター病院)
54	研修名	病院研修
	研修の主な内容	精神看護学実習Ⅱ 精神看護学実習Ⅲ(受入部局:看護部)
	研修の期間・実施回数	計34回 R5.5.30(火) R5.7.24(月)～R5.9.29(金)
	研修の参加人数	計2名(看護師)(所属:聖路加国際大学大学院)
55	研修名	病院研修
	研修の主な内容	今後の本県の歯科保健施策立案に資することを目的に、県内の大学病院歯科・口腔外科で行われている外科的治療及び医科や他機関との連携について学ぶ。 (受入部局:歯科・口腔外科)
	研修の期間・実施回数	計10回 R5.6.5(月)～R5.6.16(金)
	研修の参加人数	計1名(歯科衛生士)(所属:茨城県保健医療部健康推進課)
56	研修名	病院研修
	研修の主な内容	助産学実習Ⅰ 助産学実習Ⅱ 助産学実習Ⅲ(受入部局:看護部)
	研修の期間・実施回数	計49回 R5.6.19(月)～R5.6.30(金) R5.7.10(月)～R5.8.4(金) R5.8.14(月)～R5.9.8(金)
	研修の参加人数	計2名(看護師)(所属:茨城県立医療大学大学院)
57	研修名	病院研修
	研修の主な内容	急性期リハビリテーション業務(受入部局:リハビリテーション部)
	研修の期間・実施回数	計12回R5.10.1(日)～R6.3.31(日)(月2回、水曜日)
	研修の参加人数	計2名(理学療法士)(所属:筑波技術大学 東西医学統合医療センター)
58	研修名	病院研修
	研修の主な内容	心臓超音波検査(受入部局:検査部)
	研修の期間・実施回数	計6回 R5.10.1(日)～R5.3.31(日)(月1回)
	研修の参加人数	計1名(臨床検査技師)(所属:龍ヶ崎済生会病院)
59	研修名	病院研修
	研修の主な内容	感染管理認定看護師教育課程臨地実習(受入部局:看護部・感染管理部)
	研修の期間・実施回数	計20回 R5.10.2(月)～R5.10.30(月)(土日祝日を除く)
	研修の参加人数	計2名(看護師)(所属:獨協大学地域共創看護教育センター)
60	研修名	病院研修
	研修の主な内容	茨城キリスト教大学大学院看護学研究科 急性期看護学援助特論Ⅰおよび急性期看護学演習Ⅰの病院内演習(受入部局:救急・集中治療科)
	研修の期間・実施回数	計5回 R5.10.19(木) R5.11.2(木) R5.12.14日(木) R6.1.25日(木) R6.1.31(水)
	研修の参加人数	計1名(看護師)(所属:茨城キリスト教大学大学院看護学研究科)
61	研修名	病院研修
	研修の主な内容	心臓超音波検査(受入部局:検査部)
	研修の期間・実施回数	計9回 R5.10.1(日)～R6.3.31(日)このうち10月19日(木)、11月/1回、12月/2回、1月/1回、2月/2回、3月/2回
	研修の参加人数	計1名(臨床検査技師)(所属:医療法人社団総生会麻生総合病院)
62	研修名	病院研修
	研修の主な内容	心臓超音波検査(受入部局:検査部)
	研修の期間・実施回数	計6回 R6.1.4(木)～R6.3.31(日)(月2回)
	研修の参加人数	計1名(臨床検査技師)(所属:キャノンメディカルシステムズ株式会社首都圏支社営業推進部)

63	研修名	病院研修
	研修の主な内容	認定看護師教育課程 皮膚・排泄ケア学科 臨地実習(受入部局:看護部)
	研修の期間・実施回数	計58回 R5.10.17(火)～R5.12.5(火)
	研修の参加人数	計2名(看護師)(所属:(公社)日本看護協会 看護研修学校)
64	研修名	病院研修
	研修の主な内容	認定看護師教育課程(摂食嚥下障害看護分野)(受入部局:看護部)
	研修の期間・実施回数	計24回 R6.1.16(火)～R6.2.21(水)
	研修の参加人数	計2名(看護師)(所属:茨城県立医療大学)
65	研修名	病院研修
	研修の主な内容	心臓超音波検査(受入部局:検査部)
	研修の期間・実施回数	計5回 R6.1.15(月)～R6.1.19(金)
	研修の参加人数	計1名(臨床検査技師)(所属:沖縄県立中部病院)
66	研修名	病院研修
	研修の主な内容	心臓超音波検査(受入部局:検査部)
	研修の期間・実施回数	計5回 R6.3.11(月)～R6.3.15(金)
	研修の参加人数	計1名(臨床検査技師)(所属:沖縄県立中部病院)
67	研修名	病院研修
	研修の主な内容	心臓超音波検査(受入部局:検査部)
	研修の期間・実施回数	計4回 R6.2.1(木)～R6.3.31(日)(月2回)
	研修の参加人数	計1名(臨床検査技師)(所属:水戸済生会総合病院)
68	研修名	病院研修
	研修の主な内容	栄養サポートチーム研修における臨床研修(受入部局:栄養管理室)
	研修の期間・実施回数	計1回 R6.2.7(水)(1日間)
	研修の参加人数	計1名(看護師)(所属:日本健康・栄養システム学会)
69	研修名	病院研修
	研修の主な内容	救急救命士病院(再教育)実習(受入部局:救急・集中治療部)
	研修の期間・実施回数	計36回R5.12.4(月)～R6.3.1(金)(各1当直、2日間)
	研修の参加人数	計36名(救急救命士)(所属:つくば市消防本部)
70	研修名	救急救命士気管挿管研修
	研修の主な内容	全身麻酔時における気管挿管実習(成功例30症例)(受入部局:麻酔科)
	研修の期間・実施回数	計30回R5.6.29(木)～R5.8.9(水)
	研修の参加人数	計1名(救急救命士)(所属:つくば市消防本部)
71	研修名	救急救命士気管挿管研修
	研修の主な内容	全身麻酔時における気管挿管実習(成功例30症例)(受入部局:麻酔科)
	研修の期間・実施回数	計30回R5.11.8(水)～R6.12.19(火)
	研修の参加人数	計1名(救急救命士)(所属:つくば市消防本部)
72	研修名	地域薬学ケア専門薬剤師研修
	研修の主な内容	日本医療薬学会の地域薬学ケア専門薬剤師の養成にあたり、高度な薬学知識、臨床知識及び専門的技術を修得するとともに、専門薬剤師としての臨床能力及び実践力の習得(受入部局:薬剤部)
	研修の期間・実施回数	計1回R5.4.1(土)～R6.3.31(日)1年間
	研修の参加人数	計2名(薬剤師)(所属:一般社団法人日本医療薬学会)

(様式第 5)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画	2. 現状
管理責任者氏名	附属病院長 平松祐司	
管理担当者氏名	医療情報経営戦略部長 大原信、医療安全管理部長 和田哲郎、 感染制御部長 鈴木広道、薬剤部長 本間真人、 臨床工学部長 山本純偉、総合臨床教育センター部長 瀬尾恵美子、 つくば臨床医学研究開発機構長 橋本幸一、 病院総務部総務課長 永松博幸、医療支援課長 野口健司、 品質・安全管理課長 渡邊一義	

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録	規則第二十一条の三第二項に掲げる事項	病院日誌	医療情報経営戦略部 電子化後は医療情報経営戦略部サーバ室のサーバで管理している。バックアップは国立大学病院災害時バックアップシステムにて行われている。 電子化以前の紙カルテ及び押印の必要な同意書等は1患者1ファイルにより、医療情報経営戦略部の病歴室で保管・管理している。 診療録は電子データ、紙媒体に関わらず院外への持出しは禁止している。但し大災害時、法令に基づく要請など特別な場合は病院長の許可を得た上で持出すことができる。
		各科診療日誌	
		処方せん	
		手術記録	
		看護記録	
		検査所見記録	
		エックス線写真	
		紹介状 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書	
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第二十一条の三第三項に掲げる事項	従業者数を明らかにする帳簿	総務課人事・共済係
		高度の医療の提供の実績	医療支援課
		高度の医療技術の開発及び評価の実績	品質・安全管理課
		高度の医療の研修の実績	総合臨床教育センター
		閲覧実績	病院総務部各課
		紹介患者に対する医療提供の実績	医療支援課
	規則第一条の十一第一項に掲げる事項	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	(患者数) 医療支援課 (調剤の数) 薬剤部
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全管理部、 品質・安全管理課
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	

		保管場所	管理方法	
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第二項第一号から第三号までに掲げる事項	院内感染対策のための指針の策定状況	感染制御部 品質・安全管理課	共有サーバ及び紙媒体で保管
		院内感染対策のための委員会の開催状況		
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況		
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況		
	医薬品安全管理責任者の配置状況	薬剤部 総務課人事・共済係		
	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部 品質・安全管理課		
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部 医療安全管理部		
	医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	つくば臨床医学研究開発機構（T-CReDO）、 薬剤部		
	医療機器安全管理責任者の配置状況	臨床工学部 総務課人事・共済係		
	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学部 品質・安全管理課		
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学部		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学部			

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九条の二十の二第一項第一号から第十三号まで及び第十五条の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	総務課人事・共済係
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	感染制御部
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	総務課人事・共済係
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	
		医療安全管理部門の設置状況	医療安全管理部
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	品質・安全管理課
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	つくば臨床医学研究開発機構（T-CReDO）、薬剤部
		監査委員会の設置状況	総務課総務・広報係
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全管理部 医療支援課
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全管理部 品質・安全管理課
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療支援課
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	【本部】総務部総務課
		職員研修の実施状況	医療安全管理部、 品質・安全管理課
		管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	品質・安全管理課
		管理者が有する権限に関する状況	【本部】総務部総務課
管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況	【本部】監査室		
開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	【本部】総務部総務課		

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。

(様式第6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画 2. 現状
閲覧責任者氏名	附属病院長 平松祐司
閲覧担当者氏名	病院総務部総務課長 永松博幸 病院総務部品質・安全管理課長 渡邊一義
閲覧の求めに応じる場所	病院総務部総務課
閲覧の手続の概要 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧については、「国立大学法人筑波大学法人文書の開示の手続きに関する規程」に基づき、病院総務部総務課に「法人文書開示請求書」を提出することにより行う。	

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延 2件	
閲覧者別	医師	延 件
	歯科医師	延 件
	国	延 件
	地方公共団体	延 1件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全管理に関する基本的な考え方 ・ 組織として事故防止に取り組む ・ 情報の共有化を図り、事故防止に役立てる ・ 医療安全に関する教育研修を実施する ・ 医療事故発生時の基本方針を定める ・ 患者からの相談を受け付ける ・ 本指針の改廃 	
② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 設置の有無（有・無） ・ 開催状況：年 12回 ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> (1) 医療に係る安全管理体制に関すること (2) 医療に係る安全管理のための指針の作成及び見直しに関すること (3) 医療事故を防止するための医療従事者に対する啓発に関すること (4) 医療事故等に係る患者、家族等への対応に関すること (5) 医療事故等が発生した場合の原因の調査及び分析並びに改善策の立案実施及び周知に関すること (6) 前号の改善策の実施状況の検証及び必要に応じた見直しに関すること (7) 死亡退院事例と報告の実施状況の確認及び確認結果の病院長への報告並びに職員への研修及び指導に関すること (8) 医事紛争に対する対応策に関すること (9) 医療に係る安全管理のための教育方針に関すること (10) その他医療に係る安全管理に関すること 	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年2回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の内容（すべて）： <ul style="list-style-type: none"> ・ 2023年度第1期診療の安全に関する研修（ライブ 及び e-learning） テーマ：あの医療事故を振り返る <ol style="list-style-type: none"> (1) 医療事故防止に関する基本事項 (2) あの医療事故を振り返る ・ 2023年度第2期診療の安全に関する研修（ライブ・ビデオ及びe-learning） テーマ：自殺未遂者対応と自殺事故防止 <ol style="list-style-type: none"> (1) 医療事故防止に関する基本事項 (2) 当院がめざす医療安全と取り組み (3) 自殺未遂者対応と自殺事故防止 	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備（有・無） ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ インシデント・オカレンス報告システムを整備し、全職員から診療上の問題点の報告を受けている。また、安全確保状況報告システムを整備し各組織リスクマネージャーから、安全確保状況及び各組織の問題点を収集している。重要案件については、緊急連絡網やメール自動転送システムを配備している。 ・ インシデント・オカレンス報告を受け、医療安全管理部員が現場に赴き調査し分析し、リスクマ 	

ネージメント委員会に報告する。リスクマネージメント委員会は、本院における医療事故の動向、医療過誤の認定、および再発防止について審議する。重要な事例はピアレビュー委員会等を設置し、そこで問題点の分析と対応策を検討し、リスクマネージメント委員会にフィードバックする。また、組織リスクマネージャーは、各組織のインシデントについて、医療行為の手順とインシデントがどのように関連しているか、討議して、全体会議で発表する。

- ・改善策を医療安全管理部、リスクマネージメント委員会小委員会及び組織リスクマネージャー連絡会議において立案し、リスクマネージメント委員会において審議のうえ決定する。

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>院内感染対策に関する基本的な考え方、組織として感染防止への取り組み、情報の共有化と感染防止、院内感染異常発生時の対応、職員等への研修の実施、患者等への感染防止への協力依頼、感染対策・抗菌薬適正使用に関する他医療機関及び地域との連携</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>院内感染対策指針及びマニュアルの審議 院内感染対策に関する情報収集と職員への周知 改善策の立案及び全職員への周知</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年3回
<p>・ 研修の内容（すべて）：</p> <p>○第1期：2023年7月27日～8月31日（e-learning） これまで、これからの当院のCOVID-19対応（感染） 血液培養の複数セット採取について（抗菌薬）</p> <p>○感染の研修：2023年10月4日 ライブ 2023年12月11日～2024年3月31日（e-learning） 多剤耐性アシネトバクターのアウトブレイクとその制御について</p> <p>○第2期：2023年12月11日～2024年3月31日（e-learning） 急性気道感染症と抗菌薬適正使用（抗菌薬）</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 （有・無）</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>COVID-19対策本部が設置され、COVID-19の対応を行っている（2023年7月4日終了）</p>	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年2回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>第1期：1. 毒薬の管理と取り扱い、2. KCL注の院内ルール 第2期：1. KCL注の院内ルール、2. PMDAへの副作用報告</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<p>・ 手順書の作成 (有・無)</p> <p>・ 手順書の内訳に基づく業務の主な内容：</p> <p>・ 医薬品を保有している設備とその保全（換気が十分であり室内を清潔に保っている、地震・防火等の対策が整備されている、かぎのかかる貯蔵設備を有している、直近1ヵ月の温度記録に問題がないことを確認している）</p> <p>・ 医薬品の在庫管理（医薬品を適切に配置及び表示している、医薬品を普通薬・劇薬・毒薬・向精神薬・麻薬等に分類して保管している、盗難・紛失を防ぐための対策を施している、毒薬・麻薬・向精神薬・劇薬保管庫の鍵はスペアキーを含め適切に管理している、毒薬・麻薬保管庫は出し入れの時以外は必ず施錠している、向精神薬は金庫等施錠可能な保管庫に保管している、法令で適切な管理が求められている医薬品に関して必要事項を管理簿に記載している、消毒液を適正に管理している、救急カートへ医薬品を適切に配置及び表示している、医薬品の使用前に容器やふたの破損や異物混入等がないかを確認している）</p> <p>・ 患者への投薬（注射薬の混合調製時には注射薬を処方箋・注射ラベルと照合している、患者氏名と処方薬及び用量を照合して投薬している、患者の服薬状況を確認している）</p> <p>・ 医療廃棄物処理（一般廃棄物と感染性廃棄物を分別して廃棄している、使用済の注射針やアンプル等を専用容器に入れ感染性廃棄物として廃棄している、有効期限切れ・使用残・投与中止・処方変更による未使用の薬剤を処理している）</p> <p>・ リスクマネジメント（医薬品に関するインシデント・アクシデント報告を確認している、医薬品に関するお知らせを周知している、疑義照会事例について話し合っている）</p> <p>上記の項目について、医薬品チェックリストを用いて定期的に確認している。</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ 未承認等の医薬品の具体的な使用事例（あれば）：</p> <p>・ 胆道閉鎖症術後、必須脂肪酸欠乏に対するOmegavenの投与</p> <p>・ 細胞性免疫不全患者に発症したアデノウイルス感染症（ウイルス性出血性膀胱炎）に対するシドフォビルの投与</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>・ 禁忌・適応外使用事例の把握（薬事委員会への届け出）と周知（組織リスクマネージャー連絡会議等）</p> <p>・ 医薬品医療機器総合機構からのメール受信（医薬品医療機器情報配信サービス）</p> <p>・ 製薬企業MRからの情報収集</p> <p>・ 各自のメールボックスへの印刷物の配布（薬剤部からのお知らせ等）</p> <p>・ 院内メールによる薬剤部員への情報配信</p> <p>・ 薬剤部HP、院内HP、電子カルテシステムトップページでの情報提供</p> <p>・ 薬剤部内の朝礼による周知</p> <p>・ 「未承認薬等の臨床使用」に関する手順書の改訂</p> <p>・ 院内製剤を含む未承認薬や禁忌・適応外の医薬品の使用状況についてモニタリング</p>	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年2回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： ・ 第1期 抗菌薬・医薬品・医療機器・放射線・医療ガスに関する研修 「病棟でのカブノメータのモニタリングについて」 ・ 第2期 感染・抗菌薬・医薬品・医療機器に関する研修 「院内医療機器の院外への持ち出し」 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る計画の策定 (有・無) ・ 機器ごとの保守点検の主な内容： 生命維持管理装置に関しては臨床工学部が管理し、中央管理機器はMEセンター（外部委託）が担当し点検計画策定及び点検を実施している。その他の保守契約締結機器はメーカーにより実施されている。 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集 その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) PMDA、各業者（メーカー、ディーラー）からの情報をMEセンターに集約、そこから医療機器安全管理責任者、臨床医療管理部及び関連部署へ周知またはメールで連絡をして対応している。 ・ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例（あれば）： 当院で原則、未承認機器の使用については院内での使用は禁止しており、未承認機器や手技については高難度新規医療技術申請をして承認後に臨床での使用が認められている。 ・ その他の改善のための方策の主な内容： 毎月、臨床工学部内のリスクマネジメント会議（メール会議含む）で医療機器安全管理責任者、臨床工学部職員、MEセンター（外部委託）が参加し、業務報告およびインシデントが発生した事例に対して改善策を提出し業務改善に取り組んでいる。PMDAに報告すべき事例についてもその会議で医療機器安全管理責任者へ報告している。 	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	有・無
<p>・ 責任者の資格（ <input checked="" type="checkbox"/> 医師 ・ 歯科医師 ）</p> <p>・ 医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況</p> <p>医療安全管理責任者（医療安全担当副病院長）が、病院長の命を受け、医療安全理部（医療安全管理部門）、リスクマネジメント委員会（医療安全管理委員会）、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者を統括している。</p>	
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有（1名）・無
<p>③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況</p> <p>・ 医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況</p> <p>医薬品安全管理者の指示の下、医薬品情報室が中心となり、医薬品の添付文書の情報のほか、医薬品医療機器総合機構からのメール受信（医薬品医療機器情報配信サービス）、医薬品製造販売業者、行政機関、学術誌等からの情報を広く収集し、管理している。また、定期的に「薬剤部からのお知らせ」等を発行・配布するとともに、院内ホームページに掲載し周知している。</p> <p>・ 未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況</p> <p>未承認医薬品等（禁忌・適応外使用を含む）の使用状況を把握し、薬事委員会で集計した結果を院内に周知している。また、未承認薬等臨床使用評価委員会において審査を行っている。</p> <p>・ 担当者の指名の有無（ <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ）</p> <p>・ 担当者の所属・職種： （所属：医療安全管理部 ， 職種：薬剤師 ）</p>	
④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	有・無
<p>・ 医療の担い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 （ <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ）</p> <p>・ 説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容：インフォームド・コンセント（IC）責任者が、当院のIC実施状況について診療録をもとにサンプリング監査し、院内規定を遵守した適切なICを実施するよう指導・助言している。</p>	
⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	有・無
<p>・ 診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期研修医の記載については経験7年以上の指導医が内容の確認及び指導を行っている ・ 診療録の量的監査については全例について記載されていることを確認している ・ 診療録の質的監査についてはサンプリングによる監査を年4回行い、結果を各診療科にフィードバックしている ・ 入院死亡患者については全例M&M委員会で検証を行っている ・ インフォームド・コンセント（適切な同意書・説明文書等の取得）については医療品質管理部が年2回、監査を行い、結果を各診療科にフィードバックしている 	
⑥ 医療安全管理部門の設置状況	有・無
<p>・ 所属職員：専従（5）名、専任（ ）名、兼任（8）名 うち医師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（3）名 うち薬剤師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名 うち看護師：専従（2）名、専任（ ）名、兼任（ ）名</p> <p>（注）報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療事故防止のための調査、分析、指導及び教育 ・ 医療事故発生に伴う調査、分析、指導 	

- ・医事紛争支援
- ・医療サービスの向上のための企画及び教育

※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。

- ・医師、歯科医師、薬剤師又は看護師いずれかの資格を有している。
- ・医療安全に関する必要な知識を有している。
- ・当院の医療安全部門(医療安全管理部)に所属している。
- ・当院の医療安全管理委員会(リスクマネジメント委員会)の構成員に含まれている。
- ・医療安全対策推進に関する業務に専ら従事している。
- ・医療施設において6年を超える臨床経験を有している。
- ・必要な研修、教育及び安全管理業務や医療の質改善業務の実地経験を有している。

※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。

■ 平時からの医療安全に資する診療内容のモニタリングの例

口頭伝達メモの復唱率

転倒・転落発生率

■ 平時からの従事者の医療安全の認識のモニタリングの例

医療安全に寄与すること、それを実現するための方法、実現するための課題の3段階に分けて従業者の医療安全に対する認識をモニタリングしている。

⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況

- ・前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数(3件)、及び許可件数(3件)
- ・高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無(・無)
- ・高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無(・無)
- ・活動の主な内容:
新たな高難度新規医療技術の企画が行われた際の審査。承認した高難度新規医療技術が患者に実施される際の審査。実施された高難度新規医療技術に対する実施報告の確認。
- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無(・無)
- ・高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無(・無)

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- ・前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数(18件)、及び許可件数(13件)
- ・未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無(・無)
- ・未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無(・無)
- ・活動の主な内容:

【担当部門】

つくば臨床医学研究開発機構 臨床研究推進センターコンサルテーション室 臨床研究安全管理・指導部門

- ・「筑波大学附属病院未承認薬等臨床使用評価委員会」(以下、評価委員会)に対して「未承認薬等の臨床使用」の適否、実施条件等について意見を求める。
- ・評価委員会が述べた意見を踏まえ、「未承認薬等の臨床使用」の適否、使用条件等について決定する。
- ・評価委員会で認められた「未承認新規医薬品」の使用状況を把握し集計する。
- ・「未承認薬等の臨床使用」に関する手順書を管理する。

・「未承認薬等の臨床使用」を行った診療科に対して、定期的および対象患者に有害事象が発生した場合、またはその他必要な場合、診療録等を確認する。

- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無 (・ 無)
- ・ 未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無 (・ 無)

⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

- ・ 入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 397 件
- ・ 上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の事実及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 228 件
- ・ 上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容

死亡患者報告を含めて全事例の報告を受けている。重要な事例は背後要因を調査した結果を審議している。必要に応じリスクマネジメント委員会の判断により第三者を含む事故調査委員会またはピアレビュー委員会を設置し再発予防策の検討を行っている。

⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

- ・ 他の特定機能病院等への立入り (有 (病院名：富山大学附属病院)) ・ 無)
- ・ 他の特定機能病院等からの立入り受入れ (有 (病院名：鳥取大学医学部附属病院)) ・ 無)
- ・ 技術的助言の実施状況

禁忌・適応外使用については、治療後の報告体制を病院機能評価でも求められておりますので、ご検討ください。

【対応】

未承認薬等評価委員会と共同で、使用後の有効性・安全性を評価する時期と方法 (RMP：医薬品リスク管理計画) の明確化を、禁忌・適応外使用を申請する診療科に求める仕組みを検討している。また、医療情報システムを活用し、禁忌・適応外使用後の副作用情報を収集する仕組みを検討している。

【改善状況】

未承認薬等評価委員会への申請書に RMP を追加し、その実施を診療録等に記録する方法や、医療情報システムを活用して副作用情報を収集する方法を模索している。

⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

・ 体制の確保状況

患者やその家族の方から疾病に関する医学的な質問、生活上及び入院上の不安など様々な相談に対応する窓口 (患者サポートデスク) を以下のとおり設置している。

相談内容としては、医療福祉、在宅移行、転院調整、退院支援、がん、看護、栄養、こころ、苦情、診療費、薬剤、カルテ開示、リハビリ等で医療の質と安全に関する相談窓口を兼ねている。

相談に当たり、院内の各部門と密接に連携の上、実施している。

相談日時： 月曜日～金曜日 (休日は除く)

受付時間： 9 時 00 分から 17 時 00 分

設置場所： けやき棟 1 階 12 番窓口 (入退院センター隣)

担当者： 医療メデイエーター及び医療関係団体等が実施する医療対話仲介者養成を目的とした研修を修了した者

責任者： 医療支援課長

⑫ 職員研修の実施状況

・ 研修の実施状況

- ・ 2023 年度第 1 期 診療の安全に関する研修、感染・抗菌薬・医薬品・医療機器・放射線・医療ガスに関する研修
- ・ 2023 年度第 2 期 診療の安全に関する研修、感染・抗菌薬・医薬品・医療機器に関する研修

(注) 前年度の実績を記載すること (⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

・研修の実施状況

・管理者：

2023年度特定機能病院管理者研修（日本医療機能評価機構） 2024年1月26日

・医療安全管理責任者：

2023年度特定機能病院管理者研修（日本医療機能評価機構） 2024年1月26日

・医薬品安全管理責任者：

2023年度特定機能病院管理者研修（日本医療機能評価機構） 2024年2月6日

・医療機器安全管理責任者：

2023年度特定機能病院管理者研修（日本医療機能評価機構） 2024年1月15日

(注) 前年度の実績を記載すること

⑭ 医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

・第三者による評価の受審状況

評価機関：公益財団法人日本医療機能評価機構

項目：一般病院3及び副機能（精神科病院）

受審日：令和3年8月30日、31日、9月1日

認定日：令和4年3月4日 条件付認定、令和5年2月10日 条件付解除、令和6年4月5日
認定継続

認定期間：令和3年9月25日～令和8年9月24日

・評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況

令和6年4月5日当院ホームページにおいて、改善審査結果および改善審査報告書を公表した

・評価を踏まえ講じた措置

・医療関連感染制御に向けた情報収集と検討に関して、院内感染サーベイランスを継続的に実践している。

・高濃度注射用カリウム製剤の適応外使用について、院内ルールを策定し継続的に実践している。

・院内の抗菌薬適正使用マニュアルを適宜改訂し運用している。

・非常勤医師の健康診断の受診状況を定期的に把握している。

・教育・研修を組織的に行い、計画に基づいて継続的かつ確実に教育・研修を実施している。

(注) 記載時点の状況を記載すること

規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

管理者に必要な資質及び能力に関する基準

- ・ 基準の主な内容

【国立大学法人筑波大学附属病院長候補者の選考に関する規程】

(選考基準)

第3条 附属病院長候補者となることができる者は、医師免許を有し、人格が高潔で学識に優れ、附属病院の将来に明確なビジョンを有し、次に掲げる資質及び能力を有するものとする。

- (1) 附属病院内外での管理運営経験を有し、附属病院の健全な運営及び経営にガバナンスを發揮できること。
- (2) 患者の安全を第一に考え、医療安全について十分な経験及び指導力を有し、附属病院の高度な医療安全管理体制を確保できること。
- (3) 筑波研究学園都市にある病院として、世界最先端の医療・研究・教育を推進できること。
- (4) 幅広い能力を有する優れた医療人養成に貢献するとともに、地域医療の中核的拠点として、その発展に貢献できること。

- ・ 基準に係る内部規程の公表の有無 (有 ・ 無)

- ・ 公表の方法：筑波大学基幹サイト (ホームページ)

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無 (<input checked="" type="checkbox"/>有・無) ・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無 (<input checked="" type="checkbox"/>有・無) ・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無 (<input checked="" type="checkbox"/>有・無) ・ 公表の方法：筑波大学基幹サイト (ホームページ) 	

管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	特別の間係
加藤 和彦	副学長・理事	○	学長が指名する理事又は副学長	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
奈良 哲	副学長・理事		学長が指名する理事又は副学長	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
川上 康	医学医療系長		役職指定	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
関根 久雄	人文社会系長		系長及び重点研究センター長のうちから学長が指名	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
吉瀬 章子	システム情報系長		系長及び重点研究センター長のうちから学長が指名	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
齋藤 康	元千葉大学長		学長が委嘱する学外の有識者	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
横手幸太郎	千葉大学医学部附属病院病院長		学長が委嘱する学外の有識者	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
鈴木 邦彦	茨城県医師会長		学長が委嘱する学外の有識者	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
山口 卓男	弁護士		学長が委嘱する学外の有識者	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
高橋 智	医学医療系生命医科学域長		学長が必要と認める者	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無

**規則第9条の2 3第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための
合議体の設置及び運営状況**

合議体の設置の有無	有・無
<p>・合議体の主要な審議内容</p> <p>【病院執行部会議】</p> <p>(1) 病院の将来構想に関する事項</p> <p>(2) 中期目標・中期計画及び年度計画のうち病院に関する事項</p> <p>(3) 病院の組織及び運営の状況について行う自己点検及び評価に関する事項</p> <p>(4) 病院の組織の設置又は改廃に関する事項</p> <p>(5) 附属病院規程及び附属病院細則の制定又は改廃に関する事項</p> <p>(6) 病院における教育研究活動に関する事項</p> <p>(7) 病院の予算及び概算要求等に関する事項</p> <p>(8) 病院の診療に関する事項</p> <p>(9) その他病院の管理運営に関し重要な事項</p> <p>【病院経営協議会】</p> <p>病院の経営に関する重要事項の基本方針の策定に当たり意見を聴く。</p> <p>・審議の概要の従業者への周知状況</p> <p>【病院執行部会議】</p> <p>病院の運営に関して連絡調整等を行うため設置されている病院運営協議会に報告するとともに、病院内サイトに資料を公開している。</p> <p>【病院経営協議会】</p> <p>審議事項のみ病院執行部会議に報告している。</p> <p>・合議体に係る内部規程の公表の有無（ 有・<input checked="" type="checkbox"/>無 ）</p> <p>・公表の方法：病院執行部会議、病院経営協議会とも、院内サイトで公表</p> <p>・外部有識者からの意見聴取の有無（ <input checked="" type="checkbox"/>有・無 ）</p> <p>病院経営協議会の構成員には学外有識者が含まれ、意見聴取を行っている。</p>	

合議体の委員名簿

令和6年度 病院執行部会議 構成員名簿

氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
平 松 祐 司	○	医 師	附属病院長
檜 澤 伸 之		医 師	副病院長
小 田 竜 也		医 師	副病院長
西 山 博 之		医 師	副病院長
前 野 哲 博		医 師	副病院長
篠 崎 まゆみ		看護師	副病院長・看護部長
井 上 貴 昭		医 師	副病院長（特定）
佐 藤 一 彦		事 務	副病院長（特定） ・病院総務部長
大 原 信		医 師	病院長補佐
荒 川 義 弘		薬剤師	病院長補佐
古 田 淳 一		医 師	病院長補佐（特定）
根 本 清 貴		医 師	病院長補佐
本 間 真 人		薬剤師	薬剤部長
瀨 野 淳		医 師	医療連携患者相談センター部長
和 田 哲 郎		医 師	医療安全管理部長

合議体の委員名簿

令和6年度 病院経営協議会 委員名簿

氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
平 松 祐 司	○	医 師	附属病院長
檜 澤 伸 之		医 師	副病院長
小 田 竜 也		医 師	副病院長
西 山 博 之		医 師	副病院長
前 野 哲 博		医 師	副病院長
篠 崎 まゆみ		看護師	副病院長・看護部長
井 上 貴 昭		医 師	副病院長 (特定)
佐 藤 一 彦		事 務	副病院長 (特定) ・ 病院総務部長
大 原 信		医 師	病院長補佐
荒 川 義 弘		薬剤師	病院長補佐
古 田 淳 一		医 師	病院長補佐
根 本 清 貴		医 師	病院長補佐
氷見谷 直 紀		事 務	副学長 (財務・施設)
白 川 洋 子			茨城県看護協会長
杉 山 晃			つくば市保健部長
丸 山 慧			茨城県保健医療部長
河 野 元 嗣			筑波メディカルセンター病院長
清 水 憲 吾			公益財団法人医療研修推進財団 事務局長
野 末 睦			医療法人あい友会理事長
松 崎 信 夫			茨城県医師会長
(オブザーバー) 陰 山 俊 治			筑波大学監事

規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（ ・無 ）
- ・ 公表の方法：筑波大学基幹サイト（ホームページ）
- ・ 規程の主な内容

【国立大学法人筑波大学の組織及び運営に関する規則】

（附属病院長）

第63条 附属病院に附属病院長を置き、副学長をもって充てる。

- 2 附属病院長は、附属病院の運営をつかさどる。
- 3 附属病院長は、この法人規則その他の法人の規則の定めるところにより、学長の命を受け、附属病院の業務に従事する職員の任免その他の人事を掌理するとともに、当該職員を指揮監督する。
- 4 附属病院長は、附属病院の管理運営の必要に応じ、法人規則の範囲内で、附属病院規程及び附属病院細則を定めることができる。この場合において、附属病院長は、附属病院規程を定めるときは役員会の議を経るものとし、附属病院細則を定めたときは速やかに学長に報告しなければならない。

- ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割

【国立大学法人筑波大学の組織及び運営に関する規則】

（副病院長）

第64条 附属病院に副病院長5人以内を置き、附属病院長の意見を聴いて、学長が任命する。

- 2 副病院長は、それぞれ分担して、附属病院長の職務を助ける。
- 3 前2項の規定にかかわらず、附属病院長の命を受け、必要な期間特定の業務を統括する副病院長若干人を置くことができるものとし、附属病院長の意見を聴いて、学長が任命する。

【筑波大学附属病院の組織及び運営に関する規程】

（病院長補佐）

第4条 病院に、病院長補佐を置く。

- 2 病院長補佐の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、原則として通算して4年を超えて在任することはできない。
- 3 病院長補佐は、病院長及び副病院長を助け、病院長の命を受け、特定の業務を総括整理する。
- 4 前3項に定めるもののほか、病院長補佐に関し必要な事項は、附属病院細則で定める。

- ・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況

人事に関しては、特に副病院長クラスにおいて、将来のマネジメントを担う人材を探索し、多くの人材に経験を積ませる経験をしている。

研修に関しては、院外の研修等に参加させるとともに、人材育成支援助成制度を設けており、自ら研鑽を希望する者には支援を行っている。

規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する
監査委員会に関する状況

監査委員会の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無
<ul style="list-style-type: none">・ 監査委員会の開催状況：年2回・ 活動の主な内容： 【筑波大学附属病院監査委員会規則】 (任務) 第2条 委員会は次に掲げる業務を行う。<ul style="list-style-type: none">(1) 附属病院の医療安全管理体制及び特定臨床研究における業務の状況について、筑波大学附属病院長（以下「附属病院長」という。）等からの報告を求め、特定機能病院にふさわしい安全管理及び特定臨床研究の実施がなされているか検討して評価すること。(2) 必要に応じ、医療に係る安全管理及び特定臨床研究についての是正措置を講ずるよう、国立大学法人筑波大学長（以下「学長」という。）及び附属病院長に対して意見を表明すること。(3) 前2号の業務の実施結果を附属病院ホームページ等で公表すること。・ 監査委員会の業務実施結果の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/>有・無 ）・ 委員名簿の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/>有・無 ）・ 委員の選定理由の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/>有・無 ）・ 監査委員会に係る内部規程の公表の有無（ <input checked="" type="checkbox"/>有・無 ）・ 公表の方法：大学基幹サイト（ホームページ）	

監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）					
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
柳田 国夫	東京医科大学 茨城医療センター 副院長	○	医療機関の副院長であり、病院管理及び医療安全に係る業務経験を有しているため	有・ <input type="checkbox"/> 無	1
宮本 恭子	茨城県がん教育推進協議会 委員		患者・家族の支援団体の活動をしており、医療を受ける立場から意見を述べるため	有・ <input type="checkbox"/> 無	2
陰山 俊治	国立大学法人 筑波大学監事 (元公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団管理部長)		監事であり、公正不偏な立場から医療を受けるものとして意見を述べるため	<input type="checkbox"/> 有・無	2
重田 育照	国立大学法人 筑波大学副学長・理事(研究担当)		研究を担当する副学長・理事として、及び学識経験者として意見を述べるため	<input type="checkbox"/> 有・無	1
村上 正子	名古屋大学 大学院法学研究科 教授		法学の専門家として、法律について豊富な専門知識と実務経験を有するため	有・ <input type="checkbox"/> 無	1
小池 竜司	東京医科歯科大学 病院長補佐		感染対策の第一人者として医療の安全管理に詳しく、臨床試験の専門家でもあるため	有・ <input type="checkbox"/> 無	1

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

規則第15条の4第1項第3号イに掲げる管理者の業務の執行が
法令に適合することを確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

・体制の整備状況及び活動内容

本学では、附属病院を含む各組織について、監事による業務監査、監査室による内部監査及び会計監査人による監査が行われている。

・ 専門部署の設置の有無 (・ 無)

・ 内部規程の整備の有無 (・ 無)

・ 内部規程の公表の有無 (・ 無)

・ 公表の方法：筑波大学基幹サイト (ホームページ)

**規則第15条の4第1項第3号ロに掲げる開設者による
業務の監督に係る体制の整備に係る措置**

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況

- ・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況

【国立大学法人筑波大学の組織及び運営の基本に関する規則】

(経営協議会)

第14条 法人に、法人法第20条第1項の規定に基づき、経営協議会を置く。

(経営協議会の組織)

第15条 経営協議会は、次に掲げる委員で組織する。

(1) 学長

(2) 理事（常勤の者に限る。）のうちから学長が指名する者

(3) 第27条第1項に規定する副学長（前号に該当する者を除く。）のうちから学長が指名する者

(4) 第28条に規定する学長特別補佐及び第29条に規定する調整官その他法人の職員のうちから学長が指名する5人以内の者

(5) 法人の役員又は職員以外の者で大学に関し広くかつ高い識見を有するものうちから、第20条に規定する教育研究評議会の意見を聴いて学長が任命するもの 8人以上15人以内

2 経営協議会の委員の過半数は、前項第5号の委員でなければならない。

(経営協議会の審議事項)

第16条 経営協議会は、次に掲げる事項を審議する。

(1) 法人法第20条第5項各号に規定される事項

(2) 国立大学法人筑波大学経営協議会規則（平成16年法人規則第2号）の制定又は改廃に関する事項

(3) 法人規則（法人の経営に関するものに限る。）の制定又は改廃に関する事項

(4) 法人の財産の取得、管理及び処分に関する事項

(5) 積立金の処分に係る文部科学大臣の承認の申請に関する事項

(6) 短期借入金の限度額に関する事項

(7) 長期借入金又は法人の名称を冠する債券の発行に係る文部科学大臣の認可の申請に関する事項

(8) 出資に関する事項

(9) 学長選考・監察会議に対する学長解任の申出の発議に関する事項

(10) その他法人の経営に関する重要事項

- ・ 会議体の実施状況（ 年9回 ）

- ・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（ 有・無 ）（ 年9回 ）

- ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（ 有・無 ）

- ・ 公表の方法：筑波大学基幹サイト（ホームページ）

病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：経営協議会			
会議体の委員名簿			
氏名	所属	委員長 (○を付す)	利害関係
永田 恭介	学長	○	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
加藤 光保	副学長・理事		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
重田 育照	副学長・理事		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
池田 潤	副学長・理事		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
氷見谷 直紀	副学長・理事		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
加藤 和彦	副学長・理事		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
平松 祐司	副学長・理事・附属病院長		<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
井伊 忠義	株式会社テレビ朝日広報局長		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
河田 悌一	関西大学東京センター長 元日本私立学校振興・共済事業団 理事長 元関西大学学長		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
久世 和資	旭化成株式会社 取締役兼副社長執行役員		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
工藤 智規	公益財団法人スポーツ安全協会 顧問		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
齋藤 康	千葉大学名誉教授 元千葉大学長 千葉大学未来医療教育研究機構 特別顧問		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
鈴木 蘭美	国立がん研究センター発ベンチャーARC Therapies 株式会社 代表取締役社長		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
住川 雅晴	つくばグローバル・イノベーション推進機構 理事長 公益財団法人国際科学振興財団 会長		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
花井 陳雄	前協和キリン株式会社 取締役会長 株式会社島津製作所 社外取締役		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
室伏 きみ子	ビューティ&ウェルネス専門職大学 学長 お茶の水女子大学 名誉教授 前お茶の水女子大学長		有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第15条の4第1項第4号に掲げる医療安全管理の適正な実施に
疑義が生じた場合等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況
<ul style="list-style-type: none">・ 情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無)・ 通報件数 (年 0 件)・ 窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無)・ 窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> ・ 無)・ 周知の方法 大学基幹サイト (ホームページ) 、院内専用サイト、医療事故防止ポケットマニュアル等で周知

(様式第 7)

専門性の高い対応を行う上での取組みに関する書類（任意）

1 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
<p>・ 情報発信の方法、内容等の概要</p> <p>広く社会に向けて、病院ホームページ、病院のご案内（病院概要）及び病院広報誌等を通じて、本院の診療指導、各診療科の取り組みをWEBや紙媒体にて情報発信している。</p> <p>また、本院では市民公開講座等を通じて、陽子線治療やがん治療等の情報を定期的に発信するなど、高度医療の啓発活動を行っている。</p>	

2 複数の診療科が連携して対応に当たる体制

① 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の有無	有・無
<p>・ 複数の診療科が連携して対応に当たる体制の概要</p> <p>院内のコンサルテーションマニュアルにより他科の専門医に診察の依頼ができる体制が整っており、複数の診療科が連携して高度な医療を提供できる。</p>	